

平成23年  
山梨県観光入込客統計調査報告書

## 目 次

<b>第1部 観光入込客統計調査</b> .....	<b>1</b>
1. 調査目的.....	2
2. 調査期間.....	2
3. 調査方法.....	2
4. 調査分析項目.....	3
5. 圏域分類.....	4
6. 用語の定義.....	5
7. 平成23年観光客入込客調査結果の概要.....	7
8. 調査結果.....	8
(1) 平成23年本県観光の概況.....	8
(2) 平成23年圏域別観光入込客数（実人数等）.....	9
(3) 平成23年市町村別観光入込客数（実人数等）.....	12
(4) 平成23年宿泊観光客数.....	15
(5) 平成23年観光消費額.....	17
9. 前年との比較.....	18
(1) 月別観光入込客数（実人数）比較.....	18
(2) 圏域別観光入込客数（実人数）比較.....	20
(3) 市町村別観光入込客数（実人数）比較.....	22
(4) 月別の観光動向.....	35
(5) ガソリン価格や交通機関の動向.....	39
(6) 圏域別観光の動向.....	40
<b>第2部 観光地点等パラメータ調査による分析</b> .....	<b>45</b>
1. 調査の概要.....	46
2. 観光客の特性、動態状況の分析.....	47
(1) 本県観光客の全体像.....	47
(2) 属性（性別・年代）別の観光客の特徴.....	69
(3) 圏域別の観光客の特徴.....	73
<b>&lt;アンケート調査票&gt;</b> .....	<b>82</b>

## 第 1 部 観光入込客統計調査

## 1. 調査目的

山梨県観光入込客統計調査（以下、「本調査」という）は、観光客の旅行ニーズや行動パターンが多様化する中で、本県観光客の実態をよりの確に把握することにより、今後の観光施策や観光関係者の事業展開の基礎資料に供することを目的とする。

## 2. 調査期間

平成 23 年 1 月 1 日～平成 23 年 12 月 31 日

## 3. 調査方法

### (1) 調査方法

観光客の実態をよりの確に把握するため、本県では平成 22 年 4 月より観光庁が定めた「観光入込客統計に関する共通基準及び調査要領」を導入し、観光入込客数や観光消費額について、全国共通の基準により四半期毎に調査集計を行っている。

具体的には、①観光地点等入込客数調査（単純集計による延べ人数）、②観光客を対象とする観光地点アンケート（パラメータ）調査を実施し、①及び②の調査結果に、観光庁が実施する他の統計調査の結果を用いて統計量を補正し、観光入込客の分析を行った。

なお、調査方法の詳細を巻末に示す。

図表 1 観光入込客調査方法

項目	調査内容
調査対象	・年間入込客数が1万人以上、又は特定月で5千人以上の観光地点を集計する。（集計対象は前年実績により毎年当初に判定。）
調査方法	・全観光地点を市町村経由で照会
調査地点数	・平成23年調査対象地点467箇所、集計対象地点399箇所

### (2) 集計方法の留意点

観光入込客実人数の算定では、イベント・行祭事を含めていない。

また、各統計数値は、端数処理をしているため表中の合計値と個々の数値の合計が一致しないことがある。

#### 4. 調査分析項目

調査分析項目は以下のとおりである。

図表2 調査分析項目

項目	分析内容
観光客数	実人数、延べ人数（月別、圏域別、市町村別、外国人）
宿泊客数	実人数（月別、圏域別、外国人）
観光消費額	県内総消費額 1人あたり消費額（実人数ベース） 県外・県内宿泊客消費額 県外・県内日帰り客消費額 消費額内訳
観光動態	居住地 性別 年齢 日帰り・宿泊の別 平均訪問観光地点数（県外・県内） 平均宿泊数（県外・県内） 旅行目的 同行者数、グループ形態 利用交通手段 観光情報入手手段 観光消費の実態 観光地の満足度 自由意見 等

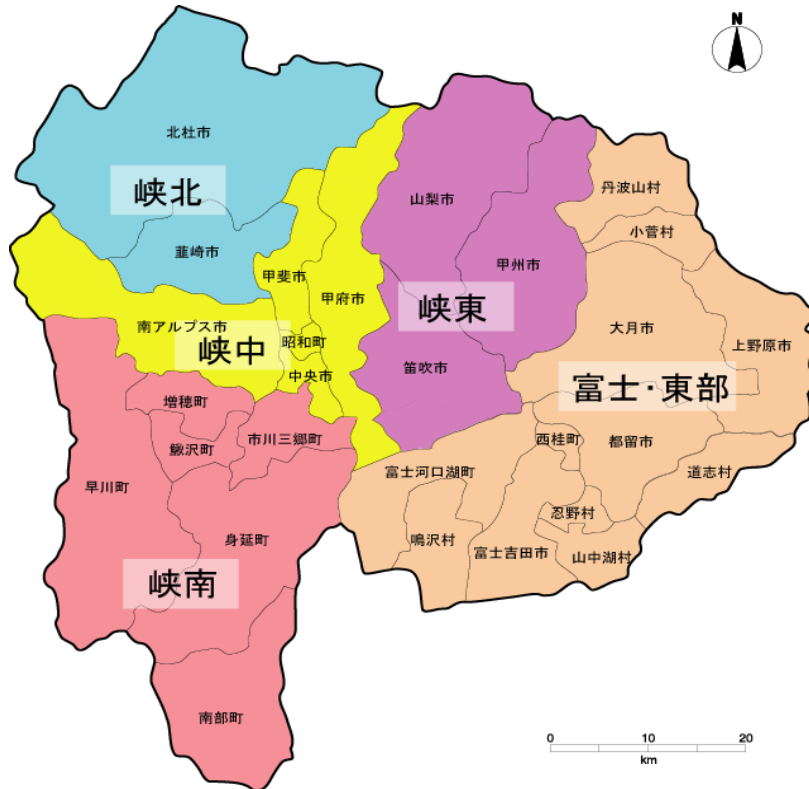
## 5. 圏域分類

本調査では、県内を5つの圏域（峡中、峡東、峡南、峡北、富士・東部）に分類し、圏域毎の観光客の動向分析を行う。

図表3 圏域分類

圏域名	所在市町村
<b>峡中圏域</b> 昇仙峡・湯村温泉周辺 芸術の森・武田神社周辺 広河原・芦安温泉周辺 櫛形山・果実郷周辺 釜無川沿岸 風土記の丘周辺	甲府市（湯村、塩部、上帯那、下帯那、高成町、黒平、竹日向） 旧敷島 甲府市（上記地区以外） 旧芦安村 旧八田村、旧白根町、旧櫛形町 旧童王町、旧双葉町、昭和町、旧玉穂町、旧田富町、旧若草町、旧甲西町 旧中道町、旧豊富村、旧上九一色村（甲府市編入区域）
<b>峡東圏域</b> 大菩薩・恵林寺周辺 勝沼ぶどう郷周辺 西沢渓谷・フルーツ公園周辺 石和温泉・果実郷周辺	旧塩山市 旧勝沼町、旧大和村 山梨市（旧山梨市、旧牧丘町、旧三富村） 笛吹市（旧春日居町、旧石和町、旧御坂町、旧一宮町、旧八代町、旧境川村、旧芦川村）
<b>峡南圏域</b> 身延山・下部温泉周辺 早川周辺 峡南北部 峡南南部	身延町（旧下部町、旧身延町、旧中富町） 早川町 市川三郷町（旧三珠町、旧市川大門町、旧六郷町）、富士川町（旧増穂町、旧鯉沢町） 南部町（旧南部町、旧富沢町）
<b>峡北圏域</b> 八ヶ岳高原周辺 金峰・みずがき周辺 甲斐駒ヶ岳・鳳凰三山周辺 茅ヶ岳周辺	旧高根町、旧長坂町、旧大泉村、旧小淵沢町 旧須玉町 韮崎市、旧白州町、旧武川村 旧明野村
<b>富士・東部圏域</b> 富士山五合目 富士吉田・河口湖・三ヶ峠周辺 本栖湖・精進湖・西湖周辺 山中湖・忍野周辺 大月・北都留 桂川・道志川周辺	富士吉田市、旧河口湖町、旧勝山村 旧上九一色村（富士河口湖町編入区域）、旧足和田村、鳴沢村 忍野村、山中湖村 大月市、旧上野原町、小菅村、丹波山村 都留市、旧秋山村、道志村、西桂町

図表4 新分類による圏域位置図



## 6. 用語の定義

### (1) 観光

余暇、ビジネス、その他の目的のため、日常生活圏を離れ、継続して1年を超えない期間の旅行をし、また滞在する人々の諸活動をいう。

### (2) ビジネス目的兼観光

旅行の主目的がビジネスである者が、観光地点を訪れることを意味する。

### (3) 観光地点

観光・ビジネスの目的を問わず、観光客を集客する力のある施設又はツーリズム等の観光活動の拠点となる地点を意味し、日常的な利用、通過型の利用がほとんどを占めると考えられる地点は対象としないこととする。

### (4) 行祭事・イベント

行祭事とは、地域住民の生活において伝統と慣行により継承されてきた、恒例として日を定め執り行う歴史的催し・祭り、郷土芸能等の集合を意味し、イベントとは、常設又は特設の会場施設において行われる博覧会、見本市、コンベンション等を意味する。

### (5) 観光入込客

日常生活圏以外の場所へ旅行し、そこでの滞在が報酬を得ることを目的としない者とする。本基準では、観光地点及び行祭事・イベントを訪れた者を観光入込客とする。

### (6) 訪日外国人客

観光入込客のうち、日本以外の国に居住し、観光地点及び行祭事・イベントを訪れた者を訪日外国人客とする。

### (7) 観光地点等入込客数（延べ人数）

観光地点及び行祭事・イベント（以下「観光地点等」という。）ごとの観光入込客の総数をいう。

### (8) 観光入込客数（実人数）

県内の観光地点を訪れた観光入込客をカウントした値で、例えば、1人の観光入込客が当該都道府県内の複数の観光地点を訪れたとしても、1人回と数えることとなる。この実人数は、観光地点パラメータ調査で把握された観光入込客の平均訪問地点数で、

延べ人数を除することで求められる。

(9) 訪問地点数

観光入込客1人の1回の旅行において当該都道府県内で訪問した観光地点の数をいう。

(10) 観光消費額単価

観光入込客1人の1回の旅行における当該都道府県内での観光消費額をいう。

(11) 観光消費額

当該都道府県を訪れた観光入込客の消費の総額をいう。観光入込客数（実人数）と観光消費額単価を掛け合わせることで算出される。



## 7. 平成23年観光客入込客調査結果の概要

### (1) 観光入込客

①観光客実人数	23,554 千人	(イベント・行祭事は除く)
②観光客延人数	40,822 千人	(イベント・行祭事を含む)
③平均訪問観光地点数	1.6 地点	

※平均訪問観光地点数は延人数からイベント等を除き算定している。

### (2) 日帰り・宿泊別観光入込客

①日帰り客実人数	18,133 千人
②宿泊客実人数	5,421 千人

### (3) 居住地別観光入込客 (訪日外国人客除く)

①県外客実人数	18,586 千人
②県内客実人数	4,757 千人

### (4) 訪日外国人客

①日帰り客数*	51 千人
②宿泊客数	160 千人

※本項目はパラメータ調査におけるサンプル数が十分確保できず、誤差が大きくなっている可能性がある。

### (5) 目的別観光入込客 (延べ人数)

①自然	4,608 千人	②文化・歴史	8,476 千人
③温泉・健康	6,074 千人	④スポ・レク	9,097 千人
⑤都市型観光	4,526 千人	⑥行祭事・イベント	2,880 千人
⑦その他	5,160 千人		

※本項目は観光地点等から報告のあった観光入込客数の単純集計結果である。

### (6) 季節別観光入込客

① 春(3~5月)	4,949 千人	② 夏(6~8月)	7,316 千人
③ 秋(9~11月)	7,142 千人	④ 冬(1~2月、12月)	4,147 千人

### (7) 観光消費額

①観光消費額	2,479 億円
②1人当たり平均消費額	10,523 円

※本項目は観光パラメータ調査結果の平均消費額単価に基づき算定している。

## 8. 調査結果

### (1) 平成 23 年本県観光の概況

平成 23 年の山梨県における観光入込客数は、実人数で **2,355 万人**と推計された(図表 5)。

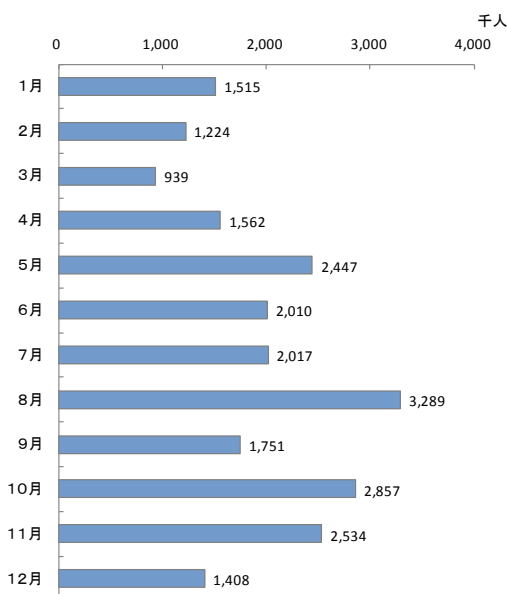
本年の観光入込客の動向に関連して、特筆すべき重大な出来事としては、平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災及びこれに伴う福島県の原子力発電所事故が挙げられる。燃料供給のひっ迫、計画停電による交通機関の運休・ダイヤ変更、観光旅行や集客イベントの自粛ムードの広がり、観光消費マインドの冷え込みなどの影響は、本県観光にも影を落とした。また、震災により惹起された遠出への不安に、長引く景気低迷も相まって、近場の観光スポットで消費を押さえながら楽しむ安・近・短型の観光旅行を志向する傾向<sup>1</sup>が継続しているものと見られる。

月別の観光入込客(実人数)では、8 月が 329 万人(構成比 14.0%)と最も多く、次いで 10 月の 286 万人(同 12.1%)となっている。一方、東日本大震災と福島原発事故の影響を受けて、3 月は 94 万人(同 4.0%)と、際立って少なかった(図表 5)。

第 2 四半期以降、震災の影響から徐々に脱し、5 月、6 月には入込客数が前年同期を上回るなど回復傾向も見られた。従来は東北方面に向かっていた首都圏観光客が新たな観光の対象として本県に目を向け、あるいは本県への訪問回数を増やしてきた可能性もうかがわれる。ただし、安全志向の高まりから富士山への来訪者が際立って減少するなど震災の影響は根強く、急激な円高など景気に及ぼすマイナス要因もあいまって、夏季以降の入込客数は前年の 8 割～9 割の水準で推移しており、入込客数の本格的な回復は今後の課題と考えられる。

図表 5 月別観光入込客(実人数)

項目	観光客数(人)	構成比(%)
1月	1,514,898	6.4%
2月	1,224,127	5.2%
3月	938,975	4.0%
4月	1,562,195	6.6%
5月	2,447,313	10.4%
6月	2,010,492	8.5%
7月	2,017,148	8.6%
8月	3,288,728	14.0%
9月	1,751,124	7.4%
10月	2,856,799	12.1%
11月	2,534,313	10.8%
12月	1,407,888	6.0%
年合計	23,554,000	100.0%



<sup>1</sup> 安近短とは、金額が安く、場所が近く、期間が短いという近年の観光消費の傾向をいう。

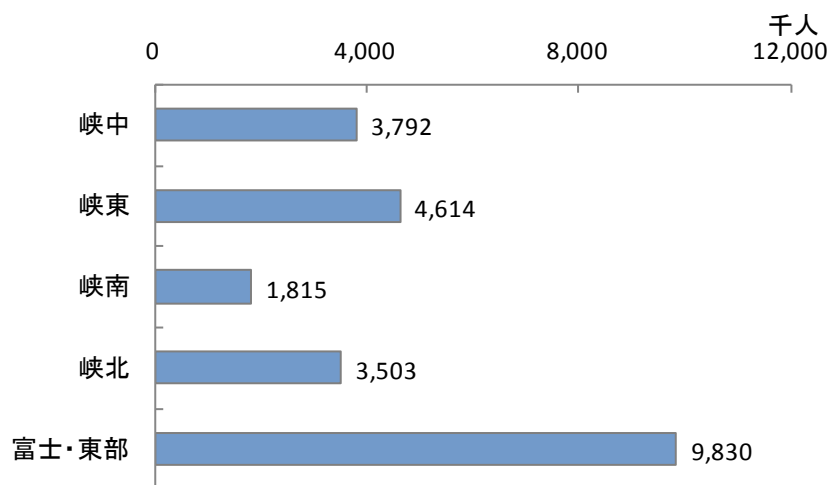
(2) 平成 23 年圏域別観光入込客数（実人数等）

平成 23 年の観光入込客数を圏域別にまとめると、**図表 6** のとおりである。

圏域別では、富士・東部圏域が 983 万人で最も多く、構成比では県内全体の 41.7%を占めている。次いで峡東が 461 万人（19.6%）、峡中が 379 万人（16.1%）、峡北が 350 万人（14.9%）、峡南が 181 万人（7.7%）となっている。

図表 6 圏域別観光客（実人数）

項目	観光客数(人)	構成比
峡 中	3,792,105	16.1%
峡 東	4,613,823	19.6%
峡 南	1,814,887	7.7%
峡 北	3,502,893	14.9%
富士・東部	9,830,292	41.7%
合計	23,554,000	100.0%



なお、平成 23 年の圏域別観光入込客数を、更に詳細に、月別・小圏域単位でまとめると、**図表 7** のとおりである。

また、圏域別観光入込客数の延べ人数単純集計結果を参考として示すと、**図表 8** のとおりである。

図表7 平成23年 観光入込客数 圏域別・月別一覧表 (実人数)

(単位:人)

		H23年												合計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
峡中圏域	昇仙峡・湯村温泉周辺	50,719	21,026	13,986	26,311	36,703	41,840	19,866	28,825	26,724	61,932	81,410	28,395	437,737
	芸術の森・武田神社周辺	100,525	123,069	106,150	95,924	293,573	160,940	152,076	153,005	112,521	269,861	242,059	146,378	1,956,081
	広河原・芦安温泉周辺	0	0	0	112	362	302	925	1,104	471	571	320	0	4,167
	櫛形山・果実郷周辺	9,611	9,750	8,727	8,017	11,843	25,740	10,000	10,531	8,411	12,248	11,780	10,426	137,084
	釜無川沿岸	55,234	102,322	50,843	60,179	67,674	73,248	48,347	56,868	46,876	124,225	91,904	60,656	838,376
	風土記の丘周辺	22,321	21,040	22,220	32,464	45,748	57,036	35,220	44,162	29,301	47,084	38,914	23,152	418,662
	小計	238,409	277,208	201,925	223,007	455,903	359,106	266,434	294,494	224,304	515,920	466,388	269,007	3,792,105
	大菩薩・恵林寺周辺	28,623	22,696	16,509	45,045	46,314	38,679	23,678	22,652	30,684	41,611	43,412	20,068	379,971
	勝沼ぶどう郷周辺	39,324	35,102	23,004	54,361	69,313	129,054	107,307	174,492	200,935	275,043	104,936	55,173	1,268,044
	西沢渓谷・フルーツ公園周辺	67,378	60,102	55,486	84,869	135,666	152,985	72,059	108,809	96,919	182,962	132,877	66,612	1,216,724
石和温泉・果実郷周辺	129,904	95,426	89,327	118,036	130,051	142,429	155,806	247,907	137,377	208,924	179,389	114,508	1,749,084	
小計	265,228	213,325	184,326	302,311	381,344	463,148	358,851	553,860	465,916	708,540	460,614	256,360	4,613,823	
身延山・下部温泉周辺	92,819	36,673	62,454	179,877	142,963	83,406	57,894	62,414	43,825	98,862	103,402	70,195	1,034,784	
早川周辺	319	80	106	624	955	619	880	1,384	508	1,182	1,120	356	8,133	
峡南北部	37,136	29,288	28,035	63,193	38,582	36,702	32,499	125,996	27,166	41,301	59,302	36,635	555,835	
峡南南部	16,579	12,821	11,427	20,518	21,192	17,510	13,399	30,828	12,627	20,687	20,595	17,954	216,137	
小計	146,853	78,862	102,022	264,212	203,692	138,237	104,671	220,622	84,126	162,031	184,419	125,140	1,814,887	
八ヶ岳高原周辺	128,158	96,377	84,818	140,618	228,041	177,741	202,846	332,726	161,674	266,396	159,540	127,449	2,106,184	
金峰・みずがき周辺	5,610	2,820	4,701	12,681	18,710	14,978	14,543	21,821	14,238	26,391	24,129	8,601	169,223	
甲斐駒ヶ岳・鳳凰三山周辺	48,208	49,078	43,750	103,185	91,954	69,557	76,388	141,860	66,127	108,303	82,168	55,537	936,135	
茅ヶ岳周辺	6,140	3,690	4,615	12,341	23,762	28,614	34,692	113,499	8,915	12,913	23,205	18,965	291,351	
小計	188,117	151,965	137,884	288,824	362,467	290,890	328,270	609,925	250,954	414,003	289,042	210,552	3,502,893	
富士山五合目	40,887	37,179	47,375	21,339	106,194	112,283	272,154	365,864	157,759	218,960	139,821	70,608	1,590,423	
富士吉田・河口湖・三つ峠周辺	382,955	241,211	136,140	215,975	358,036	356,062	382,636	690,800	304,770	440,831	555,573	245,989	4,310,978	
本栖湖・精進湖・西湖周辺	121,277	131,898	45,618	115,280	352,860	118,042	137,370	258,844	105,800	157,276	138,545	76,208	1,759,018	
山中湖・忍野周辺	44,399	32,494	21,859	36,190	73,728	42,469	51,077	133,941	47,608	71,006	111,720	55,202	722,293	
大月・北都留	38,389	23,137	15,744	38,768	53,327	55,194	40,394	61,802	44,723	64,870	88,580	40,576	565,504	
桂川・道志川周辺	48,384	36,847	46,081	76,290	99,762	75,060	75,291	98,576	65,164	102,761	99,610	58,247	882,073	
小計	676,291	502,767	312,818	503,842	1,043,907	759,110	958,923	1,609,827	725,824	1,056,304	1,133,850	546,830	9,830,292	
合計	1,514,898	1,224,127	938,975	1,562,195	2,447,313	2,010,492	2,017,148	3,288,728	1,751,124	2,856,799	2,534,313	1,407,888	23,554,000	
四半期合計	3,678,000				6,020,000			7,057,000				6,799,000		
月別構成比	6.4%	5.2%	4.0%	6.6%	10.4%	8.5%	8.6%	14.0%	7.4%	12.1%	10.8%	6.0%	100.0%	

図表8 平成23年 観光入込客数 圏域別・月別一覧表（延べ人数）

(単位:人)

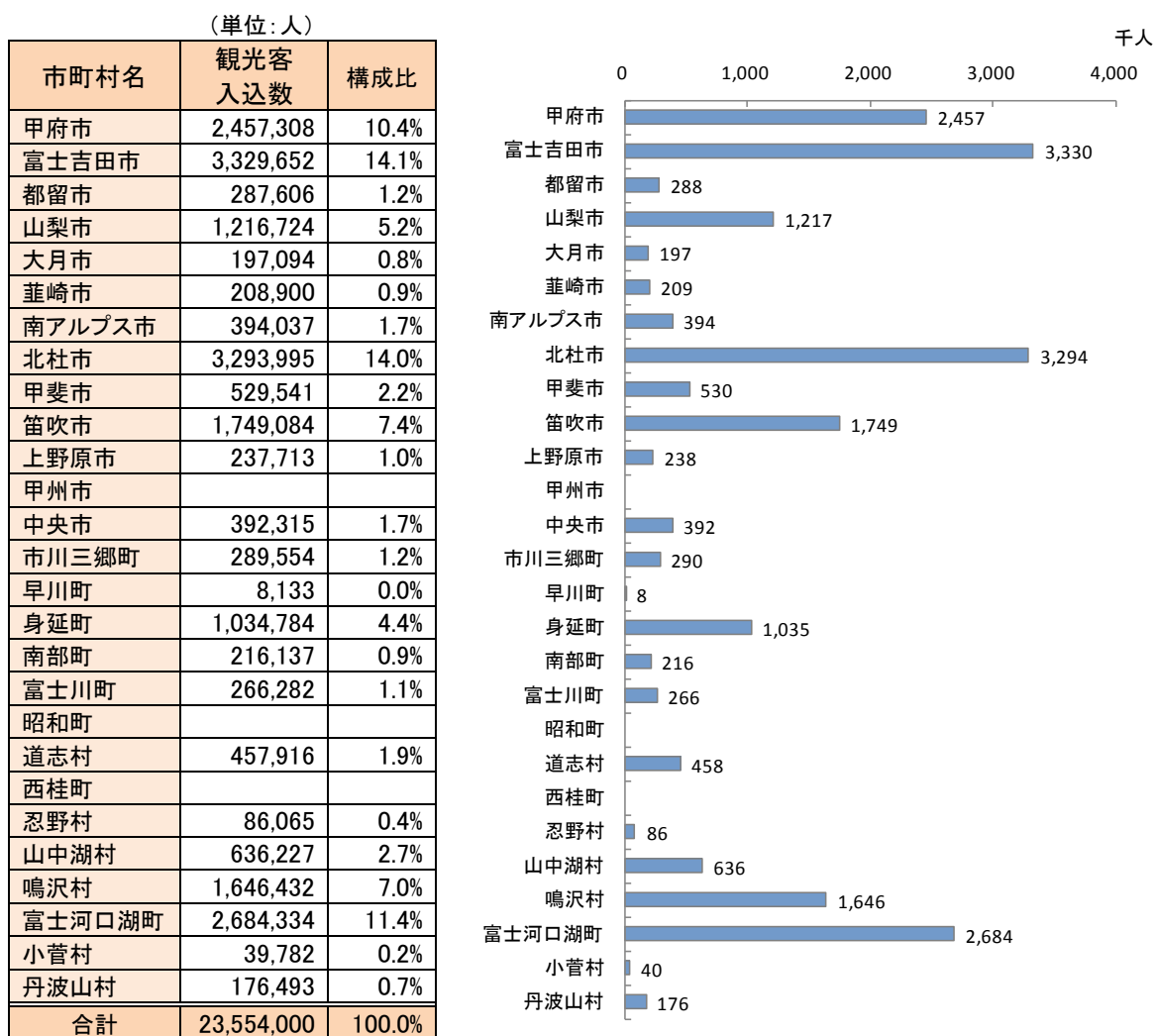
	H23年												合計	
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
峡中圏域	昇仙峡・湯村温泉周辺	85,361	35,388	23,538	42,367	59,102	67,374	41,893	60,787	56,355	91,597	120,405	41,997	726,164
	芸術の森・武田神社周辺	169,186	207,129	178,654	154,463	472,730	259,156	320,698	322,657	237,284	399,125	358,006	216,493	3,293,581
	広河原・芦安温泉周辺	0	0	0	180	583	487	1,950	2,328	993	845	474	0	7,840
	楡形山・果実郷周辺	16,175	16,409	14,687	12,909	19,071	41,449	21,088	22,207	17,738	18,115	17,423	15,420	232,691
	釜無川沿岸	92,960	172,211	85,570	96,905	108,973	117,948	101,954	119,923	98,852	183,729	135,927	89,710	1,404,662
峡東圏域	風土記の丘周辺	37,566	35,411	37,396	52,276	73,666	91,843	74,273	93,128	61,790	69,637	57,554	34,242	718,782
	小計	401,248	468,548	339,845	359,100	734,125	578,257	561,856	621,030	473,012	763,048	689,789	397,862	6,385,720
	大菩薩・恵林寺周辺	48,173	38,198	27,785	72,534	74,578	62,284	49,932	47,769	64,707	61,543	64,207	29,680	641,390
	勝沼ぶどう郷周辺	66,183	59,077	38,716	87,536	111,612	207,811	226,290	367,969	423,733	406,790	155,200	81,601	2,232,518
	西沢渓谷・フルーツ公園周辺	113,399	101,153	93,385	136,661	218,459	246,347	151,958	229,457	204,384	270,601	196,526	98,519	2,060,849
峡南圏域	石和温泉・果実郷周辺	218,631	160,604	150,339	190,070	209,417	229,349	328,565	522,786	289,701	308,999	265,317	169,357	3,043,135
	小計	446,386	359,032	310,225	486,801	614,066	745,791	756,745	1,167,981	982,525	1,047,933	681,250	379,157	7,977,892
	身延山・下部温泉周辺	156,216	61,721	105,111	289,650	230,209	134,306	122,087	131,618	92,418	146,217	152,932	103,819	1,726,304
	早川周辺	537	135	179	1,005	1,538	997	1,855	2,919	1,071	1,748	1,657	526	14,167
	峡南北部	62,501	49,292	47,184	101,757	62,127	59,100	68,533	265,701	57,288	61,084	87,708	54,183	976,458
峡北圏域	峡南南部	27,903	21,578	19,232	33,040	34,124	28,195	28,256	65,010	26,628	30,596	30,460	26,554	371,576
	小計	247,157	132,726	171,706	425,452	327,998	222,598	220,731	465,248	177,405	239,645	272,757	185,082	3,088,505
	八ヶ岳高原周辺	215,694	162,205	142,751	226,432	367,207	286,210	427,341	701,653	340,938	394,000	235,960	188,498	3,888,889
	金峰・みずがき周辺	9,442	4,746	7,912	20,419	30,128	24,119	30,668	46,017	30,026	39,033	35,687	12,721	290,918
	甲斐駒ヶ岳・鳳凰三山周辺	81,136	82,599	73,633	166,155	148,070	112,006	161,088	299,196	139,449	160,181	121,527	82,139	1,627,179
富士・東部圏域	茅ヶ岳周辺	10,334	6,211	7,767	19,872	38,263	46,076	73,159	239,346	18,799	19,098	34,320	28,049	541,294
	小計	316,606	255,761	232,063	432,878	583,668	468,411	692,256	1,286,212	529,212	612,312	427,494	311,407	6,148,280
	富士山五合目	68,814	62,574	79,734	34,361	171,000	180,806	573,920	771,535	332,682	323,842	206,796	104,430	2,910,494
	富士吉田・河口湖・三つ峠周辺	644,523	405,965	229,127	347,778	576,534	573,355	806,903	1,456,760	642,699	651,990	821,695	363,818	7,521,147
	本栖湖・精進湖・西湖周辺	204,112	221,987	76,776	185,631	568,198	190,079	289,686	545,851	223,112	232,612	204,908	112,712	3,055,664
東部圏域	山中湖・忍野周辺	74,724	54,689	36,790	58,275	118,722	68,387	107,712	282,455	100,395	105,906	165,235	81,644	1,254,934
	大月・北都留	64,610	38,940	26,498	62,426	85,871	88,877	85,183	130,329	94,313	95,943	131,010	60,012	964,012
	桂川・道志川周辺	81,432	62,015	77,556	122,848	160,644	120,866	158,774	207,877	137,419	151,984	147,324	86,148	1,514,887
	小計	1,138,215	846,170	526,481	811,319	1,680,969	1,222,370	2,022,178	3,394,807	1,530,620	1,582,277	1,676,968	808,764	17,221,138
	合計	2,549,612	2,060,237	1,580,320	2,515,550	3,940,826	3,237,427	4,253,766	6,935,278	3,692,774	4,225,215	3,748,258	2,082,272	40,821,535
四半期合計	6,190,169	9,693,803						14,881,818		10,055,745				
月別構成比	6.2%	5.0%	3.9%	6.2%	9.7%	7.9%	10.4%	17.0%	9.0%	10.4%	9.2%	5.1%	100.0%	

### (3) 平成 23 年市町村別観光入込客数（実人数等）

平成 23 年の観光入込客数を市町村別にまとめると、**図表 9** のとおりである。

富士吉田市が 333 万人(構成比 14.1%)と最も多く、次いで北杜市が 329 万人（14.0%）、富士河口湖町 268 万人（11.4%）などとなっている。

図表 9 市町村別観光客（実人数）



※一部市町村については、その意向により数値非開示としている。

なお、平成 23 年の市町村別観光入込客数を、更に詳細に月別でまとめると、**図表 10** のとおりである。

また、市町村別観光入込客数の延べ人数単純集計結果を参考として示すと、**図表 11** のとおりである。

図表 10 平成 23 年 観光入込客数 市町村別・月別一覧表 (実人数)

※一部市町村については、その意向により数値非開示としている。

	H23年												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
甲府市	151,563	144,117	119,204	124,646	342,622	213,748	181,118	194,675	144,653	344,004	326,959	169,999	2,457,308
富士吉田市	305,645	142,238	121,624	156,542	285,592	218,668	279,549	623,911	275,369	370,874	352,131	197,509	3,329,652
都留市	17,837	13,438	12,019	23,899	29,147	27,216	22,842	25,241	20,807	35,397	33,499	26,264	287,606
山梨市	67,378	60,102	55,486	84,869	135,666	152,985	72,059	108,809	96,919	182,962	132,877	66,612	1,216,724
大月市	13,188	7,503	4,777	8,139	11,284	26,311	12,767	24,614	14,427	23,756	37,613	12,715	197,094
韮崎市	15,043	12,255	13,410	16,020	18,678	16,104	13,636	29,185	11,596	30,113	17,164	15,696	208,900
南アルプス市	28,277	73,649	24,186	25,393	30,522	43,393	25,225	28,217	21,885	32,299	30,522	30,469	394,037
北杜市	173,075	139,710	124,474	252,804	343,789	274,787	314,634	580,740	239,358	383,890	271,878	194,856	3,293,995
甲斐市	35,147	36,445	34,517	40,183	45,625	52,049	31,835	37,015	31,419	91,815	53,025	40,466	529,541
笛吹市	129,904	95,426	89,327	118,036	130,051	142,429	155,806	247,907	137,377	208,924	179,389	114,508	1,749,084
上野原市	16,434	11,962	12,022	21,126	23,764	21,516	17,509	16,692	21,916	23,571	28,993	22,208	237,713
甲州市													
中央市	22,552	22,007	23,628	32,411	36,532	49,054	27,635	33,904	25,712	36,796	54,900	27,184	392,315
市川三郷町	19,489	14,184	11,122	21,727	19,153	15,966	13,460	106,991	12,819	18,415	17,671	18,557	289,554
早川町	319	80	106	624	955	619	880	1,384	508	1,182	1,120	356	8,133
身延町	92,819	36,673	62,454	179,877	142,963	83,406	57,894	62,414	43,825	98,862	103,402	70,195	1,034,784
南部町	16,579	12,821	11,427	20,518	21,192	17,510	13,399	30,828	12,627	20,687	20,595	17,954	216,137
富士川町	17,647	15,104	16,913	41,466	19,429	20,736	19,039	19,006	14,347	22,886	41,631	18,078	266,282
昭和町													
道志村	19,977	14,775	25,515	40,029	55,464	35,481	41,074	61,172	35,018	54,240	54,450	20,721	457,916
西桂町													
忍野村	3,576	2,730	2,297	4,778	10,672	6,495	9,203	22,671	6,220	9,142	5,640	2,641	86,065
山中湖村	40,822	29,764	19,562	31,412	63,057	35,974	41,874	111,270	41,387	62,464	106,080	52,561	636,227
鳴沢村	105,193	86,779	55,028	84,876	178,121	109,365	189,933	299,896	128,247	183,167	139,328	86,499	1,646,432
富士河口湖町	134,281	181,271	52,481	111,176	353,376	258,355	322,678	391,701	164,712	263,025	342,481	108,797	2,684,334
小菅村	2,916	1,720	1,233	3,095	5,172	2,937	3,040	4,932	2,757	4,364	5,210	2,406	39,782
丹波山村	12,981	7,948	3,213	14,840	22,568	12,518	14,147	22,780	11,002	20,450	23,684	10,362	176,493
合計	1,514,898	1,224,127	938,975	1,562,195	2,447,313	2,010,492	2,017,148	3,288,728	1,751,124	2,856,798	2,534,313	1,407,888	23,554,000
月別構成比	6.4%	5.2%	4.0%	6.6%	10.4%	8.5%	8.6%	14.0%	7.4%	12.1%	10.8%	6.0%	100.0%

(単位:人)

図表 1 1 平成 23 年 観光入込客数 市町村別・月別一覧表（延べ人数）

※一部市町村については、その意向により数値非開示としている。

	H23年												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
甲府市	255,084	242,552	200,624	200,714	551,712	344,191	381,942	410,532	305,044	508,783	483,574	251,429	4,136,181
富士吉田市	514,408	239,391	204,696	252,074	459,879	352,114	589,514	1,315,705	580,699	548,524	520,803	292,117	5,869,924
都留市	30,020	22,617	20,229	38,483	46,934	43,825	48,169	53,228	43,877	52,353	49,545	38,844	486,124
山梨市	113,399	101,153	93,385	136,661	218,459	246,347	151,958	229,457	204,384	270,601	196,526	98,519	2,060,849
大月市	22,196	12,628	8,040	13,106	18,171	42,368	26,924	51,907	30,424	35,135	55,630	18,805	335,334
韮崎市	25,317	20,626	22,570	25,797	30,076	25,931	28,756	61,546	24,454	44,537	25,386	23,214	358,210
南アルプス市	47,591	123,954	40,706	40,889	49,148	69,874	53,195	59,504	46,152	47,771	45,142	45,064	668,990
北杜市	291,289	235,135	209,493	407,081	553,592	442,480	663,500	1,224,666	504,758	567,775	402,108	288,193	5,790,070
甲斐市	59,154	61,338	58,093	64,705	73,468	83,813	67,134	78,058	66,256	135,794	78,424	59,850	886,087
笛吹市	218,631	160,604	150,339	190,070	209,417	229,349	328,565	522,786	289,701	308,999	265,317	169,357	3,043,135
上野原市	27,659	20,132	20,234	34,018	38,267	34,647	36,923	35,201	46,216	34,862	42,881	32,845	403,885
甲州市													
中央市	37,956	37,038	39,767	52,191	58,827	78,990	58,277	71,497	54,221	54,422	81,197	40,205	664,588
市川三郷町	32,800	23,872	18,719	34,986	30,841	25,710	28,384	225,622	27,032	27,236	26,135	27,446	528,783
早川町	537	135	179	1,005	1,538	997	1,855	2,919	1,071	1,748	1,657	526	14,167
身延町	156,216	61,721	105,111	289,650	230,209	134,306	122,087	131,618	92,418	146,217	152,932	103,819	1,726,304
南部町	27,903	21,578	19,232	33,040	34,124	28,195	28,256	65,010	26,628	30,596	30,460	26,554	371,576
富士川町	29,701	25,420	28,465	66,771	31,286	33,390	40,149	40,079	30,256	33,848	61,573	26,737	447,675
昭和町													
道志村	33,622	24,867	42,943	64,457	89,312	57,134	86,618	129,000	73,847	80,221	80,532	30,647	793,200
西桂町													
忍野村	6,019	4,595	3,866	7,694	17,184	10,459	19,407	47,809	13,117	13,521	8,342	3,906	155,919
山中湖村	68,705	50,094	32,924	50,581	101,538	57,928	86,305	234,646	87,278	92,385	156,893	77,738	1,099,015
鳴沢村	177,043	146,051	92,614	136,673	286,823	176,107	400,531	632,421	270,448	270,905	206,066	127,932	2,923,614
富士河口湖町	225,998	305,084	88,327	179,024	569,030	416,020	680,465	826,019	347,346	389,014	506,530	160,911	4,693,768
小菅村	4,907	2,895	2,076	4,984	8,329	4,729	6,411	10,401	5,813	6,455	7,705	3,558	68,263
丹波山村	21,847	13,377	5,407	23,896	36,341	20,157	29,833	48,038	23,202	30,245	35,028	15,326	302,697
合計	2,549,612	2,060,237	1,580,320	2,515,550	3,940,826	3,237,427	4,253,766	6,935,278	3,692,774	4,225,215	3,748,258	2,082,272	40,821,535
月別構成比	6.2%	5.0%	3.9%	6.2%	9.7%	7.9%	10.4%	17.0%	9.0%	10.4%	9.2%	5.1%	100.0%



#### (4) 平成 23 年宿泊観光客数

平成 23 年の宿泊観光客数（実人数）は、542 万人と推計された(図表 12)。

※ 本年は、観光庁実施の宿泊旅行統計調査に係る提供データを用いており、前年(山梨県観光宿泊客統計調査結果)との単純な比較はできないが、参考までに掲げると、H22：580 万人から約 38 万人(6.5%)程度の減少という見方もある。

圏域別に見ると、富士・東部圏域が 279 万人と 50%強を占め最多となった。次いで、峡東圏域(102 万人)、峡中圏域(76 万人)、峡北圏域(71 万人)、峡南圏域(15 万人)の順となっている。

さらに小圏域別に見ると、主なエリアでは、河口湖周辺の宿泊施設群などを擁する「富士吉田・河口湖・三つ峠周辺」で 168 万人と群を抜いて多く、メジャーな温泉観光地のある「石和温泉・果実郷周辺」で 87 万人、山中湖周辺の宿泊施設群を持つ「山中湖・忍野周辺」で 68 万人、八ヶ岳地域を含む「八ヶ岳高原周辺」で 61 万人、市街地の宿泊施設群を有する「芸術の森・武田神社周辺」で 52 万人などとなっている。

峡中・峡東の市街地型観光地においては年間を通して比較的客数の変動が小さい一方、富士北麓や峡北の自然資源豊かなエリアについては、特に夏季において客数が著しく増加するなど、季節的な変動が大きくなっている。

なお、外国人の宿泊客について見ると、「富士吉田・河口湖・三つ峠周辺(70 千人)」、「山中湖・忍野周辺(37 千人)」、「本栖湖・精進湖・西湖周辺(26 千人)」の富士北麓 3 エリアで全体の 83%を占めており、宿泊を伴う富士山周辺地域での観光志向が極めて強いことがうかがえる。

宿泊客減少要因の一つとして、東日本大震災とこれに伴う原子力発電所事故の影響で、小中高校の県内への修学旅行客が減少していることが挙げられる。平成 23 年度には修学旅行で県内に宿泊した学校数や児童生徒数が約 7 割程度減少したとの調査結果もあり、今後は、当地への修学旅行に関する不安の解消や魅力の向上など、宿泊客を呼び戻す努力が必要になるものと考えられる。

また、近年の日本政府による個人観光ビザ要件緩和に伴い、外国人観光客の大宗を占める中国人観光客の旅行形態が、団体型から個人型にシフトしているとの大手旅行会社による分析もある。当地への外国人宿泊客誘致に向けては、こうした個別化・多様化するニーズにきめ細かに対応し得るような旅行商品の開発、情報発信や旅行事業者等との連携強化が一層重要になってくるものと見込まれる。

図表 1 2 平成 23 年 四半期別・圏域別 推計宿泊者数一覧表 (実人数ベース)

(単位:人)

区 分	1-3月期			4-6月期			7-9月期			10-12月期			H23 合計
	宿泊者数	圏域計		宿泊者数	圏域計		宿泊者数	圏域計		宿泊者数	圏域計		
		うち外国人 宿泊者数			うち外国人 宿泊者数			うち外国人 宿泊者数			うち外国人 宿泊者数		
峡 中	昇仙峡・湯村温泉周辺	32,808	384	29,807	62	37,519	366	43,224	218				
	芸術の森・武田神社周辺	167,785	1,079	108,225	353	128,884	1,264	114,958	527				
	広河原・芦安温泉周辺	379	0	1,777	0	3,543	35	1,130	0			763,648	
	櫛形山・果実郷周辺	2,174	31	2,518	0	2,670	5	4,251	13			184,759	
	釜無川沿岸	16,225	903	20,142	32	23,350	168	20,706	66				
風土記の丘周辺	511	0	0	0	572	0	490	0					
峡 東	大菩薩・恵林寺周辺	9,841	0	8,477	140	17,313	0	17,253	0				
	勝沼ぶどう郷周辺	4,894	0	7,128	4	11,247	2	8,721	0				
	西沢渓谷・フルーツ公園周辺	12,488	0	17,926	4	17,534	9	15,077	13			1,016,389	
	石和温泉・果実郷周辺	192,397	9,048	205,997	49	223,052	240	247,044	372				
	身延山・下部温泉周辺	16,144	2	38,803	467	46,773	1,119	27,118	1				
峡 南	早川周辺	0	0	4,435	0	0	0	0	0				
	峡南北部	954	0	3,219	115	2,393	29	1,458	0			30,804	
	峡南南部	1,419	0	1,780	0	2,679	0	2,229	0				
	八ヶ岳高原周辺	78,992	1,860	138,848	3,276	261,032	2,285	128,020	1,576				
	金峰・みずがき周辺	5,821	0	8,945	0	10,195	0	7,405	0			705,791	
富 士 東 部	甲斐駒ヶ岳・鳳凰三山周辺	16,224	0	22,897	0	16,216	0	7,957	4			144,069	
	茅ヶ岳周辺	340	0	917	0	1,295	4	688	0				
	富士山五合目	0	0	0	0	0	0	0	0				
	富士吉田・河口湖・三つ峠周辺	251,862	26,560	312,335	7,092	785,972	27,714	328,897	8,741				
	本栖湖・精進湖・西湖周辺	54,883	10,317	76,188	2,823	162,554	8,461	56,267	4,866			528,273	
大 月 ・ 北 都 留	山中湖・忍野周辺	75,719	3,810	134,912	3,279	335,193	17,015	130,294	12,588				
	大月・北都留	7,121	6	9,179	79	10,726	34	8,817	13				
	桂川・道志川周辺	5,019	0	9,544	227	26,290	250	3,998	0				
合 計	954,000	54,000	1,164,000	18,000	2,127,000	59,000	2,127,000	1,176,000	29,000	1,176,000	1,176,000	5,421,000	

※ 観光庁「宿泊旅行統計調査」の集計値を基に、回答宿泊施設における従業員数規模ごとの平均値を算出し、小圏域ごとに調査対象施設数に乗じる等により推計した数値

(5) 平成 23 年観光消費額

本県の観光消費額を、国からの提供データ、アンケート調査に基づく 1 人あたり観光消費額単価等から算出した。この結果、総消費額は 2,479 億円となった (図表 13)。また、1 人当たりの平均観光消費額を求めると、10,523 円となった。

図表 13 宿泊・日帰り別観光消費額総括表

(A) 観光入込客数 (実人数) (千人回)

区分	日帰り客 18,133		宿泊客 5,421		合計
	観光等	ビジネス	観光等	ビジネス	
県内	4,075	53	448	181	4,757
県外	13,883	71	3,554	1,078	18,586
訪日外国人	51	-	141	19	211
合計	18,009	124	4,143	1,278	23,554

※宿泊客数は観光庁「宿泊旅行統計調査」の数値を活用

(B) 観光消費額単価 (円/人回)

	日帰り客		宿泊客	
	観光等	ビジネス	観光等	ビジネス
県内	4,871	4,821	17,529	-
県外	7,613	10,496	24,378	20,761
訪日外国人	7,827	-	21,032	55,920

(C) 観光消費額 = (A) 観光入込客 (実人数) × (B) 観光消費額単価 (百万円)

	日帰り客		宿泊客		合計
	観光等	ビジネス	観光等	ビジネス	
県内	19,851	255	7,847	-	27,953
県外	105,683	742	86,651	22,376	215,452
訪日外国人	402	-	2,965	1,088	4,455
H23 合計	125,936	997	97,463	23,464	247,860

※ビジネスの県内分、訪日外国人分の「-」は十分なサンプル数が得られないことによる。

観光地点パラメータ調査による平均値 (参考値)

サンプル数 (人)	平均同行者数 (人)	1人あたり平均訪問地点数 (地点)	1人あたり平均消費額 (円)	1人あたり平均訪問都道府県数 (箇所)
13,749	4.2	1.6	10,523	1.2

## 9. 前年との比較

平成 22 年 4 月から、従来の調査・集計方法が全面的に国の共通基準と調査要領に変更されたため、第 2 四半期以降の 4 月から 12 月の期間については、同一の基準により前年比較が可能となった。ここでは、平成 22、23 両年の当該期間（9 か月）における観光入込客数について、実人数ベースで比較する。

### （1）月別観光入込客数（実人数）比較

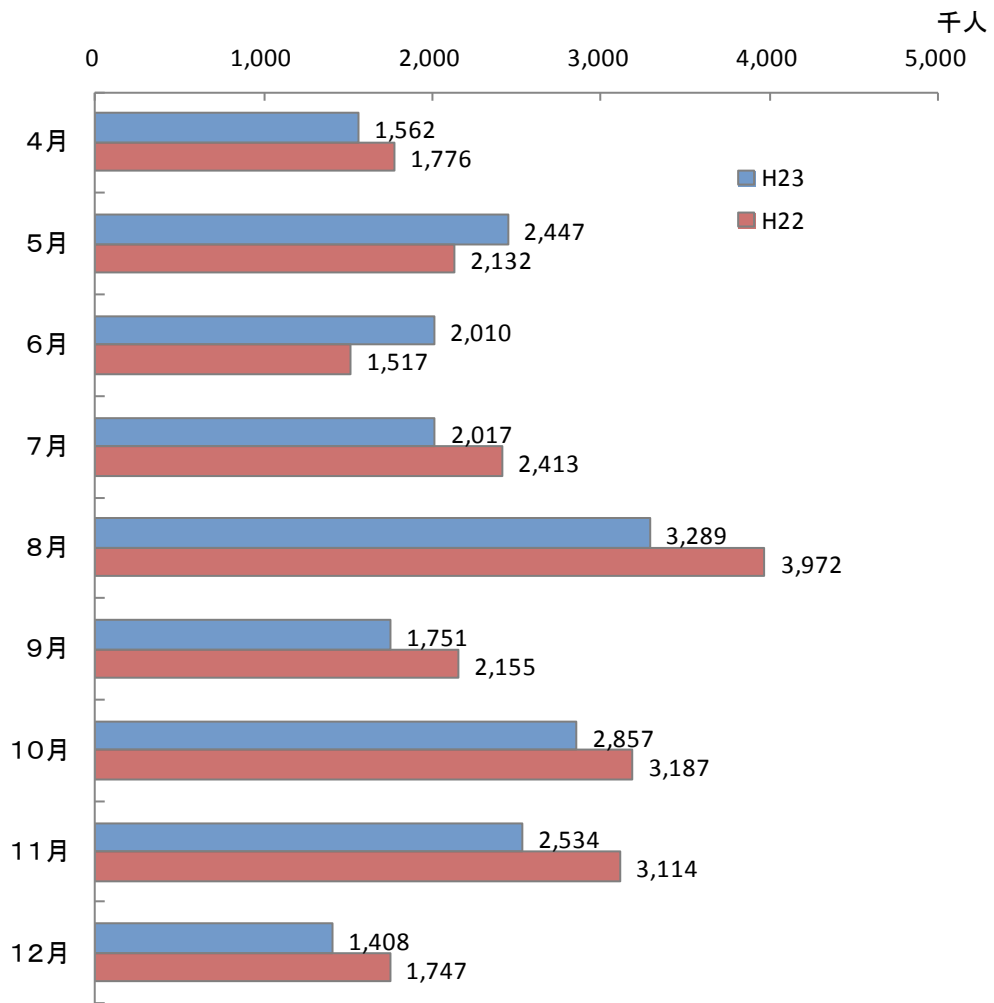
平成 23 年 4 月～12 月までの観光客数（実人数）は 1,988 万人（前年比 90.3%）と推計され、前年同期に比べて 9.7%の減少となった。

月別に見ると、4 月は前年比 88.0%と減少したものの、5 月から 6 月にかけてはそれぞれ前年比 114.8%、132.5%と伸長した。震災に伴い抑制されてきた観光消費活動が反動的に盛り返し、東北地方への旅行を自粛する観光客層による旅行先振り替えといった現象もあっての伸びと推察される。夏季に入ると傾向が変わり、7 月は前年比 83.6%、8 月は 82.8%、9 月は 81.2%と伸び悩んだ。猛暑や台風が多発などの天候不順の影響のほか、ETC 上限千円割引の終了に伴う、5～6 月期の急増の反動もあったものと考えられる。10 月以降もこの傾向が続き、10 月は前年比 89.6%、11 月、12 月もそれぞれ 81.4%、80.6%と伸び悩んだ（図表 14）。

なお、月別の観光動向については、後述のとおり。

図表 14 観光入込客数の月別比較（実人数）

項目	平成 22 年		平成 23 年		
	観光客入込数	構成比	観光客入込数	構成比	前年比
4月	1,776,220	8.1%	1,562,195	7.9%	88.0%
5月	2,131,758	9.7%	2,447,313	12.3%	114.8%
6月	1,517,021	6.9%	2,010,492	10.1%	132.5%
7月	2,413,223	11.0%	2,017,148	10.1%	83.6%
8月	3,972,347	18.0%	3,288,728	16.5%	82.8%
9月	2,155,430	9.8%	1,751,124	8.8%	81.2%
10月	3,187,199	14.5%	2,856,799	14.4%	89.6%
11月	3,113,676	14.1%	2,534,313	12.8%	81.4%
12月	1,747,126	7.9%	1,407,888	7.1%	80.6%
合計	22,014,000	100.0%	19,876,000	100.0%	90.3%



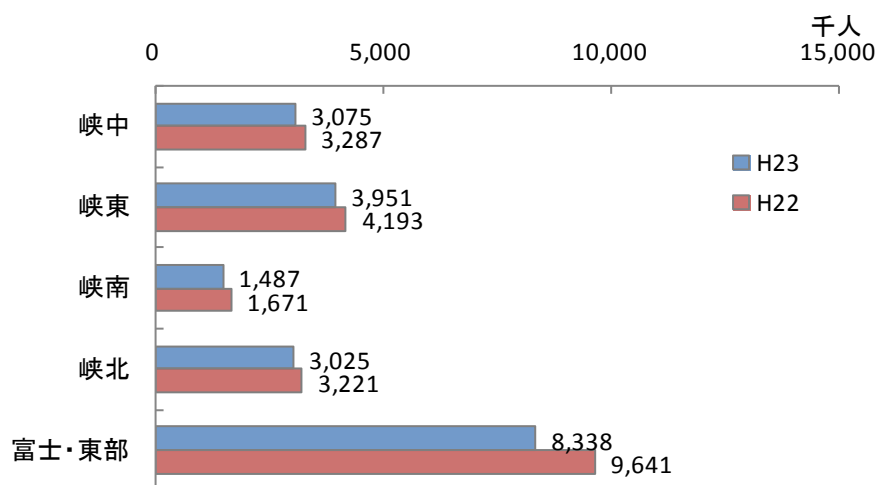
## (2) 圏域別観光入込客数（実人数）比較

圏域別に見ると、峡中（前年比 93.5%）、峡東（同 94.2%）及び峡北（同 93.9%）の各圏域では6%程度の減少で推移した。一方、峡南圏域（同 89.0%）及び富士・東部圏域（同 86.5%）では、やや減少幅が大きくなった（図表 15）。

小圏域の主たる地域を見ていくと、峡中圏域の「芸術の森・武田神社周辺(163 万人)」で前年比 96.2%、峡北圏域の「八ヶ岳高原周辺(180 万人)」で前年比 95.2%と微減となった一方、峡東圏域の「石和温泉・果実郷周辺(143 万人)」で前年比 85.7%、峡南圏域の「身延山・下部温泉周辺(84 万人)」で前年比 92.4%、富士・東部圏域の「富士吉田・河口湖・三つ峠周辺(355 万人)」で前年比 90.3%など、主力の観光地で約 10～15%程度の減少となった。また、震災後の安全志向から富士山への入山客が前年比 3 割程度減少した（図表 16）。

図表 15 観光入込客数の圏域別比較（実人数）

項目	平成 22 年(4-12 月)		平成 23 年(4-12 月)		
	観光客 入込数	構成比	観光客 入込数	構成比	前年比
峡中	3,286,906	14.9%	3,074,563	15.5%	93.5%
峡東	4,193,499	19.1%	3,950,944	19.9%	94.2%
峡南	1,670,855	7.6%	1,487,150	7.5%	89.0%
峡北	3,221,277	14.6%	3,024,927	15.2%	93.9%
富士・東部	9,641,463	43.8%	8,338,416	41.9%	86.5%
合計	22,014,000	100.0%	19,876,000	100.0%	90.3%



図表 1 6 観光入込客数の圏域別比較（月別・小圏域詳細）

(単位:人)

	H23年												H22 合計	前年比
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計				
峡中圏域	昇仙峡・湯村温泉周辺	26,311	36,703	41,840	19,866	28,825	26,724	61,932	81,410	28,395	352,006	372,049	94.6%	
	芸術の森・武田神社周辺	95,924	293,573	160,940	152,076	153,005	112,521	269,861	242,059	146,378	1,626,337	1,691,084	96.2%	
	広河原・芦安温泉周辺	112	362	302	925	1,104	471	571	320	0	4,167	6,541	63.7%	
	柳形山・果実郷周辺	8,017	11,843	25,740	10,000	10,531	8,411	12,248	11,780	10,426	108,996	145,803	74.8%	
	釜無川沿岸	60,179	67,674	73,248	48,347	56,868	46,876	124,225	91,904	60,656	629,977	704,015	89.5%	
	風土記の丘周辺	32,464	45,748	57,036	35,220	44,162	29,301	47,084	38,914	23,152	353,081	367,415	96.1%	
	小計	223,007	455,903	359,106	266,434	294,494	224,304	515,920	466,388	269,007	3,074,563	3,286,906	93.5%	
	峡東圏域	大菩薩・恵林寺周辺	45,045	46,314	38,679	23,678	22,652	30,684	41,611	43,412	20,068	312,143	319,045	97.8%
		勝沼ぶどう郷周辺	54,361	69,313	129,054	107,307	174,492	200,935	275,043	104,936	55,173	1,170,614	1,130,835	103.5%
		西沢渓谷・フルーツ公園周辺	84,869	135,666	152,985	72,059	108,809	96,919	182,962	132,877	66,612	1,033,758	1,070,561	96.6%
石和温泉・果実郷周辺		118,036	130,051	142,429	155,806	247,907	137,377	208,924	179,389	114,508	1,434,427	1,673,059	85.7%	
小計		302,311	381,344	463,148	358,851	553,860	465,916	708,540	460,614	256,360	3,950,944	4,193,499	94.2%	
峡南圏域		身延山・下部温泉周辺	179,877	142,963	83,406	57,894	62,414	43,825	98,862	103,402	70,195	842,838	912,639	92.4%
		早川周辺	624	955	619	880	1,384	508	1,182	1,120	356	7,628	16,078	47.4%
		峡南北部	63,193	38,582	36,702	32,499	125,996	27,166	41,301	59,302	36,635	461,376	536,801	85.9%
		峡南南部	20,518	21,192	17,510	13,399	30,828	12,627	20,687	20,595	17,954	175,310	205,338	85.4%
		小計	264,212	203,692	138,237	104,671	220,622	84,126	162,031	184,419	125,140	1,487,150	1,670,855	89.0%
	峡北圏域	八ヶ岳高原周辺	140,618	228,041	177,741	202,646	332,726	161,674	266,396	159,540	127,449	1,796,631	1,888,021	95.2%
		金峰・みずがき周辺	12,681	18,710	14,978	14,543	21,821	14,238	26,391	24,129	8,601	156,092	179,129	87.1%
		甲斐駒ヶ岳・鳳凰三山周辺	103,185	91,954	69,557	76,388	141,880	66,127	108,303	82,168	55,537	795,099	875,426	90.8%
		茅ヶ岳周辺	12,341	23,762	28,614	34,692	113,499	8,915	12,913	23,205	18,965	276,906	278,703	99.4%
		小計	268,824	362,467	290,890	328,270	609,925	250,954	414,003	289,042	210,552	3,024,927	3,221,277	93.9%
富士・東部圏域		富士山五合目	21,339	106,194	112,283	272,154	365,864	157,759	218,960	139,821	70,608	1,464,982	2,107,291	69.5%
		富士吉田・河口湖・三つ峠周辺	215,975	358,036	356,062	382,636	690,800	304,770	440,831	555,573	245,989	3,550,672	3,933,648	90.3%
		本栖湖・精進湖・西湖周辺	115,280	352,860	118,042	137,370	258,844	105,800	157,276	138,545	76,208	1,460,225	1,481,304	98.6%
		山中湖・忍野周辺	36,190	73,728	42,469	51,077	133,941	47,808	71,606	111,720	55,202	623,541	735,730	84.8%
		大月・北都留	38,768	53,327	55,194	40,394	61,802	44,723	64,870	88,580	40,576	488,234	577,943	84.5%
	桂川・道志川周辺	76,290	99,762	75,060	75,291	98,576	65,164	102,761	99,610	58,247	750,761	805,544	93.2%	
	小計	503,842	1,043,907	759,110	958,923	1,609,827	725,824	1,056,304	1,133,850	546,830	8,338,416	9,641,463	86.5%	
	合計	1,562,195	2,447,313	2,010,492	2,017,148	3,288,728	1,751,124	2,856,798	2,534,313	1,407,888	19,876,000	22,014,000	90.3%	

### (3) 市町村別観光入込客数（実人数）比較

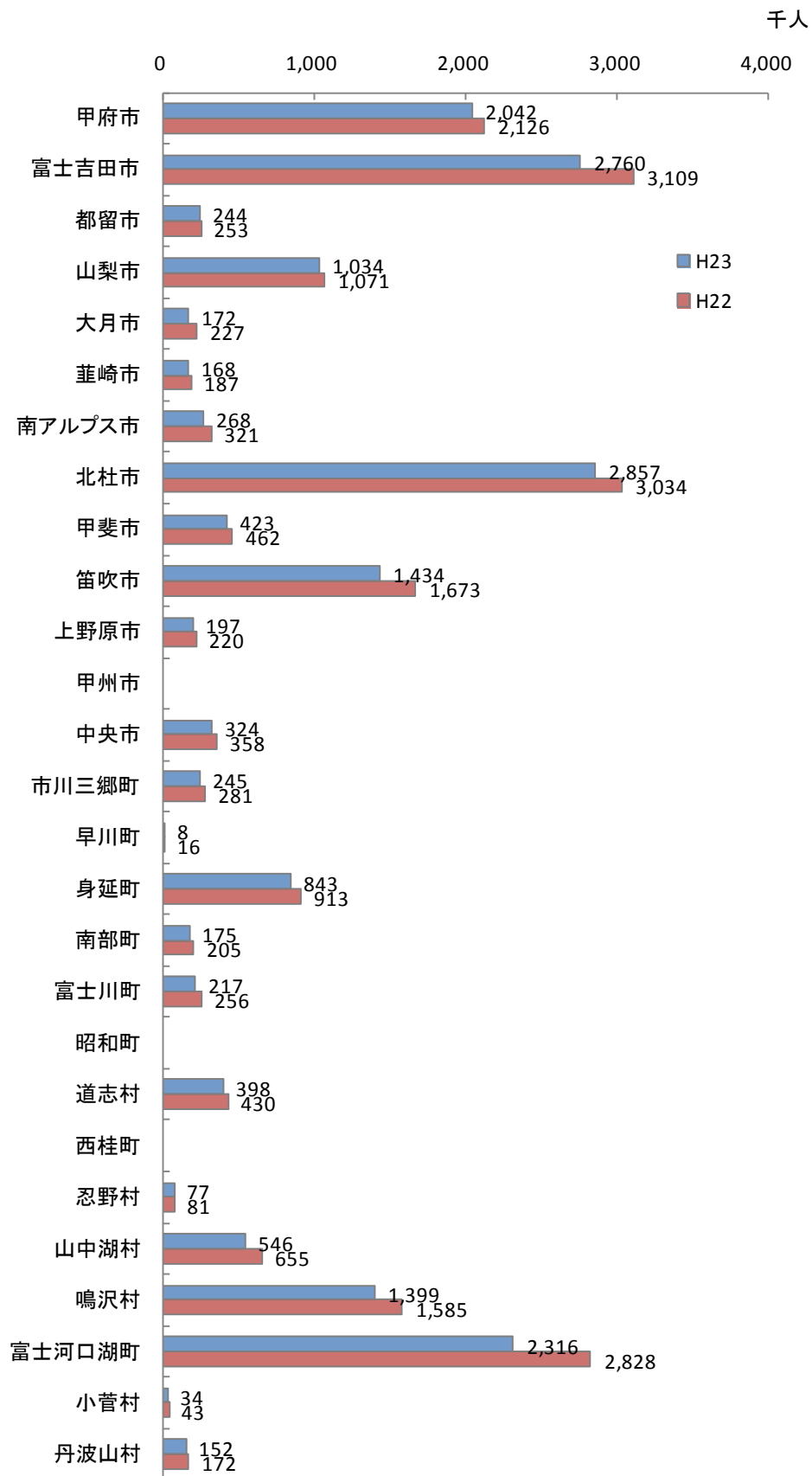
市町村別に見ると、入込数 100 万人超の主要な地域で約 10～18%程度減少（富士吉田市 88.8%、笛吹市 85.7%、鳴沢村 88.3%、富士河口湖町 81.9%）となるのが目立った。一方、甲府市（96.1%）、山梨市（96.6%）については比較的堅調に推移した（図表 17）。

図表 17 観光入込客数の市町村別比較（実人数）

	平成 22 年		平成 23 年		
	観光客 入込数(人)	構成比	観光客 入込数(人)	構成比	前年比
甲府市	2,125,988	9.7%	2,042,424	10.3%	96.1%
富士吉田市	3,109,136	14.1%	2,760,145	13.9%	88.8%
都留市	252,556	1.1%	244,312	1.2%	96.7%
山梨市	1,070,561	4.9%	1,033,758	5.2%	96.6%
大月市	226,775	1.0%	171,626	0.9%	75.7%
韮崎市	187,442	0.9%	168,192	0.8%	89.7%
南アルプス市	320,517	1.5%	267,925	1.3%	83.6%
北杜市	3,033,835	13.8%	2,856,736	14.4%	94.2%
甲斐市	461,857	2.1%	423,432	2.1%	91.7%
笛吹市	1,673,059	7.6%	1,434,427	7.2%	85.7%
上野原市	220,359	1.0%	197,295	1.0%	89.5%
甲州市					
中央市	358,207	1.6%	324,128	1.6%	90.5%
市川三郷町	280,583	1.3%	244,759	1.2%	87.2%
早川町	16,078	0.1%	7,628	0.0%	47.4%
身延町	912,639	4.1%	842,838	4.2%	92.4%
南部町	205,338	0.9%	175,310	0.9%	85.4%
富士川町	256,218	1.2%	216,618	1.1%	84.5%
昭和町					
道志村	429,855	2.0%	397,649	2.0%	92.5%
西桂町					
忍野村	80,835	0.4%	77,462	0.4%	95.8%
山中湖村	654,897	3.0%	546,079	2.7%	83.4%
鳴沢村	1,584,902	7.2%	1,399,432	7.0%	88.3%
富士河口湖町	2,828,202	12.8%	2,316,301	11.7%	81.9%
小菅村	42,779	0.2%	33,913	0.2%	79.3%
丹波山村	171,711	0.8%	152,351	0.8%	88.7%
合計	22,014,000	100.0%	19,876,000	100.0%	90.3%

※一部市町村については、その意向により数値非開示としている。





図表 18 観光入込客数の市町村別比較（実人数・月別）

(単位:人)

	H23年												H22年		前年比
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	合計	合計	合計		
	甲府市	124,646	342,622	213,748	181,118	194,675	144,653	344,004	326,959	169,999	2,042,424	2,125,988	96.1%		
富士吉田市	156,542	285,592	218,668	279,549	623,911	275,369	370,874	352,131	197,509	2,760,145	3,109,136	88.8%			
都留市	23,899	29,147	27,216	22,842	25,241	20,807	35,397	33,499	26,264	244,312	252,556	96.7%			
山梨市	84,869	135,666	152,985	72,059	108,809	96,919	182,962	132,877	66,612	1,033,758	1,070,561	96.6%			
大月市	8,139	11,284	26,311	12,767	24,614	14,427	23,756	37,613	12,715	171,626	226,775	75.7%			
韮崎市	16,020	18,678	16,104	13,636	29,185	11,596	30,113	17,164	15,696	168,192	187,442	89.7%			
南アルプス市	25,393	30,522	43,393	25,225	28,217	21,885	32,299	30,522	30,469	267,925	320,517	83.6%			
北杜市	252,804	343,789	274,787	314,634	580,740	239,358	383,890	271,878	194,856	2,856,736	3,033,835	94.2%			
甲斐市	40,183	45,625	52,049	31,835	37,015	31,419	91,815	53,025	40,466	423,432	461,857	91.7%			
笛吹市	118,036	130,051	142,429	155,806	247,907	137,377	208,924	179,389	114,508	1,434,427	1,673,059	85.7%			
上野原市	21,126	23,764	21,516	17,509	16,692	21,916	23,571	28,993	22,208	197,295	220,359	89.5%			
甲州市															
中央市	32,411	36,532	49,054	27,635	33,904	25,712	36,796	54,900	27,184	324,128	358,207	90.5%			
市川三郷町	21,727	19,153	15,966	13,460	106,991	12,819	18,415	17,671	18,557	244,759	280,583	87.2%			
早川町	624	955	619	880	1,384	508	1,182	1,120	356	7,628	16,078	47.4%			
身延町	179,877	142,963	83,406	57,894	62,414	43,825	98,862	103,402	70,195	842,838	912,639	92.4%			
南部町	20,518	21,192	17,510	13,399	30,828	12,627	20,687	20,595	17,954	175,310	205,338	85.4%			
富士川町	41,466	19,429	20,736	19,039	19,006	14,347	22,886	41,631	18,078	216,618	256,218	84.5%			
昭和町															
道志村	40,029	55,464	35,481	41,074	61,172	35,018	54,240	54,450	20,721	397,649	429,855	92.5%			
西桂町															
忍野村	4,778	10,672	6,495	9,203	22,671	6,220	9,142	5,640	2,641	77,462	80,835	95.8%			
山中湖村	31,412	63,057	35,974	41,874	111,270	41,387	62,464	106,080	52,561	546,079	654,897	83.4%			
鳴沢村	84,876	178,121	109,365	189,933	299,896	128,247	183,167	139,328	86,499	1,399,432	1,584,902	88.3%			
富士河口湖町	111,176	353,376	258,355	322,678	391,701	164,712	263,025	342,481	108,797	2,316,301	2,828,202	81.9%			
小菅村	3,095	5,172	2,937	3,040	4,932	2,757	4,364	5,210	2,406	33,913	42,779	79.3%			
丹波山村	14,840	22,568	12,518	14,147	22,780	11,002	20,450	23,684	10,362	152,351	171,711	88.7%			
合計	1,562,195	2,447,313	2,010,492	2,017,148	3,288,728	1,751,124	2,856,798	2,534,313	1,407,888	19,876,000	22,014,000	90.3%			

## 【参考 1】観光入込客数（延べ人数）比較

前節「9. 前年との比較」における基礎数値（実人数）を推計する基となった観光地点等入込客数（市町村調査による延べ人数）についても、参考までに前年比較を行った。

### ① 月別の推移

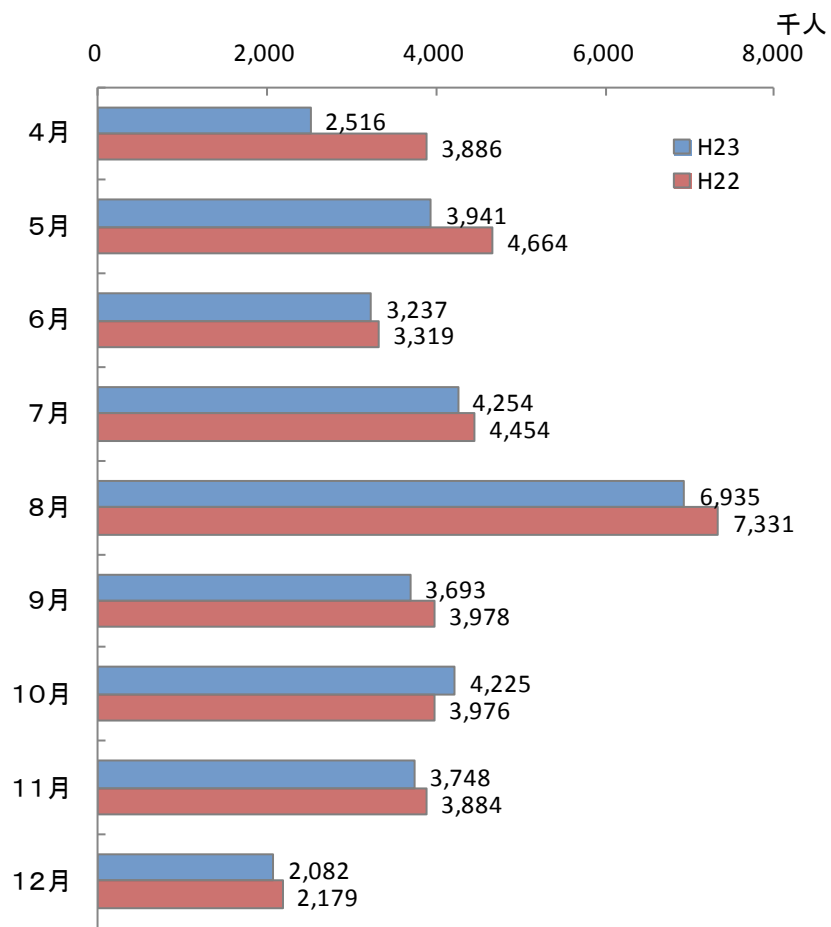
平成 23 年 4 月～12 月までの観光入込客数は 3,463 万人（前年比 91.9%）であり、前年同期に比べて 8.1%の減少となった。

月別に見ると、震災直後の 4 月は前年比 64.7%と大幅に減少したが、5 月（同 84.5%）から 6 月（同 97.5%）に進むにつれ概ね前年並みまで盛り返した。7 月以降は、10 月を除き、前年比で概ね 5%程度のマイナス水準で推移した（図表 19）。

なお、月別の観光動向については、後述のとおり。

図表 19 観光入込客数の月別比較（延べ人数）

項目	平成 22 年		平成 23 年		
	観光客入込数	構成比	観光客入込数	構成比	前年比
4月	3,886,204	10.3%	2,515,550	7.3%	64.7%
5月	4,664,087	12.4%	3,940,826	11.4%	84.5%
6月	3,319,100	8.8%	3,237,427	9.3%	97.5%
7月	4,453,620	11.8%	4,253,766	12.3%	95.5%
8月	7,330,995	19.5%	6,935,278	20.0%	94.6%
9月	3,977,861	10.6%	3,692,774	10.7%	92.8%
10月	3,975,913	10.6%	4,225,215	12.2%	106.3%
11月	3,884,196	10.3%	3,748,258	10.8%	96.5%
12月	2,179,475	5.8%	2,082,272	6.0%	95.5%
合計	37,671,452	100.0%	34,631,366	100.0%	91.9%



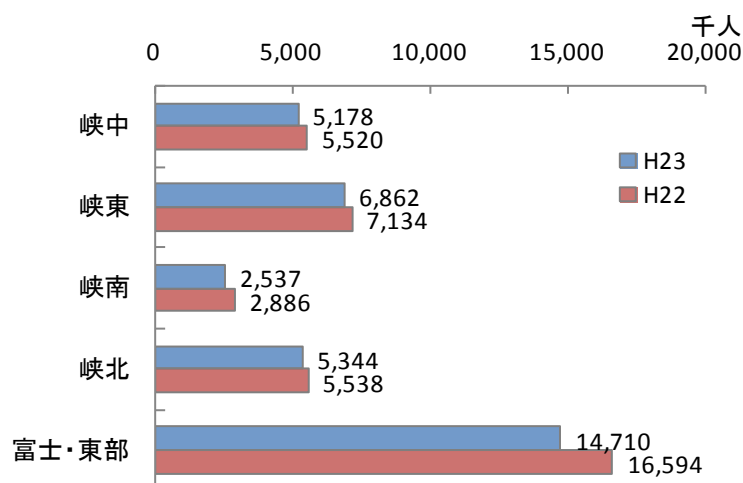
## ② 圏域別の推移

圏域別に見ると、峡東（前年比 96.2%）及び峡北（同 96.5%）で微減となり、峡中（同 93.8%）、富士・東部（同 88.6%）及び峡南（同 87.9%）の各圏域では概ね 7～12%の減少で推移した（図表 20）。

小圏域の主たる地域を見ていくと、峡東圏域では「石和温泉・果実郷周辺(251 万人)」で前年比 85.9%、峡南圏域では「身延山・下部温泉周辺(140 万人)」で前年比 88.7%、富士・東部圏域では「富士吉田・河口湖・三つ峠周辺(624 万人)」で前年比 93.5%となり、主力の観光地で概ね 10～15%程度の減少となった。一方、峡中圏域の「芸術の森・武田神社周辺(274 万人)」では前年比 96.0%、峡北圏域の「八ヶ岳高原周辺(317 万人)」では前年比 97.4%と、比較的堅調に推移した（図表 21）。

図表 20 観光入込客数の圏域別比較（延べ人数）

項目	平成 22 年(4-12 月)		平成 23 年(4-12 月)		
	観光客 入込数	構成比	観光客 入込数	構成比	前年比
峡中	5,519,955	14.7%	5,178,079	15.0%	93.8%
峡東	7,133,800	18.9%	6,862,249	19.8%	96.2%
峡南	2,885,634	7.7%	2,536,916	7.3%	87.9%
峡北	5,538,112	14.7%	5,343,850	15.4%	96.5%
富士・東部	16,593,951	44.0%	14,710,272	42.5%	88.6%
合計	37,671,452	100.0%	34,631,366	100.0%	91.9%



図表 2-1 観光入込客数の圏域別比較（月別・小圏域詳細）

(単位:人)

	H23年												H22年		前年比
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	合計	合計			
峡中圏域	昇仙峡・湯村温泉周辺	42,367	59,102	67,374	41,893	60,787	56,355	91,597	120,405	41,997	581,877	593,760	98.0%		
	芸術の森・武田神社周辺	154,463	472,730	259,156	320,698	322,657	237,284	399,125	358,006	216,493	2,740,612	2,855,682	96.0%		
	広河原・芦安温泉周辺	180	583	487	1,950	2,328	993	845	474	0	7,840	11,506	68.1%		
	楡形山・果実郷周辺	12,909	19,071	41,449	21,088	22,207	17,738	18,115	17,423	15,420	185,420	259,639	71.4%		
	釜無川沿岸	96,905	108,973	117,948	101,954	119,923	98,852	183,729	135,927	89,710	1,053,921	1,167,894	90.2%		
	風土記の丘周辺	52,276	73,666	91,843	74,273	93,128	61,790	69,637	57,554	34,242	608,409	631,474	96.3%		
	小計	359,100	734,125	578,257	561,856	621,030	473,012	763,048	689,789	397,862	5,178,079	5,519,955	93.8%		
	峡東圏域	大菩薩・恵林寺周辺	72,534	74,578	62,284	49,932	47,769	64,707	61,543	64,207	29,680	527,234	568,382	92.8%	
		勝沼ぶどう郷周辺	87,536	111,612	207,811	226,290	367,969	423,733	406,790	155,200	81,601	2,068,542	1,858,027	111.3%	
		西沢渓谷・フルーツ公園周辺	136,661	218,459	246,347	151,958	229,457	204,384	270,601	196,526	98,519	1,752,912	1,781,568	98.4%	
石和温泉・果実郷周辺		190,070	209,417	229,349	328,565	522,786	289,701	308,999	265,317	169,357	2,513,561	2,925,823	85.9%		
小計		486,801	614,066	745,791	756,745	1,167,981	982,525	1,047,933	681,250	379,157	6,862,249	7,133,800	96.2%		
身延山・下部温泉周辺		289,650	230,209	134,306	122,087	131,618	92,418	146,217	152,932	103,819	1,403,256	1,581,991	88.7%		
峡南圏域	早川周辺	1,005	1,538	997	1,855	2,919	1,071	1,748	1,657	526	13,316	30,996	43.0%		
	峡南北部	101,757	62,127	59,100	68,533	265,701	57,288	61,084	87,708	54,183	817,481	918,573	89.0%		
	峡南南部	33,040	34,124	28,195	28,256	65,010	26,628	30,596	30,460	26,554	302,863	354,074	85.5%		
	小計	425,452	327,998	222,598	220,731	465,248	177,405	239,645	272,757	185,082	2,536,916	2,885,634	87.9%		
峡北圏域	八ヶ岳高原周辺	226,432	367,207	286,210	427,341	701,653	340,938	394,000	235,960	188,498	3,168,239	3,251,996	97.4%		
	金峰・みずがき周辺	20,419	30,128	24,119	30,668	46,017	30,026	39,033	35,687	12,721	268,818	299,415	89.8%		
	甲斐駒ヶ岳・鳳凰三山周辺	166,155	148,070	112,006	161,088	299,196	139,449	160,181	121,527	82,139	1,389,811	1,490,103	93.3%		
	茅ヶ岳周辺	19,872	38,263	46,076	73,159	239,346	18,799	19,098	34,320	28,049	516,982	496,598	104.1%		
小計	432,878	583,668	468,411	692,256	1,286,212	529,212	612,312	427,494	311,407	5,343,850	5,538,112	96.5%			
富士・東部圏域	富士山五合目	34,361	171,000	180,806	573,920	771,535	332,682	323,842	206,796	104,430	2,699,372	3,717,260	72.0%		
	富士吉田・河口湖・三つ峠周辺	347,778	576,534	573,355	808,903	1,456,760	642,699	651,990	821,695	363,818	6,241,532	6,677,656	93.5%		
	本栖湖・精進湖・西湖周辺	185,631	568,198	190,079	289,686	545,851	223,112	232,612	204,908	112,712	2,552,789	2,655,039	96.1%		
	山中湖・忍野周辺	58,275	118,722	68,387	107,712	282,455	100,395	105,906	165,235	81,644	1,088,731	1,205,351	90.3%		
	大月・北都留	62,426	85,871	88,877	85,183	130,329	94,313	95,943	131,010	60,012	833,964	966,696	86.3%		
	桂川・道志川周辺	122,848	160,644	120,866	158,774	207,877	137,419	151,984	147,324	86,148	1,293,884	1,371,949	94.3%		
	小計	811,319	1,680,969	1,222,370	2,022,178	3,394,807	1,530,620	1,562,277	1,676,968	808,764	14,710,272	16,593,951	88.6%		
	合計	2,515,550	3,940,826	3,237,427	4,253,766	6,935,278	3,692,774	4,225,215	3,748,258	2,082,272	34,631,366	37,671,452	91.9%		

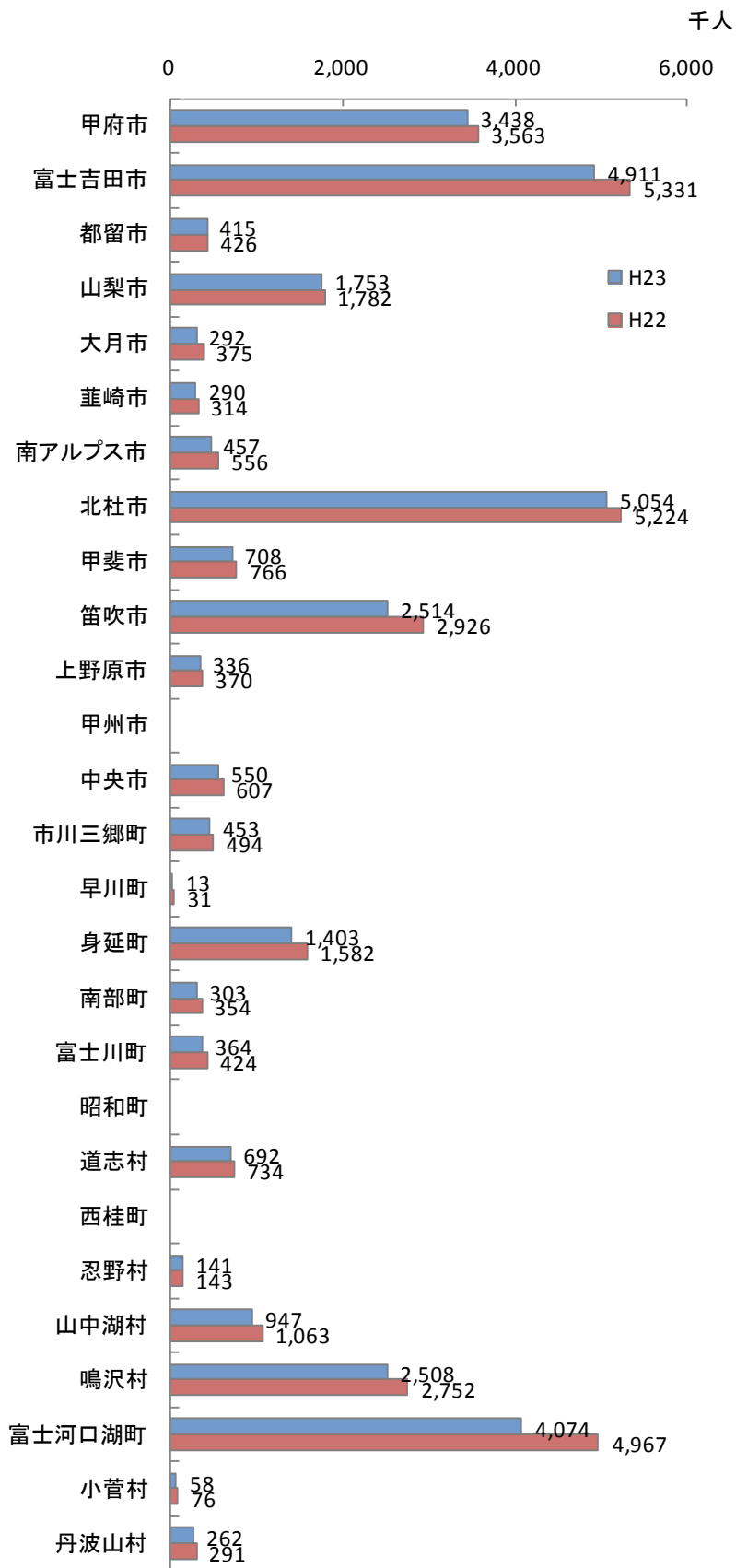
### ③ 市町村別の推移

市町村別に見ると、入込数 100 万人超の主要な地域では 3～8%程度の減少（富士吉田市 92.1%、北杜市 96.7%、甲府市 96.5%、山梨市 98.4%ほか）となった。ただし、富士河口湖町（82.0%）、笛吹市（85.9%）については 15～18%とやや減少幅が大きくなった（図表 22）。

図表 2 2 観光入込客数の市町村別比較（延べ人数）

	平成 22 年		平成 23 年		
	観光客 入込数(人)	構成比	観光客 入込数(人)	構成比	前年比
甲府市	3,563,013	9.5%	3,437,921	9.9%	96.5%
富士吉田市	5,330,759	14.2%	4,911,429	14.2%	92.1%
都留市	426,441	1.1%	415,258	1.2%	97.4%
山梨市	1,781,568	4.7%	1,752,912	5.1%	98.4%
大月市	374,821	1.0%	292,470	0.8%	78.0%
韮崎市	314,129	0.8%	289,697	0.8%	92.2%
南アルプス市	555,595	1.5%	456,739	1.3%	82.2%
北杜市	5,223,983	13.9%	5,054,153	14.6%	96.7%
甲斐市	765,636	2.0%	707,502	2.0%	92.4%
笛吹市	2,925,823	7.8%	2,513,561	7.3%	85.9%
上野原市	369,975	1.0%	335,860	1.0%	90.8%
甲州市					
中央市	606,849	1.6%	549,827	1.6%	90.6%
市川三郷町	494,405	1.3%	453,392	1.3%	91.7%
早川町	30,996	0.1%	13,316	0.0%	43.0%
身延町	1,581,991	4.2%	1,403,256	4.1%	88.7%
南部町	354,074	0.9%	302,863	0.9%	85.5%
富士川町	424,168	1.1%	364,089	1.1%	85.8%
昭和町					
道志村	734,033	1.9%	691,768	2.0%	94.2%
西桂町					
忍野村	142,637	0.4%	141,439	0.4%	99.2%
山中湖村	1,062,714	2.8%	947,292	2.7%	89.1%
鳴沢村	2,752,322	7.3%	2,507,906	7.2%	91.1%
富士河口湖町	4,966,875	13.2%	4,074,359	11.8%	82.0%
小菅村	75,865	0.2%	58,385	0.2%	77.0%
丹波山村	291,133	0.8%	262,066	0.8%	90.0%
合計	37,671,452	100.0%	34,631,366	100.0%	91.9%

※一部市町村については、その意向により数値非開示としている。





図表 2-3 観光入込客数の市町村別比較（延べ人数・月別）

(単位:人)

	H23年												H22年		前年比
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	合計	合計			
	甲府市	200,714	551,712	344,191	381,942	410,532	305,044	508,783	483,574	251,429	3,437,921	3,563,013	96.5%		
富士吉田市	252,074	459,879	352,114	589,514	1,315,705	580,699	548,524	520,803	292,117	4,911,429	5,330,759	92.1%			
都留市	38,483	46,934	43,825	48,169	53,228	43,877	52,353	49,545	38,844	415,258	426,441	97.4%			
山梨市	136,661	218,459	246,347	151,958	229,457	204,384	270,601	196,526	98,519	1,752,912	1,781,568	98.4%			
大月市	13,106	18,171	42,368	26,924	51,907	30,424	35,135	55,630	18,805	292,470	374,821	78.0%			
韮崎市	25,797	30,076	25,931	28,756	61,546	24,454	44,537	25,386	23,214	289,697	314,129	92.2%			
南アールブス市	40,889	49,148	69,874	53,195	59,504	46,152	47,771	45,142	45,064	456,739	555,595	82.2%			
北杜市	407,081	553,592	442,480	663,500	1,224,666	504,758	567,775	402,108	288,193	5,054,153	5,223,983	96.7%			
甲斐市	64,705	73,468	83,813	67,134	78,058	66,256	135,794	78,424	59,850	707,502	765,636	92.4%			
笛吹市	190,070	209,417	229,349	328,565	522,786	289,701	308,999	265,317	169,357	2,513,561	2,925,823	85.9%			
上野原市	34,018	38,267	34,647	36,923	35,201	46,216	34,862	42,881	32,845	335,860	369,975	90.8%			
甲州市															
中央市	52,191	58,827	78,990	58,277	71,497	54,221	54,422	81,197	40,205	549,827	606,849	90.6%			
市川三郷町	34,986	30,841	25,710	28,384	225,622	27,032	27,236	26,135	27,446	453,392	494,405	91.7%			
早川町	1,005	1,538	997	1,855	2,919	1,071	1,748	1,657	526	13,316	30,996	43.0%			
身延町	289,650	230,209	134,306	122,087	131,618	92,418	146,217	152,932	103,819	1,403,256	1,581,991	88.7%			
南部町	33,040	34,124	28,195	28,256	65,010	26,628	30,596	30,460	26,554	302,863	354,074	85.5%			
富士川町	66,771	31,286	33,390	40,149	40,079	30,256	33,848	61,573	26,737	364,089	424,168	85.8%			
昭和町															
道志村	64,457	89,312	57,134	86,618	129,000	73,847	80,221	80,532	30,647	691,768	734,033	94.2%			
西桂町															
忍野村	7,694	17,184	10,459	19,407	47,809	13,117	13,521	8,342	3,906	141,439	142,637	99.2%			
山中湖村	50,581	101,538	57,928	88,305	234,646	87,278	92,385	156,893	77,738	947,292	1,062,714	89.1%			
鳴沢村	136,673	286,823	176,107	400,531	632,421	270,448	270,905	206,066	127,932	2,507,906	2,752,322	91.1%			
富士河口湖町	179,024	569,030	416,020	680,465	826,019	347,346	389,014	506,530	160,911	4,074,359	4,966,875	82.0%			
小菅村	4,984	8,329	4,729	6,411	10,401	5,813	6,455	7,705	3,558	58,385	75,865	77.0%			
丹波山村	23,896	36,341	20,157	29,833	48,038	23,202	30,245	35,028	15,326	262,066	291,133	90.0%			
合計	2,515,550	3,940,826	3,237,427	4,253,766	6,935,278	3,692,774	4,225,215	3,748,258	2,082,272	34,631,366	37,671,452	91.9%			

## 【参考2】観光入込客数の前年比較（1－3月期）

平成22年4月から、従来の調査・集計方法が全面的に国の共通基準と調査要領に変更されたため、第1四半期（1-3月期）については経年比較が困難となった。このため、前年同期からの入込動向を傾向として把握するため、便宜的に平成22年と23年の両年とも継続して回答のあった観光地点等を対象に、延人数の単純集計で参考として比較した。

集計の結果、全体では前年同期比80.6%と減少した。特に、3月の減少(同57.8%)が顕著となっている(図表24)。

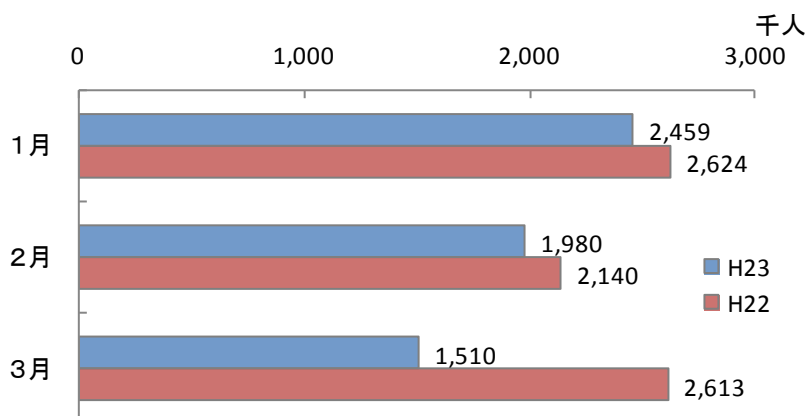
圏域すべてにおいて軒並み前年比7～8割程度となっており、全県にわたって観光入込客数が減少した状況がうかがえる(図表25)。

期中に発生した東日本大震災及びこれに伴う福島原子力発電所事故の影響を直接受けた時期であり、前年からの減少傾向が際立った。

図表24 平成23年（1-3月期）観光入込客数月別の観光動向（延人数単純集計）

項目	平成22年		平成23年		
	回答施設等延人数	構成比	回答施設等延人数	構成比	前年比
1月	2,624,259	35.6%	2,459,286	41.3%	93.7%
2月	2,139,510	29.0%	1,979,625	33.3%	92.5%
3月	2,612,721	35.4%	1,510,071	25.4%	57.8%
期間合計	7,376,490	100.0%	5,948,982	100.0%	80.6%

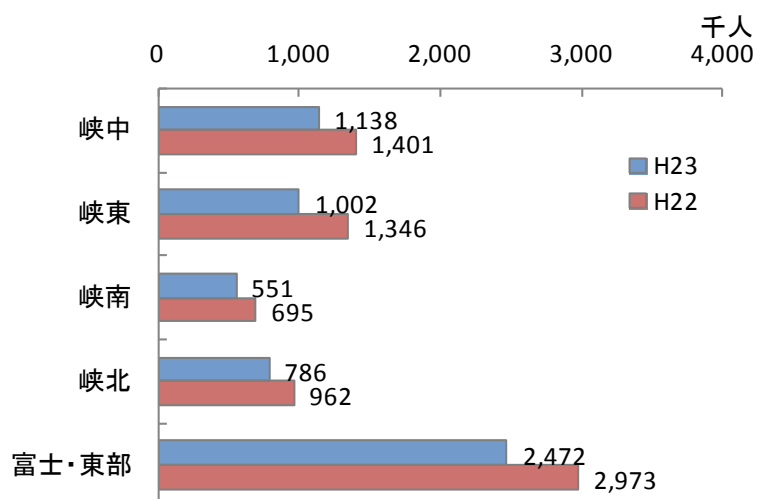
※ 表中の入込客数は、両年共通の有回答施設等のみを集計した参考数値である。



図表 2 5 観光入込客数の圏域別比較

項目	平成 22 年(1-3 月期)		平成 23 年(1-3 月期)		
	回答施設等 延人数	構成比	回答施設等 延人数	構成比	前年比
峡中	1,400,939	19.0%	1,138,444	19.1%	81.3%
峡東	1,346,020	18.2%	1,001,569	16.8%	74.4%
峡南	694,627	9.4%	551,169	9.3%	79.3%
峡北	962,333	13.0%	785,756	13.2%	81.7%
富士・東部	2,972,571	40.3%	2,472,044	41.6%	83.2%
合計	7,376,490	100.0%	5,948,982	100.0%	80.6%

※表中の入込客数は、両年共通の有回答施設等のみを集計した参考数値である。



図表 2 6 観光入込客数の小圏域別比較

(単位:人)

	H23年				H22年				前年比	
	1月	2月	3月	合計	1月	2月	3月	合計		
峡中圏域	昇仙峡・湯村温泉周辺	73,644	30,100	21,557	125,301	70,803	26,959	27,925	125,687	99.7%
	芸術の森・武田神社周辺	163,155	205,027	177,090	545,272	191,157	226,042	279,302	696,501	78.3%
	広河原・芦安温泉周辺	0	0	0	0	0	0	0	0	-
	楡形山・果実郷周辺	16,175	16,409	14,687	47,271	20,734	18,415	22,065	61,214	77.2%
	釜無川沿岸	87,398	166,523	80,375	334,296	90,703	228,121	93,001	411,825	81.2%
	風土記の丘周辺	29,724	27,494	29,086	86,304	35,102	28,405	42,205	105,712	81.6%
小計	370,096	445,553	322,795	1,138,444	408,499	527,942	464,498	1,400,939	81.3%	
峡東圏域	大菩薩・恵林寺周辺	47,943	38,098	27,725	113,766	45,866	33,032	65,027	143,925	79.0%
	勝沼ぶどう郷周辺	56,577	48,300	33,287	138,164	55,813	48,054	78,122	181,989	75.9%
	西沢渓谷・フルーツ公園周辺	113,151	100,872	93,271	307,294	121,384	107,793	146,232	375,409	81.9%
	石和温泉・果実郷周辺	191,282	132,663	118,400	442,345	301,210	159,472	184,015	644,697	68.6%
	小計	408,953	319,933	272,683	1,001,569	524,273	348,351	473,396	1,346,020	74.4%
峡南圏域	身延山・下部温泉周辺	156,216	61,667	104,745	322,628	158,216	61,991	182,539	402,746	80.1%
	早川周辺	537	135	179	851	847	643	959	2,449	34.7%
	峡南北部	62,501	49,292	47,184	158,977	61,230	50,469	91,430	203,129	78.3%
	峡南南部	27,903	21,578	19,232	68,713	32,180	23,663	30,460	86,303	79.6%
	小計	247,157	132,672	171,340	551,169	252,473	136,766	305,388	694,627	79.3%
峡北圏域	八ヶ岳高原周辺	211,838	158,594	138,227	508,659	244,241	178,184	233,014	655,439	77.6%
	金峰・みずがき周辺	7,291	2,990	5,587	15,868	7,752	5,459	8,625	21,836	72.7%
	甲斐駒ヶ岳・鳳凰三山周辺	81,053	82,453	73,411	236,917	80,571	81,659	95,284	257,514	92.0%
	茅ヶ岳周辺	10,334	6,211	7,767	24,312	9,762	6,735	11,047	27,544	88.3%
	小計	310,516	250,248	224,992	785,756	342,326	272,037	347,970	962,333	81.7%
富士・東部圏域	富士山五合目	68,814	62,574	79,734	211,122	66,106	62,200	128,764	257,070	82.1%
	富士吉田・河口湖・三つ峠周辺	637,478	398,605	224,599	1,260,682	650,768	415,428	529,110	1,595,306	79.0%
	本栖湖・精進湖・西湖周辺	203,506	221,396	76,209	501,111	181,997	178,848	153,542	514,387	97.4%
	山中湖・忍野周辺	66,724	47,689	33,665	148,078	59,464	106,939	53,949	220,352	67.2%
	大月・北都留	64,610	38,940	26,498	130,048	55,110	35,361	60,522	150,993	86.1%
	桂川・道志川周辺	81,432	62,015	77,556	221,003	83,243	55,638	95,582	234,463	94.3%
	小計	1,122,564	831,219	518,261	2,472,044	1,096,688	854,414	1,021,469	2,972,571	83.2%
合計	2,459,286	1,979,625	1,510,071	5,948,982	2,624,259	2,139,510	2,612,721	7,376,490	80.6%	

※表中の入込客数は、両年共通の有回答施設等のみを集計した参考数値である。

#### (4) 月別の観光動向

月別の観光の動向について概要をまとめた。3月に発生した東日本大震災の影響は通年で本県観光に影を落とした。入込客数は5月、6月にかけて一時的に盛り返したが、7月以降は基本的に前年比8~9割の水準で推移した。通年の傾向として、観光の「安・近・短」傾向が強まり、家族向けのスポーツレクリエーション施設や日帰り温泉、道の駅などが好調に客数を伸ばした。また、特に7月以降の県外客の傾向として、1旅行当たりの訪問地点数を増やして県内観光を多角的に楽しもうとする動きが見られ、こうした行動傾向を宿泊滞在型観光の振興につなげていくことも今後の課題と考えられる。

※1-3月期の対前年同月比については、平成22年と23年の両年とも継続して回答のあった観光地点等を対象に、延人数の単純集計で比較した数値を用い、4-12月期については、観光庁共通基準に基づく実人数ベースの比較数値を用いている。

##### ■ 1月

1月の対前年同月比は93.7%となった。天候は、全般に冬型の気圧配置となり晴れた日が多かったが、中旬には寒気や東日本を通過した低気圧の影響で雪が降り、16日には、甲府で初雪を観測した。

こうした中、一部の公園や神社、歴史・文化施設等で客数が大きく伸びた一方、国中地域の温泉で客数が落ちこむところが目立った。

##### ■ 2月

2月の対前年同月は92.5%と客足が鈍った。天気は短い周期で変化し、特に、11日から12日にかけてと14日に前線を伴った低気圧が南海上を北東進した影響で大雪となった所があった。また下旬には低気圧や前線の影響で雨模様が続いた。

このため、神社仏閣や遊園地など、屋外型の観光地において客数が大きく落ち込んだ一方で、博物館や道の駅など屋内型の施設では堅調に推移したところが多かった。

##### ■ 3月

3月の対前年同月比は57.8%と激減した。天気は、冬型の気圧配置になる日や移動性高気圧に覆われる日が多く、晴れの日が多かった。上旬と下旬に雨や雪が降ったが、月全体では平年よりかなり少ないなど、天候的には比較的恵まれた月となった。

しかしながら、11日に発生した東日本大震災及びこれに伴う福島県の原子力発電所事故の影響により、首都圏では計画停電が実施され、鉄道の一部運休やガソリンが高騰するなど国民生活にも重大な影響が及んだ。このため、行祭事・イベント等の開催が自粛され、国内外の観光旅行の動きが極度に停滞したことから、月末にかけて宿泊施設などでキャンセルが続出し、県内の観光にも深刻な影響が生じた。

## ■ 4月

4月の対前年同月比は88.0%と減少した。前月に発生した東日本大震災等の影響により、観光旅行や行祭事・集客イベントの自粛ムードが全国に広がった。当月の代表的なイベントである「信玄公祭り～甲州軍団出陣絵巻」が中止されるなど、各地で深刻な影響を受けた。宿泊施設では3月から引き続き予約キャンセルが多発した。

外国人観光客についても、震災の影響により諸外国で日本への渡航自粛の勧告が下旬まで継続し、インバウンド観光全体に深刻な影響が生じた。期中(4-6月期)の外国人宿泊者数は、1万8千人(前年比11.0%)と9割減となった。

天候は、月前半は高気圧に覆われて晴れの日が多くなった。月後半は、高気圧と低気圧が交互に通過したために数日の周期で変化が著しく、下旬の週末には降雨もあった。

甲府地方気象台では、8日に桜(ソメイヨシノ)の満開を観測したが、これは平年に比べ4日遅いタイミングとなった。

## ■ 5月

5月の観光入込客数は244万7千人と、前年比114.8%にまで回復した。4月末より始まった官民合同の国内旅行振興キャンペーンとして「がんばろう！日本」が浸透し、国民の間で観光消費による復興支援の機運が高まり、ゴールデンウィーク期間中は中央自動車道の交通量が前年を上回るなど、観光旅行者の出足も回復に至った。ガソリン価格の高騰などの悪条件もあったが、震災後の安全・安心志向の高まりや、長引く景気低迷により、近場の観光スポットで消費を節減しながら遊ぶ傾向が特に強まり、県内の日帰り温泉施設や道の駅、ファミリー向けのレジャー施設などで前年より増加し、賑わいを見せた。また、県東部のゴルフ場でも前年より利用客が増えるところが目立った。

天候は、ゴールデンウィークを含む上旬に低気圧や前線の影響で曇りや雨の日が多くなった。気象庁予報部は27日ごろに、平年に比べ12日早く山梨県を含む関東甲信地方の梅雨入りを発表するなど、後半は梅雨前線や台風第2号から変わった低気圧の影響により大雨となり、行楽の出足に影響した。

## ■ 6月

6月は、対前年比132.5%と回復した。政府の『生活対策』の一環として、観光などによる地域活性化を目指して実施されていた高速道路の休日特別割引(上限千円)が19日をもって廃止されたこと、高速道路無料化社会実験も同日凍結されたことから、駆け込みの観光消費需要が高まったものとみられる。ただし、県全体としては回復基調となったものの、高速道路によるアクセスの利便性と直接関係の薄い観光地点などでは、前年より客足が落ちこんだままのところも目立った。

天候は、上旬から中旬にかけては梅雨前線の影響を受け曇りや雨の日が多くなった。下旬は太平洋高気圧に緩やかに覆われ、晴れて暑い日が多くなり、甲府(38.1℃)など県内各地で6月の日最高気温の極値が更新されるような状況となったことから、冷涼な富

士北麓地域への出足が早まり、道の駅などの施設で前年を上回る人出が見られた。

## ■ 7月

7月の対前年同月比は83.6%と減少した。中旬まで太平洋高気圧に覆われ、晴れて猛暑の日が多く、特に「海の日」を含む3連休には晴天に恵まれた。一方、東日本大震災の影響で電力需給がひっ迫したことから、政府においては東京電力・東北電力管内全域で、7月-9月の平日9時-20時における使用最大電力の15%削減を奨励したり、7月1日付けで大口需要家に対し電力使用制限令を発動するなど、節電・省エネルギーの機運が国民的に高まりを見せた。首都圏方面から近場の県内に涼をもとめる観光客も増えた反面、省エネ意識・行動の強化が観光消費の縮小につながった可能性もある。

個別に見ると、富士北麓や八ヶ岳南麓の高原リゾート施設や道の駅などが前年より客足を伸ばし、甲府では家族向けのスポレク施設や子供向けの企画展を開いた歴史文化施設などが前年を上回る客数となった。また、富士山山開きの1日には富士急行線の富士吉田駅が「富士山駅」に改名され、富士吉田からの「麓から登山」がPRされるなど、富士登山ブームを盛り上げようとする動きが見られたが、震災後の安全志向の高まりや台風6号により山域の天候が大荒れとなったことから、入山者数は前年の7割程度となった。

## ■ 8月

8月の対前年同月比は82.8%と減少した。天気は、月前半は高気圧に覆われて晴れ、猛暑の日が続いた。中旬の終わりからは前線や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多くなった。7月の項で述べたとおり、省エネ意識・省エネ行動の浸透強化が全体として観光消費マインドの収縮につながった可能性があり、また、5月・6月期における入込客の急回復の反動として、ETC上限千円割引廃止の影響もあって夏季における客数が伸び悩んだ側面もあるとみられる。

個別に見ると、峡北や富士北麓の手軽に遊べる家族向けの観光施設では、涼を求める家族連れ観光客でにぎわいも見せた。また、県東部のゴルフ場や、高原地帯の日帰り温泉施設でも、前年より客数を伸ばしたところが多くなった。観光客の安全志向や月後半の悪天候を要因として、富士山入山者の数は前月から引き続き伸び悩む結果となった。

## ■ 9月

9月の対前年同月比は81.2%と減少した。上旬は台風第12号の影響で大雨となり、中央自動車道や国道の一部で通行止めが相次ぐなど、天候の不順は観光の出足にも大きく影響したと見られる。下旬には台風第15号が県内を直撃し、JR身延線では身延-内船間で線路の盛り土が大規模崩落するなどの被害が発生し、22日から26日まで甲府-西富士宮駅間で不通（全線復旧は平成24年3月17日）となった。このため、身延山・下部温泉エリアでは、主力の歴史文化施設などで客足が遠のくといった影響を受

けたと考えられる。また、富士五湖では、湖の増水により湖畔の宿泊施設や歴史文化施設などで観光客が前年より減少する影響を受けた。

#### ■ 10月

10月の対前年同月比は89.6%と減少した。当月の県内の天候は、低気圧と高気圧が交互に通過したため、数日の周期で変わった。上旬は強い寒気の影響を受け、低温となった時期があった一方、中旬には甲府や南部などで最高気温が30℃近くになるなど気温が高くなった時期があった。電力消費の大きい冷房期を過ぎ、節電・省エネに向けた国民運動も区切りとなったことは、夏季の間に抑制されていた観光消費の回復に向け好材料となったものの、県内への入込客数の回復は緩やかなペースにとどまった。ただし、秋の観光ハイシーズンである当月には、訪問地点数を増やし県内観光を満喫しようという動きから、延べ入込数については前年同月より6%程度の伸びを見せた。

個別に見ると、家族で楽しめる屋外型の公共施設やスポーツレクリエーション施設、国中・富士北麓の歴史文化施設などで前年より増加した。また、富士五湖では9月の台風による大雨の影響で湖畔の水位上昇が続き、富士北麓の精進湖近くでは、7年ぶりに幻の湖と言われる「赤池」が出現し、多くの観光客を集めた。

#### ■ 11月

11月の対前年同月比は81.4%と減少した。当月の天候は、前月同様、月を通じて低気圧と高気圧が交互に通過したことから数日の周期で変わり、中旬には、低気圧の通過に伴い南から非常に暖かく湿った気流が流れ込んだため気温が上がり、局地的に大雨となった。前月からの傾向を引き継ぎ、当月においても入込客実人数は伸び悩んだものの、この四半期の特徴として、1人当たりの観光客が複数の観光地を楽しもうとする傾向が顕著に見られ、こうしたことを反映して延べ入込数は3%程度の微減にとどまった。

なお、石和温泉・果実郷や勝沼ぶどう郷周辺では、県産の新酒ワイン「山梨ヌーボー」の解禁イベント(解禁日は毎年11/3)が定着し、周辺のワイナリーはツアー客で賑わった。また、甲州市勝沼地区などでこの時期に開催される「ワインツーリズム山梨」は本年度4回目を迎え、秋の観光イベントとして定着し、観光入込客数の増加に貢献している。

#### ■ 12月

12月の対前年同月比は80.6%と減少した。天候は、上旬に冬型の気圧配置が長続きせず、低気圧や前線、湿った空気の影響で曇りや雨の日が多くなったが、中旬以降は冬型の気圧配置や高気圧に覆われ、晴れた日が多くなった。

個別に見ると、国中・富士北麓の歴史文化施設やレクリエーション施設で客足が伸びず、各地の道の駅でも利用客が落ち込んだ。

なお、当月の特筆すべき動きとして、甲府市内では3、4日とB級グルメの全国イベントが開催され、県内外からの約10万人(主催者発表)のグルメファンでにぎわいを見せた。



## (5) ガソリン価格や交通機関の動向

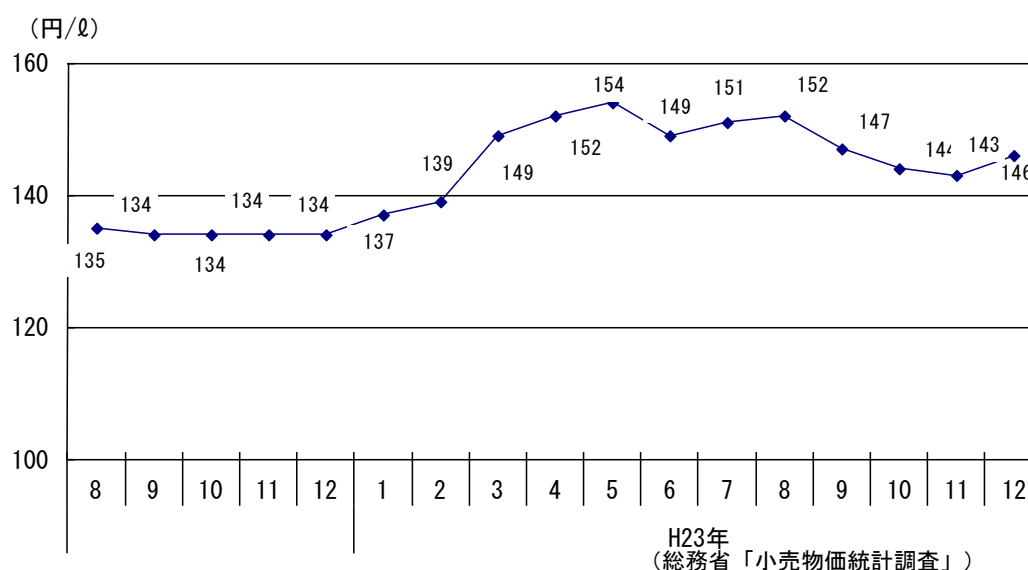
ガソリン価格は年の前半にかけて上昇傾向にあり、5月(154円/ℓ)をピークとしていたのは下落したものの、8月に向け再び上昇に転じた。9月以降は140円台半ばで高止まりの傾向となった。特に3月の東日本大震災直後から、精油所の被災などにより国内の需給がひっ迫し、急激な高騰となった(図表27)。

交通機関の動向として特筆すべきこととしては、次のとおりである。

■ 3月中旬以降は、震災によるイベント自粛の動きが全国に広がる中で、ガソリンの高騰に加えて、東京電力の計画停電に伴い、首都圏の鉄道各社は路線の一部で運休や減便などの対応策をとったため、観光分野での人の動きも深刻な影響を受けた。

■ 9月下旬に台風第15号が県内を直撃し、暴風雨によりJR身延線では身延ー内船間で線路の盛り土が大規模崩落するなどの被害が発生した。このため、9月22日から甲府ー西富士宮駅間で不通となった。同月26日に甲府ー身延駅間で、また同年11月14日に西富士宮ー内船駅間で運転再開したものの、全線復旧は平成24年3月17日まで待つこととなり、峡南地域へ向かう観光客の利便性が大きく損なわれるという影響をもたらした。

図表27 ガソリン小売価格の推移



## (6) 圏域別観光の動向

圏域の観光動向を見るために、4月－12月の観光入込客数（実人数）で比較した。

### ① 峡中圏域

峡中圏域では、対前年比 93.5%と減少した（図表 28）。

小圏域別に見ると、「昇仙峡・湯村温泉周辺」では、一部の歴史・文化施設で客数を伸ばしたところがある一方、ゴルフ場などで大幅に客数を減らしたところもあり、地域としては前年から 5%強の減少となった。

「芸術の森・武田神社周辺」では、公共的な歴史・文化施設で堅調に客数を伸ばしたところが多かった半面、民間の歴史・文化施設で客数が伸びず、全体として微減となった。

「広河原・芦安温泉周辺」では、温泉施設の利用者が振るわず大幅な減少となった。

「楡形山・果実郷周辺」では、域内の物産販売施設、サクランボ狩りや温泉施設がいずれも低迷し、入込が大きく減少した。

「釜無川沿岸」では、ワイナリーやレクレーション施設への入込が減少した結果、前年から 10%程度の減少となった。

「風土記の丘周辺」では、歴史・文化施設や一部の温泉施設が好調であったものの、道の駅や農産物直売所で伸び悩み、全体として微減となった。

図表 28 峡中圏域の観光客入込状況（前年比較）

小圏域名	平成 23 年	平成 22 年	対前年比
昇仙峡・湯村温泉周辺	352,006	372,049	94.6%
芸術の森・武田神社周辺	1,626,337	1,691,084	96.2%
広河原・芦安温泉周辺	4,167	6,541	63.7%
楡形山・果実郷周辺	108,996	145,803	74.8%
釜無川沿岸	629,977	704,015	89.5%
風土記の丘周辺	353,081	367,415	96.1%
小計	3,074,563	3,286,906	93.5%

（参考）「行祭事・イベント」に関しては、集計上、実人数から除かれているため直接の関連はないが、本圏域の主要イベントのうち「信玄公祭り」「南アルプス桃源郷マラソン」「フルーツ山麓フェスティバル」「南アルプスサマーフェスティバル」「中央市れんげ祭り」が震災の影響で中止された。このことにより、圏域の観光地点への観光客入込状況に影響をもたらした可能性がある。

## ② 峡東圏域

峡東圏域では、対前年比 94.2%と減少した（図表 29）。

小圏域別に見ると、「大菩薩・恵林寺周辺」では、歴史・文化施設で伸び悩むところもあったものの、物産販売施設等で好調な地点もあり、微減にとどまった。

「勝沼ぶどう郷周辺」では、観光客の受入れを中止したワイナリーもあった一方で、客数を大きく伸ばしたワイナリーもあり、全体としては 3.5%の微増となった。なお、ぶどう狩り・桃狩りはともに前年なみとなった。

「西沢渓谷・フルーツ公園周辺」では、主力の公園施設や温泉などで振るわなかったものの、道の駅や農産物直売所が好調であり、全体としては微減にとどまった。

「石和温泉・果実郷周辺」では、ぶどう狩り・桃狩りが好調であった一方、歴史・文化施設や一部のワイナリーなどで客数が伸びず、全体としては減少となった。

図表 2 9 峡東圏域の観光客入込状況（前年比較）

小圏域名	平成 23 年	平成 22 年	対前年比
大菩薩・恵林寺周辺	312,143	319,045	97.8%
勝沼ぶどう郷周辺	1,170,614	1,130,835	103.5%
西沢渓谷・フルーツ公園周辺	1,033,758	1,070,561	96.6%
石和温泉・果実郷周辺	1,434,427	1,673,059	85.7%
小計	3,950,944	4,193,499	94.2%

（参考）「行祭事・イベント」に関しては、集計上、実人数から除かれているため直接の関連はないが、本圏域の主要イベントのうち「石和よっちゃばれソーラン祭り」「いちのみや桃の花マラソン大会」「笛吹市桃の花まつり」「川中島戦国合戦絵巻」が震災の影響で中止された。このことにより、圏域への観光客入込状況に影響をもたらした可能性がある。

### ③ 峡南圏域

峡南圏域では、対前年比 89.0%と減少した（図表 30）。

小圏域別に見ると、「身延山・下部温泉周辺」の観光入込客数は、地域の一大集客スポットである歴史・文化施設及び当該施設へ至る交通機関で、入込客が大きく落ちこみ、全体の客数を押し下げた。

「早川周辺」では、温泉客が振るわず減少となった。

「峡南北部」では、一部ゴルフ場や温泉施設で入込客数が低迷し、全体として減少となった。

「峡南南部」では、域内のゴルフ場、温泉施設、道の駅のすべてにおいて入込が伸びず、前年から減少となった。

図表 30 峡南圏域の観光客入込状況（前年比較）

小圏域名	平成 23 年	平成 22 年	対前年比
身延山・下部温泉周辺	842,838	912,639	92.4%
早川周辺	7,628	16,078	47.4%
峡南北部	461,376	536,801	85.9%
峡南南部	175,310	205,338	85.4%
小計	1,487,150	1,670,855	89.0%

（参考）「行祭事・イベント」に関しては、集計上、実人数から除かれているため直接の関連はないが、本圏域の主要イベントのうち「南アルプス早川山菜祭り」「たけのこまつり」が震災の影響で中止された。このことにより、圏域への観光客入込状況に影響をもたらした可能性がある。

#### ④ 峡北圏域

峡北圏域では、対前年比 93.9%と減少した（図表 31）。

小圏域別に見ると、「八ヶ岳高原周辺」では、屋外型のレクリエーション施設で客数が伸びたものの、一部の歴史・文化施設で大きく減少し、全体として 5%程度の減少となった。

「金峰・みずがき周辺」では、温泉、物産販売施設や自然体験型公園など主要な観光地点で客数が伸びず、全体として減少した。

「甲斐駒ヶ岳・鳳凰三山周辺」では、公園施設で客数を伸ばしたところもあったが、震災に伴い見学受入れの中止や節電協力による営業制限を実施した歴史・文化施設があった影響などで、地域全体としては 10%程度の減少となった。

「茅ヶ岳周辺」では、ゴルフ場及び温泉施設で客数が伸び、前年並みとなった。

図表 31 峡北圏域の観光客入込状況（前年比較）

小圏域名	平成 23 年	平成 22 年	対前年比
八ヶ岳高原周辺	1,796,831	1,888,021	95.2%
金峰・みずがき周辺	156,092	179,129	87.1%
甲斐駒ヶ岳・鳳凰三山周辺	795,099	875,426	90.8%
茅ヶ岳周辺	276,906	278,703	99.4%
小計	3,024,927	3,221,277	93.9%

## ⑤ 富士・東部圏域

富士・東部圏域では、対前年比 86.5%と減少した（図表 32）。

小圏域別に見ると、「富士山五合目」は、震災後から夏山シーズンを含む長期にわたり入込客数が大きく減ったことにより、前年から 3 割程度減少した。

「富士吉田・河口湖・三つ峠周辺」では、客数を伸ばした施設もあったものの、一部の歴史・文化施設やレクリエーション施設で入込客数が低迷し、地域全体としては減少となった。

「本栖湖・精進湖・西湖周辺」では、リゾート施設でやや低迷したところもあるが、自然関係の観光地点や自然をテーマとしたレクリエーション施設で客数を伸ばし、微減にとどまった。

「山中湖・忍野周辺」では、主力の温泉施設で微減となったほか、レクリエーション施設で客数が伸びず、全体として 15%程度の減少となった。

「大月・北都留」では、一部のゴルフ場や温泉施設で客数が伸び悩み、前年から 15%程度の減少となった。

「桂川・道志川周辺」では、一部のゴルフ場でやや客数が伸びたものの、温泉施設が振るわず、全体としては減少となった。

図表 3 2 富士・東部圏域 の観光客入込状況（前年比較）

小圏域名	平成 23 年	平成 22 年	対前年比
富士山五合目	1,464,982	2,107,291	69.5%
富士吉田・河口湖・三つ峠周辺	3,550,672	3,933,648	90.3%
本栖湖・精進湖・西湖周辺	1,460,225	1,481,304	98.6%
山中湖・忍野周辺	623,541	735,730	84.8%
大月・北都留	488,234	577,943	84.5%
桂川・道志川周辺	750,761	805,544	93.2%
小計	8,338,416	9,641,463	86.5%

（参考）「行祭事・イベント」に関しては、集計上、実人数から除かれているため直接の関連はないが、本圏域の主要イベントのうち「多摩源流祭り」「富士山・河口湖山開き花火大会」が震災の影響で、また、「八朔祭り・大名行列」が台風 12 号の影響で中止された。このことにより、圏域への観光客入込状況に影響をもたらした可能性がある。

## 第2部 観光地点等パラメータ調査による分析

## 1. 調査の概要

県内を訪れた観光客に対して、平成23年の冬・春・夏・秋のシーズンごとに県内各地の観光地点において、対面聞き取り式によるアンケート調査を実施した。

本報告は、その調査結果を集計するとともに、性別・年齢階層別等の分析をすることにより、旅行の目的や訪問先、消費額等の動態や旅行での満足度を明らかにする。

### (1) 調査日

観光地点を、

- ① 歴史・文化
- ② 都市型観光
- ③ 温泉・健康
- ④ スポーツ・レクリエーション
- ⑤ 自然
- ⑥ その他

に分類し、季節ごとに峡中、峡東、峡南、峡北、富士・東部地域それぞれ2カ所ずつ調査地点を定め、県下10カ所で調査を実施した。

冬	:	平成23年2月13日	(日)
春	:	平成23年5月21日	(土)
夏	:	平成23年8月6日	(土)
秋	:	平成23年11月3日	(木・文化の日)

### (2) 調査地点、サンプル数

観光地点分類	観光地点名称	圏域	冬	春	夏	秋	計
歴史・文化	武田神社	峡中	80	76	78	75	309
歴史・文化	県立美術館	峡中	75	75	74	75	299
都市型観光	モンデ酒造	峡東	71	76	89	101	337
都市型観光	勝沼ぶどうの丘	峡東	75	78	76	75	304
歴史・文化	身延山久遠寺	峡南	81	80	89	103	353
温泉・健康	みたまの湯	峡南	76	76	76	75	303
都市型観光	ハヶ岳アウトレット	峡北	104	100	101	100	405
その他	道の駅こぶちさわ	峡北	76	77	75	79	307
スポーツ・レクリエーション	富士急ハイランド	富士・東部	99	101	105	100	405
自然	カチカチ山ロープウェイ	富士・東部	79	76	51	76	282
合計			816	815	814	859	3,304

### (3) 本報告書の計算値について

アンケート結果の数値は端数処理により、項目の合計が100%にならない場合がある。



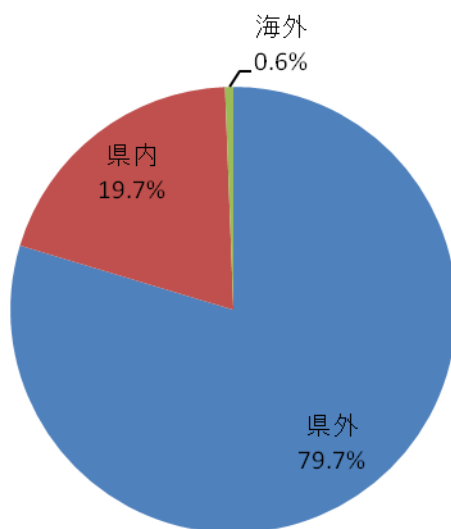
## 2. 観光客の特性、動態状況の分析

観光客アンケート調査の結果を基に、本県の観光客の全体像と、分類別の観光客の特徴を分析した。

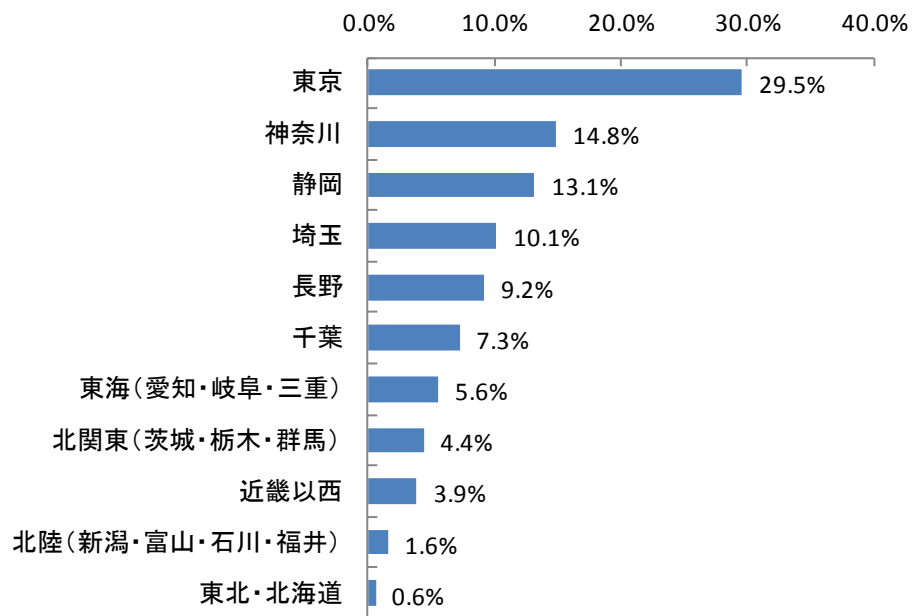
### (1) 本県観光客の全体像

#### ①居住地

観光客の居住地は、「県内」が19.7%、「県外」が79.7%、「海外」が0.6%である。

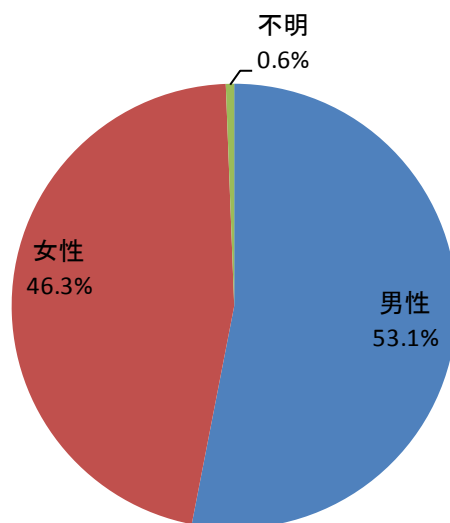


また、外国人及び不明の者を除いた県外客の居住地は、東京都（29.5%）、神奈川県（14.8%）、静岡県（13.1%）、埼玉県（10.1%）、長野県（9.2%）と、隣接する都県からの来訪者が多い。

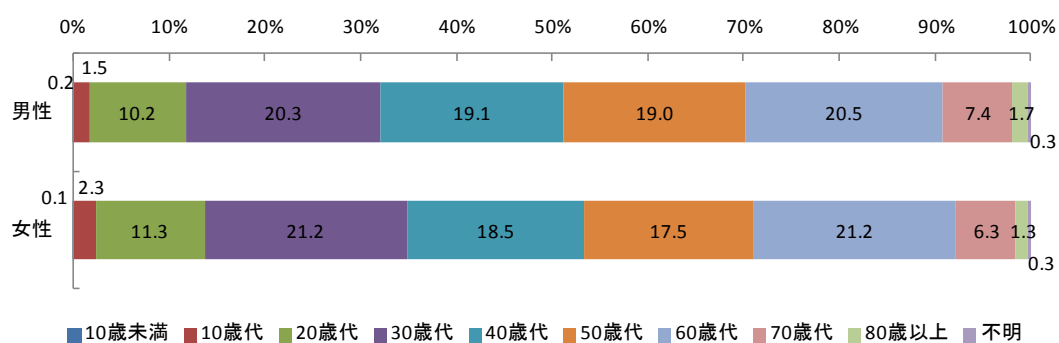


## ②性別・年代

アンケート回答者のうち、男性は53.1%、女性は46.3%である。



年齢層をみると、男女とも「30歳代」、「40歳代」、「50歳代」、「60歳代」が2割前後で均衡している。男性では「60歳代」が20.5%で、女性では「30歳代」及び「60歳代」が21.2%で最も高くなっている。

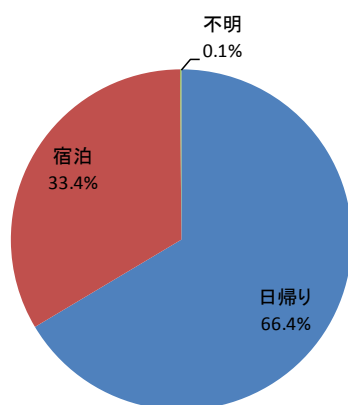


### ③滞在状況（日帰り・宿泊）

滞在状況は、「日帰り」が66.4%を占める。「宿泊」は、33.4%であった。

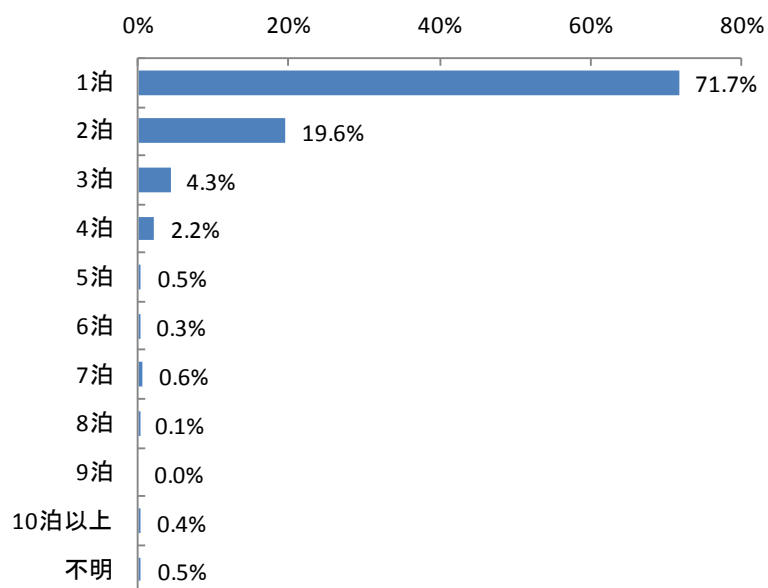
宿泊日数は、「1泊」（71.7%）が大部分である。近県からの短期旅行者が多いことがここからも推測される。

平成22年調査結果と比較すると、日帰り客の割合がやや増加している。



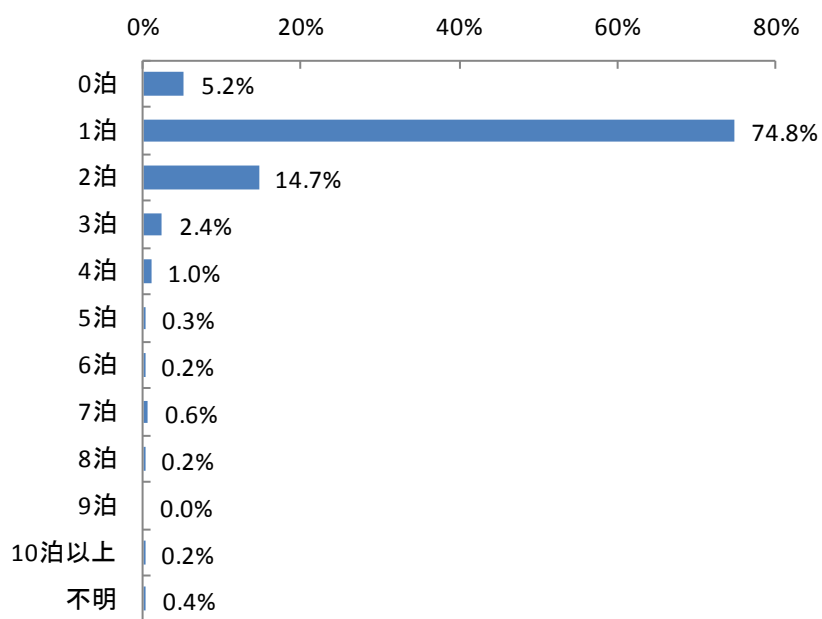
#### 【前年対比】

カテゴリ	H23 (%ベース)	H22 (%ベース)	比較増減 (ポイント)
日帰り	66.4	63.0	3.4
宿泊	33.4	36.9	△3.5



宿泊客のうち、山梨県内への宿泊数は、「1泊」（74.8%）が最も高く、次いで「2泊」（14.7%）

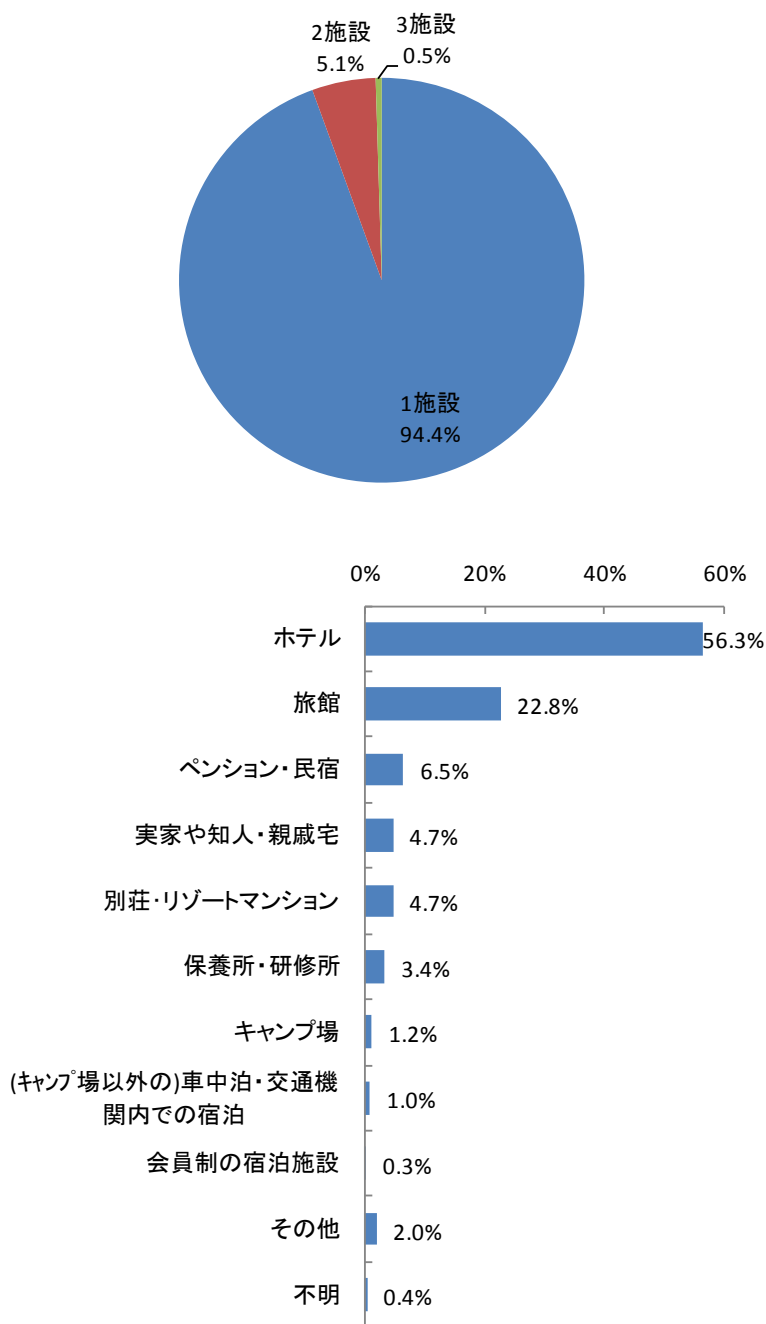
である。



#### ④宿泊施設

県内宿泊者のうち、宿泊した施設数は「1施設」(94.4%)がほとんどである。

宿泊施設の種類は、「ホテル」(56.3%)が過半数を占める。次いで、「旅館」(22.8%)、「ペンション・民宿」(6.5%)、「実家や知人・親戚宅」及び「別荘・リゾートマンション」(4.7%)の順となっている。

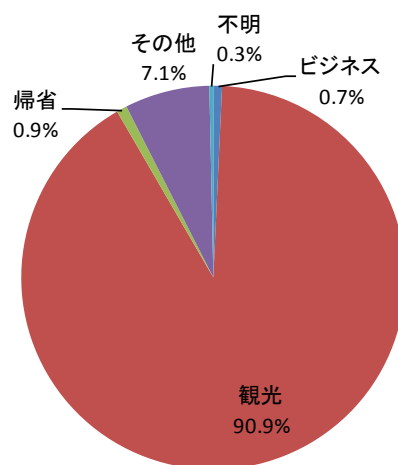


\* 複数回答

### ⑤旅行の主な目的

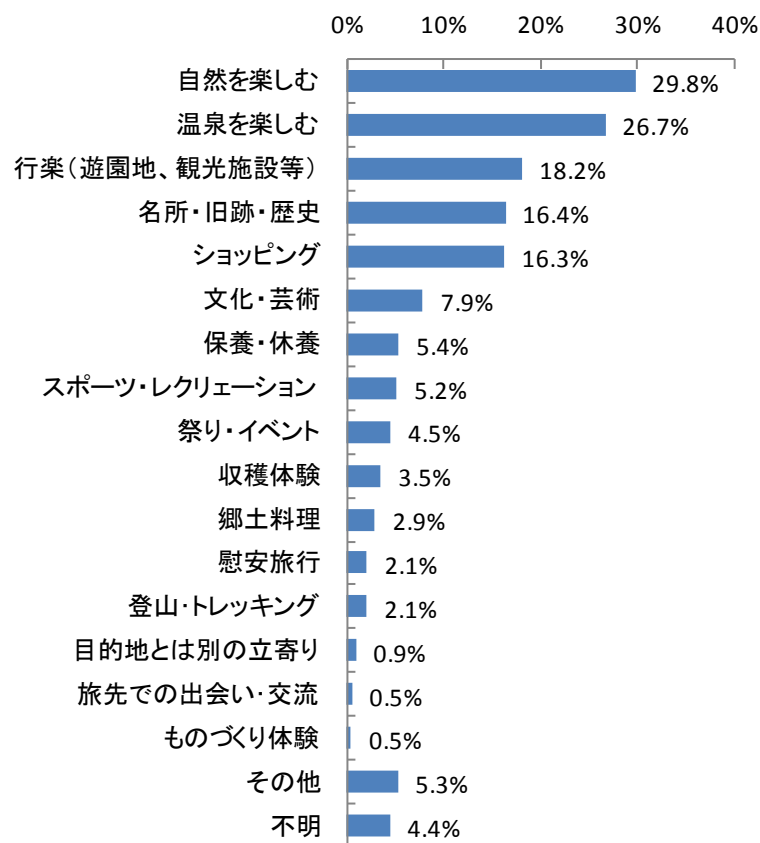
旅行の主な目的は、「観光」が9割を占める。

「その他」(7.1%)の内容は「神社仏閣の参拝」、「ワインの購入」などである。



観光旅行に限ってその目的をみると、「自然を楽しむ」が29.8%と最も高く、次いで「温泉を楽しむ」(26.7%)、「行楽(遊園地、観光施設等)」(18.2%)となっている。

平成22年調査結果と比較すると、「自然」が3.3ポイント増えたことにより、「温泉」を抜いて最多となった。



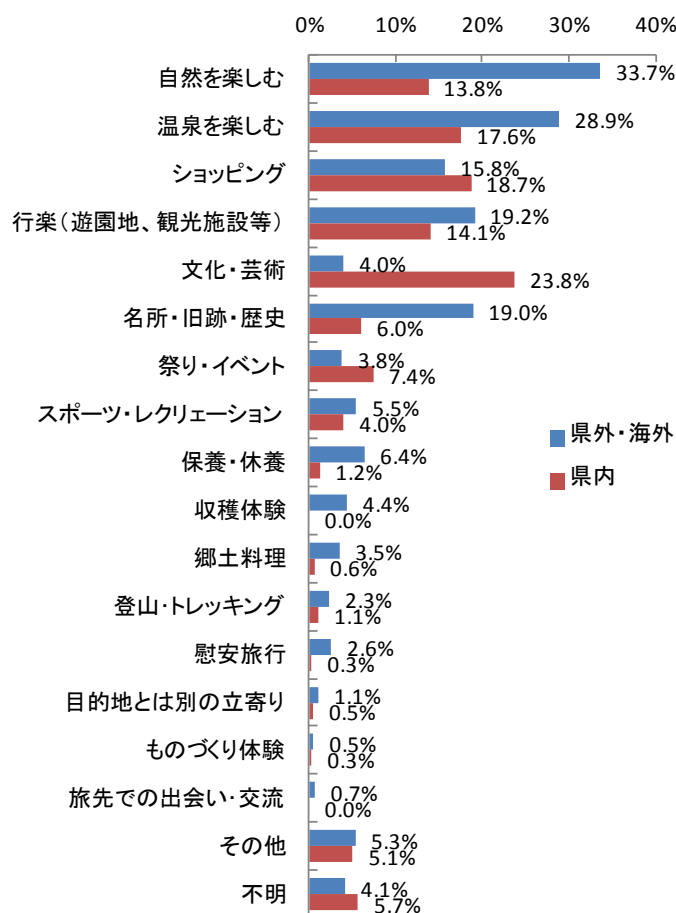
\* 複数回答

#### 【前年対比】

カテゴリ	H23 (%ベース)	H22 (%ベース)	比較増減 (ポイント)
自然	29.8	26.5	3.3
温泉	26.7	27.2	△0.5
行楽	18.2	16.8	1.4
名所・旧跡・歴史	16.4	13.3	3.1
ショッピング	16.3	15.6	0.7
文化・芸術	7.9	9.4	△1.5



観光旅行の目的を居住地別にみると、県外客では「自然を楽しむ」(33.7%)が最も高く、次いで、「温泉を楽しむ」(28.9%)、「行楽(遊園地、観光施設等)」(19.2%)の順となっている。一方、県内客では「文化・芸術」が23.8%で最も高く、「ショッピング」(18.7%)が続いている。



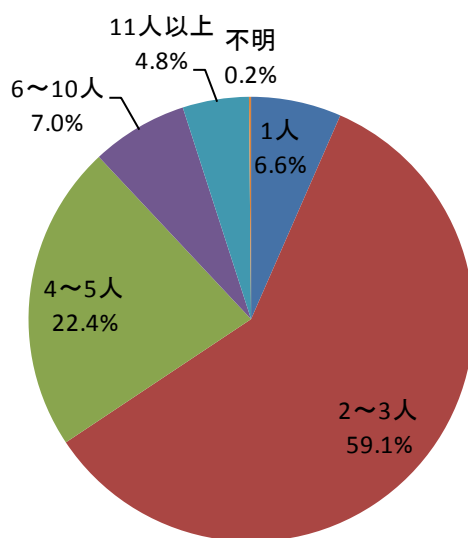
\* 複数回答

【前年対比】

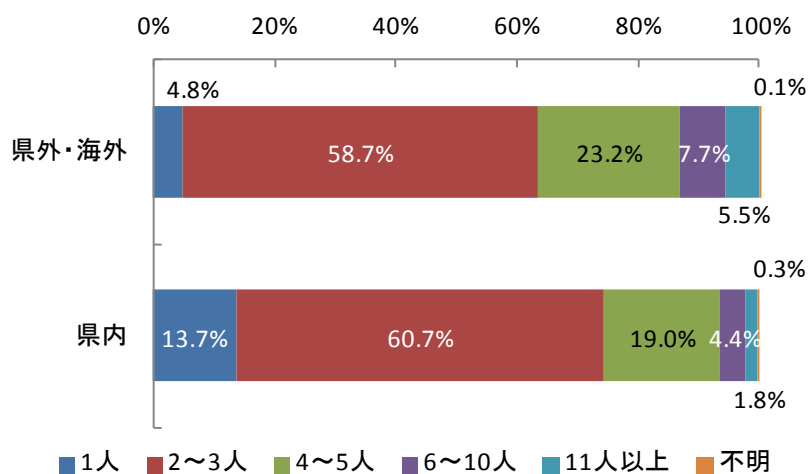
		H23(%ベース)	H22(%ベース)	比較増減(ポイント)
自然を楽しむ	県外	33.7	30.7	3.0
	県内	13.8	11.6	2.2
温泉を楽しむ	県外	28.9	28.8	0.1
	県内	17.6	21.2	△3.6
文化・芸術	県外	4.0	4.5	△0.5
	県内	23.8	26.9	△3.1
ショッピング	県外	15.8	15.3	0.5
	県内	18.7	16.6	2.1

## ⑥同行者

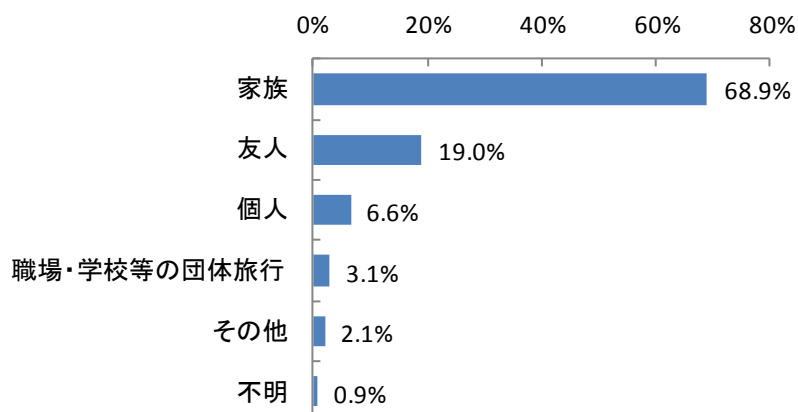
同行人数は、「2～3人」が59.1%と最も高く、次いで「4～5人」(22.4%)となっており、5人以下の少人数のグループによる旅行が8割以上を占めている。



また、居住地別の旅行人数では、2～3人程度のグループが多い傾向は変わらないものの、県内客に比べ県外・海外客では4人以上のグループの割合が高くなっている。その一方で、県内客は1人の割合が高くなっている。

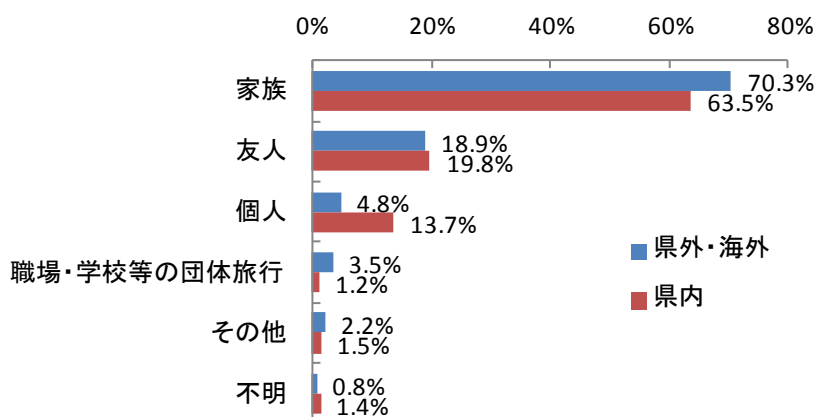


同行者は「家族」が68.9%で最も高く、次いで「友人」(19.0%)となっている。



\* 複数回答

居住地別にみても、「家族」が6割を超え、「友人」が2割前後と同様の傾向である。県内居住者では、個人での観光が増加している。



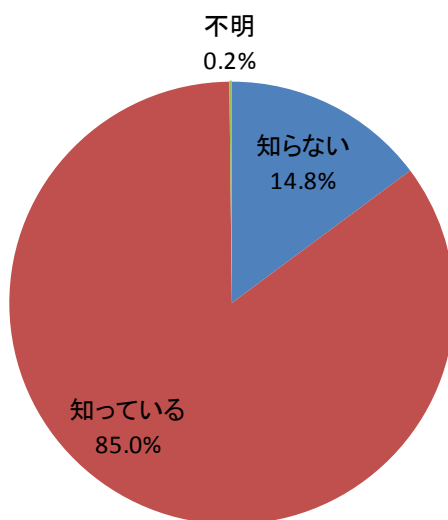
\* 複数回答

【前年対比】

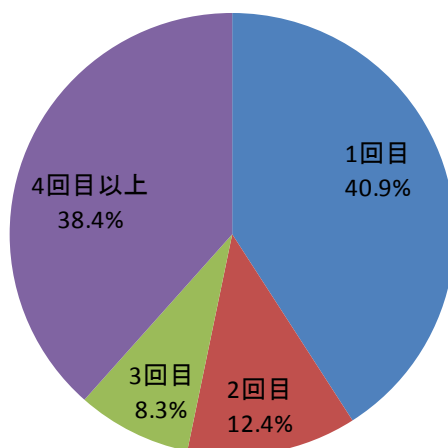
		H23(%ベース)	H22(%ベース)	比較増減(ポイント)
家族	県外	70.3	67.3	3.0
	県内	63.5	64.0	△0.5
友人	県外	18.9	21.4	△2.5
	県内	19.8	18.5	1.3
個人	県外	4.8	4.0	0.8
	県内	13.7	15.0	△1.3

### ⑦訪問回数（同行者含む）

同行者全員の今いる観光地への訪問回数を知っているかどうかについては、「知っている」が85.0%、「知らない」が14.8%となっている。



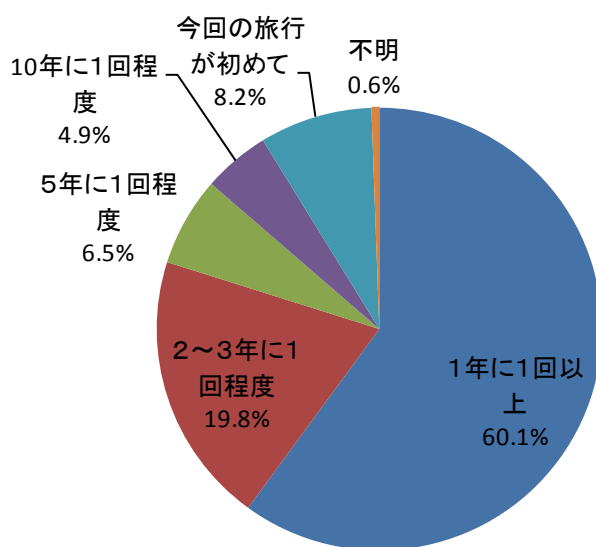
また、「知っている」と回答した人と同行者も含めた今いる観光地への訪問回数では、「1回目」（40.9%）と「4回目以上」（38.4%）がほぼ同程度の割合となっている。



### ⑧県外客の山梨への訪問頻度

県外客が山梨を訪れる頻度は、「1年に1回以上」が60.1%で最も高く、次いで「2～3年に1回程度」(19.8%)、「今回の旅行が初めて」(8.2%)と続いている。

ほぼ前年同様の傾向で近県からのリピーター客が多いことがうかがえる。

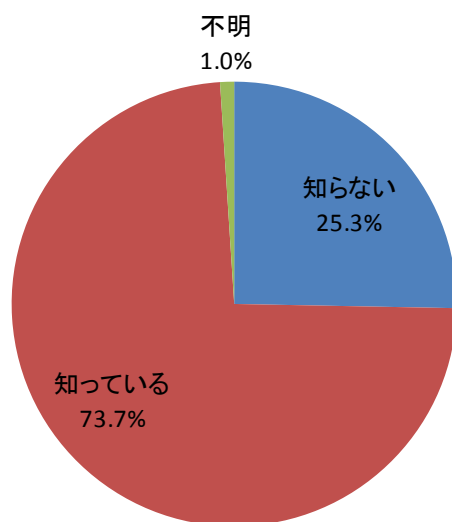


#### 【前年対比】

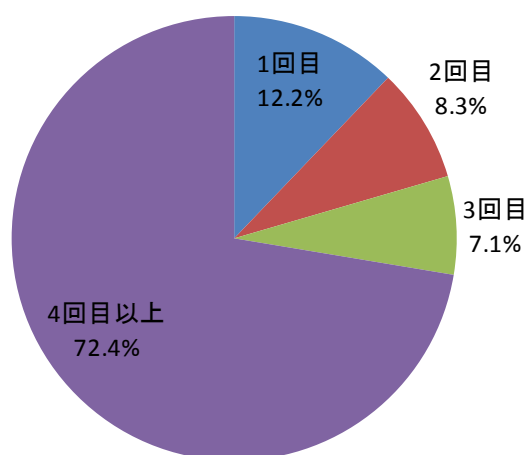
カテゴリ	H23 (%ベース)	H22 (%ベース)	比較増減 (ポイント)
今回が初めて	8.2	12.2	△4.0
1年に1回以上	60.1	58.6	1.5
2～3年に1回程度	19.8	19.5	0.3
5年に1回程度	6.5	7.6	△1.1
10年に1回程度	4.9	4.5	0.4

### ⑨同行者の本県への訪問回数

同行者の山梨県への訪問回数を知っているかどうかについては、「知っている」が、73.7%、「知らない」が25.3%となっている。



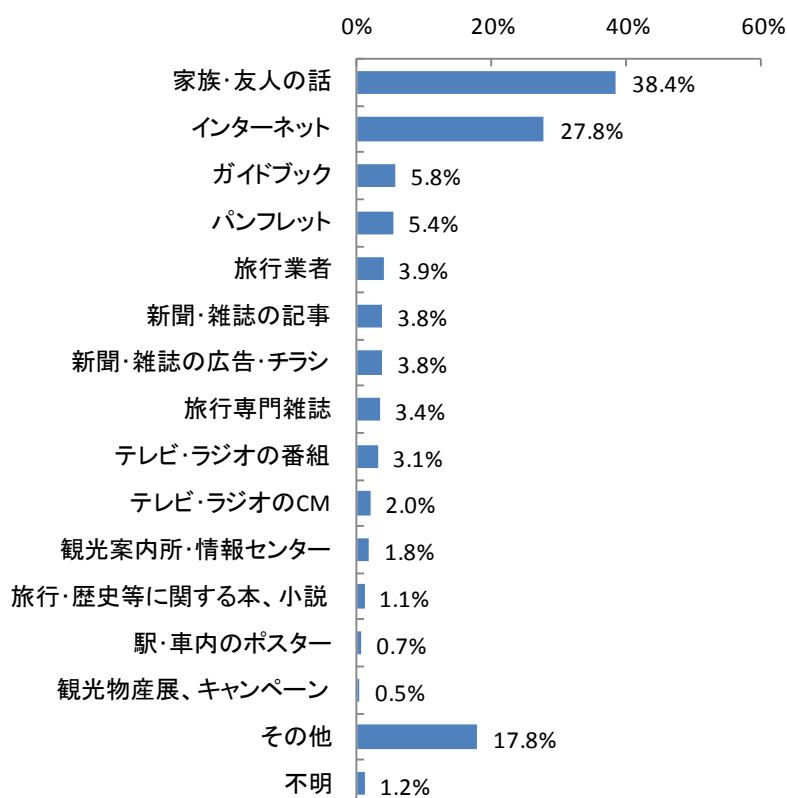
また、「知っている」と回答した人と同行者も含めた山梨県への訪問回数では、「4回目以上」が72.4%と最も高く、次いで「1回目」(12.2%)となっている。



## ⑩旅行計画の参考資料

観光客が旅行計画を立てる際に参考にするものとしては、「家族・友人の話」が38.4%で最も高く、次いで「インターネット」(27.8%)、「ガイドブック」(5.8%)と続いている。

「その他」が17.8%と多くなっているが、これは回答者が訪問地を以前から知っていたり、リピーターであったりするケースが多い。

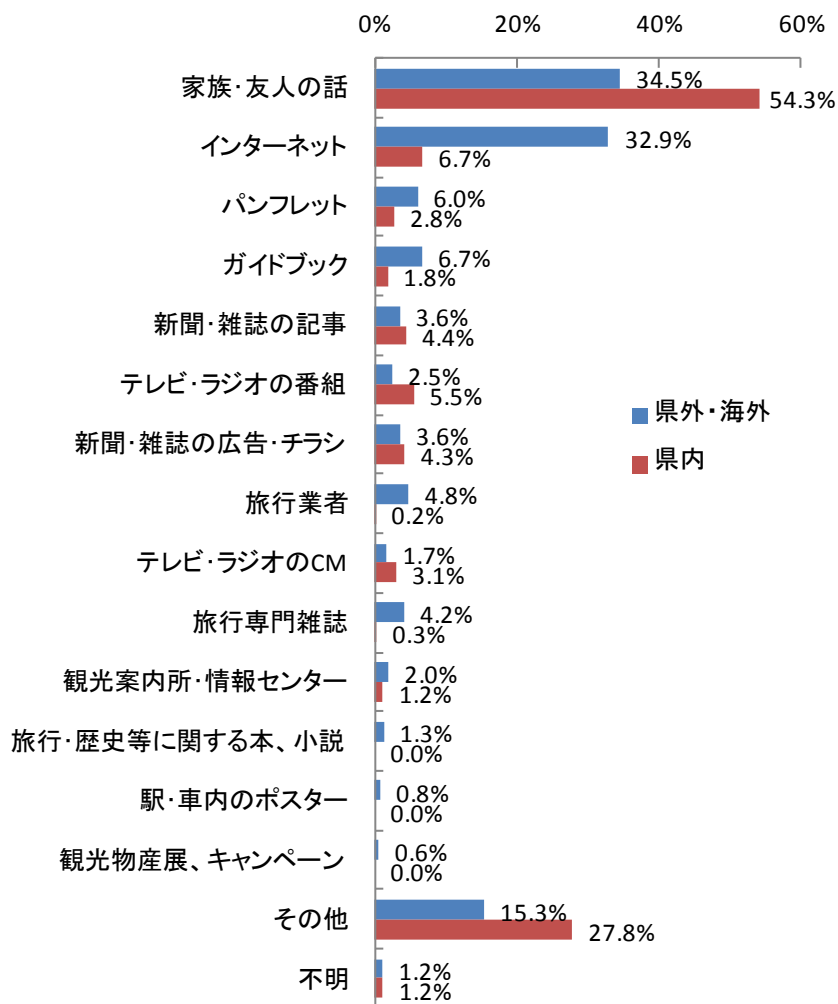


\* 複数回答

### 【前年対比】

カテゴリ	H23 (%ベース)	H22 (%ベース)	比較増減 (ポイント)
家族・友人の話	38.4	38.4	—
インターネット	27.8	27.1	0.7
ガイドブック	5.8	7.3	△1.5
パンフレット	5.4	5.1	0.3
旅行者	3.9	4.4	△0.5
新聞・雑誌の記事	3.8	4.1	△0.3
新聞・雑誌の広告・チラシ	3.8	3.1	0.7
旅行専門雑誌	3.4	3.2	0.2

旅行計画の参考資料を居住地別にみると、「家族・友人の話」が最も高い点は変わらないが、県外・海外客では「インターネット」(32.9%)の割合が県内客よりも大幅に高くなっている。



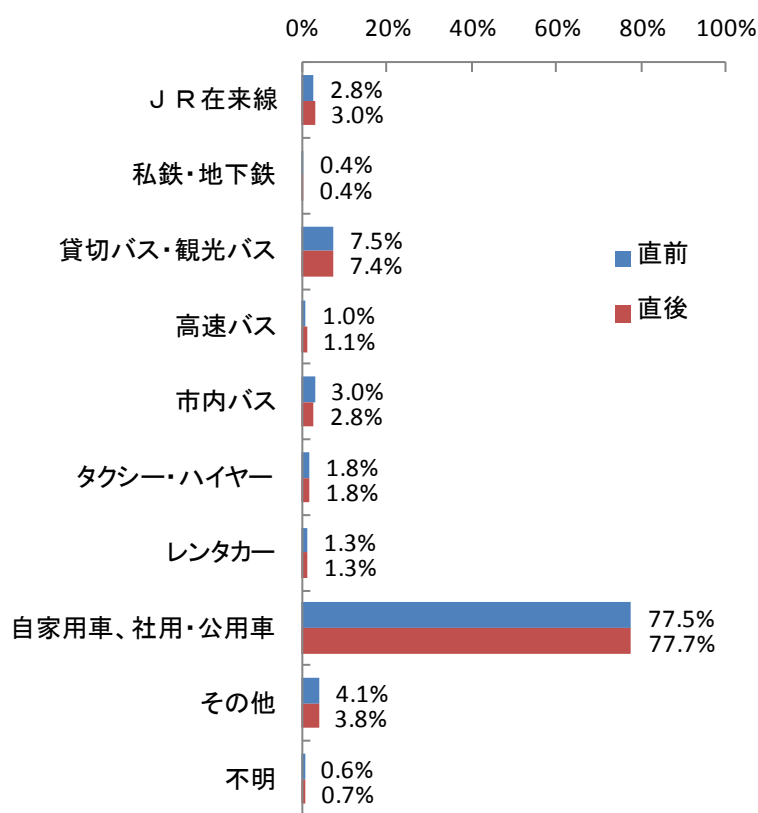
\* 複数回答



## ⑪観光客の交通手段

訪問地へ来る直前とその直後で利用する交通機関については、全ての調査地点合計では、「自家用車、社用・公用車」が圧倒的に多く8割近くを占める。次いで「貸切バス・観光バス」(立ち寄り直前7.5%・直後7.4%)、「JR在来線」(直前2.8%、直後3.0%)、「市内バス」(直前3.0%、直後2.8%)となっている。

これらは、前年とほぼ同様の傾向である。



## ⑫県内での観光消費額

本県での観光消費の実態を把握するため、観光客を「団体ツアー客」と「団体ツアー以外の個人・団体旅行客」に分け、それぞれの観光消費額を分析した。

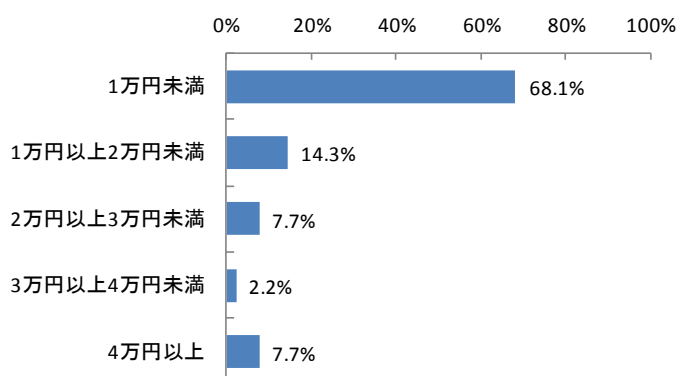
また、ツアー以外の旅行客に関しては、さらに「県外からの宿泊客」、「県内からの宿泊客」、「県外からの日帰り客」、「県内からの日帰り客」の4つの属性に分け、項目別にそれぞれの平均観光消費額を求めた。

### (1) 団体ツアー

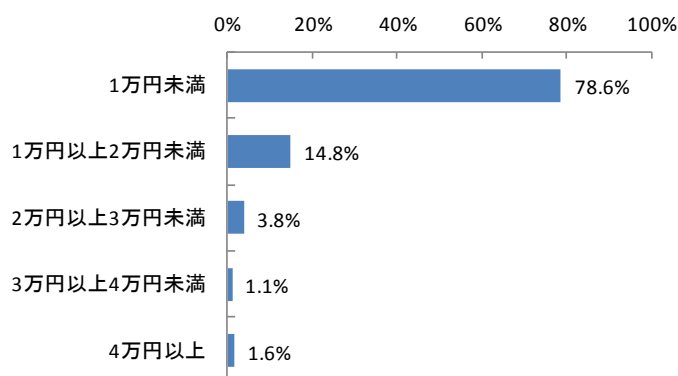
ツアー料金は「1万円未満」(68.1%)が最も高く、次いで、「1万円以上～2万円未満」(14.3%)である。ツアー料金の平均額は13,196円であった。

ツアー料金以外の消費額では、「1万円未満」(78.6%)が最も高く、次いで、「1万円以上～2万円未満」(14.8%)となっている。

ツアー料金



ツアー料金以外の支出



## (2) 団体ツアー以外の個人・団体旅行

属性（県内・県外及び宿泊・日帰り）別の一人当たり平均観光消費額は、「県外からの宿泊客」が 25,606 円、「県外からの日帰り客」が 8,193 円、「県内からの日帰り客」が 4,114 円となった。「県内からの宿泊客」の 15,491 円はサンプル数が少ない (n=11) ため、参考値となる。

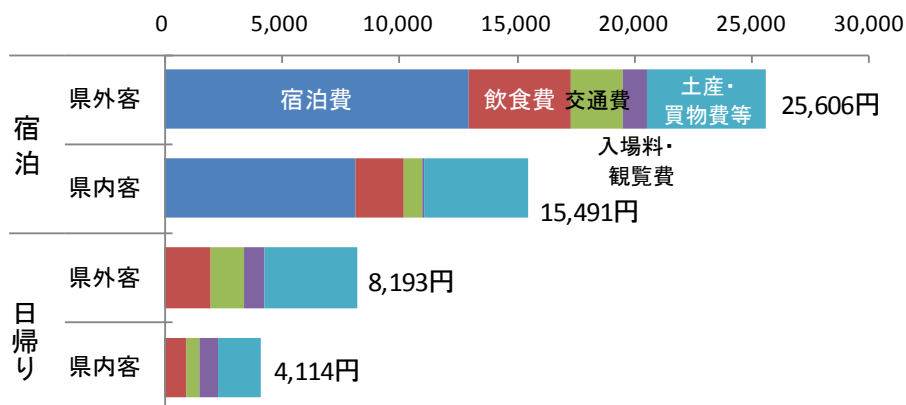
また、全体の平均消費額は、12,909 円であった。前年に比べ、県外客の消費額が増加している。県内からの日帰り客については、やや増加した。

属性		宿泊費	飲食費	交通費	入場料・観覧費	土産・買物費等	合計	交通費(県外分)
宿泊	県外客	12,981	4,297	2,233	1,035	5,060	25,606	3,269
	県内客	8,136	2,055	782	64	4,455	15,491	2,455
		12,919	4,276	2,221	1,030	5,028	25,474	3,257
日帰り	県外客	0	1,941	1,460	868	3,924	8,193	1,899
	県内客	0	941	545	776	1,851	4,114	23
		0	1,629	1,180	836	3,277	6,922	1,341
全体		4,172	2,483	1,515	897	3,842	12,909	1,958

※宿泊及び日帰りの合計並びに全体平均は、加重平均により算出しているため、単純平均額とは異なる。また、サンプル数の少ない海外客 (n=18) を含めて算出している。

※山梨県外での移動等で必要となった費用である交通費（県外分）については、合計には含まず、外数で示した。なお、県内客であっても一度県外に出るような旅行をしている場合には、交通費（県外分）が発生する。

※端数処理により、各項目の数値と合計が一致しない場合がある。



### 【前年対比】

		H23(円)	H22(円)	比較増減(円)
宿泊合計	県外	25,606	23,234	2,372
	県内	15,491	20,153	△ 4,662
日帰り合計	県外	8,193	7,543	650
	県内	4,114	3,922	192

### ⑬観光客の満足度

今回の旅行において、観光客が『満足』と答えた割合（「わからない」及び「不明」を除いた回答者のうち、「非常に満足」または「やや満足」と回答した人の割合）が最も高いのは、個別項目では「自然景観」（91.0%）で、次いで「温泉」（85.1%）となっている。なお、「山梨県全体の満足度」をプラスに評価した割合は77.7%となっている。

逆に、「非常に不満」と「やや不満」を合わせた『不満』の割合が高いのは、「公共交通の便」（30.5%）、「地元のおもてなし【バス】」（16.0%）「案内標識・看板」（9.5%）の順となった。

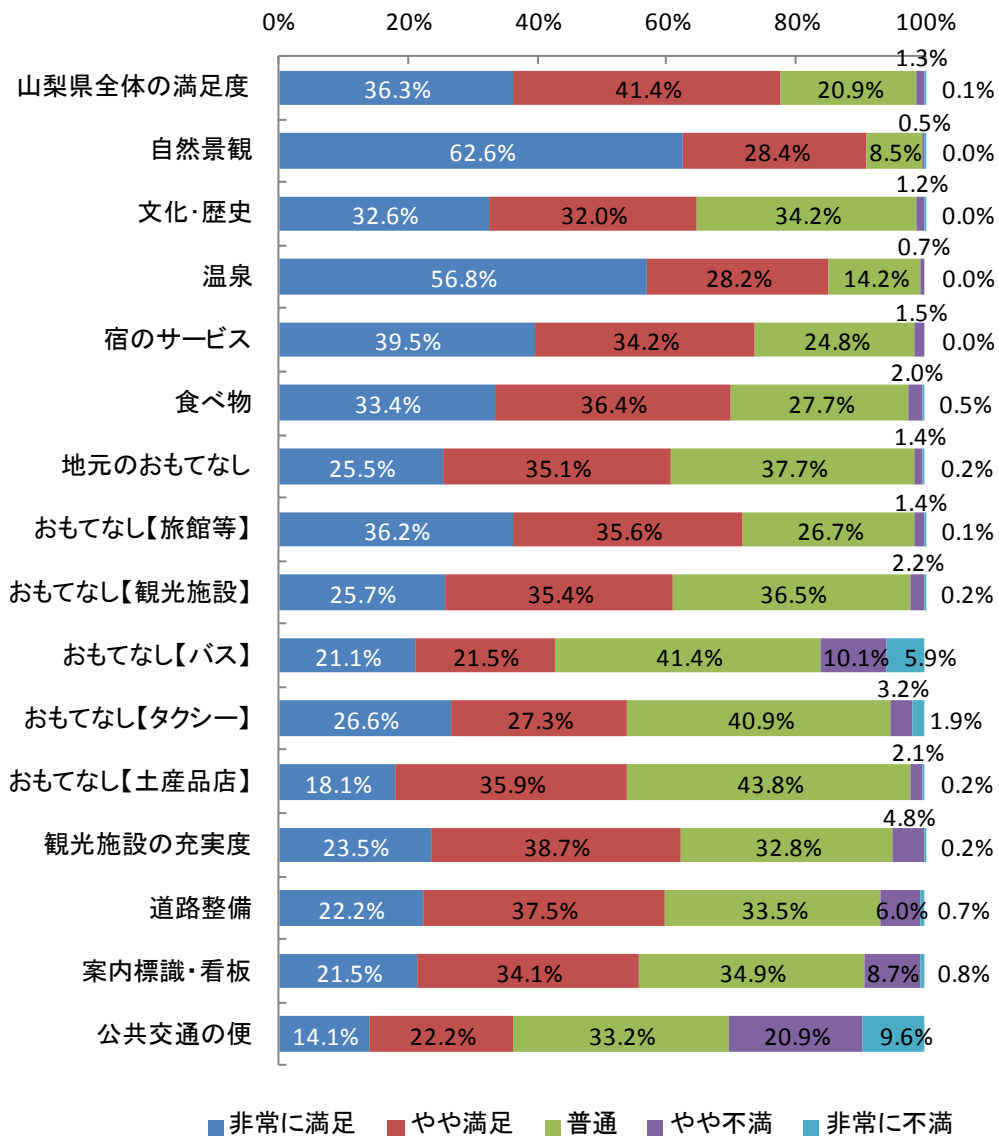
	満足			普通	不満		
	満足	非常に満足	やや満足		不満	やや不満	非常に不満
山梨県全体の満足度	77.7%	36.3%	41.4%	20.9%	1.4%	1.3%	0.1%
自然景観	91.0%	62.6%	28.4%	8.5%	0.5%	0.5%	0.0%
文化・歴史	64.5%	32.6%	32.0%	34.2%	1.3%	1.2%	0.0%
温泉	85.1%	56.8%	28.2%	14.2%	0.7%	0.7%	0.0%
宿のサービス	73.7%	39.5%	34.2%	24.8%	1.5%	1.5%	0.0%
食べ物	69.8%	33.4%	36.4%	27.7%	2.4%	2.0%	0.5%
地元のおもてなし	60.6%	25.5%	35.1%	37.7%	1.6%	1.4%	0.2%
旅館等	71.8%	36.2%	35.6%	26.7%	1.6%	1.4%	0.1%
観光施設	61.1%	25.7%	35.4%	36.5%	2.4%	2.2%	0.2%
バス	42.6%	21.1%	21.5%	41.4%	16.0%	10.1%	5.9%
タクシー	53.9%	26.6%	27.3%	40.9%	5.2%	3.2%	1.9%
土産品店	53.9%	18.1%	35.9%	43.8%	2.3%	2.1%	0.2%
観光施設の充実度	62.2%	23.5%	38.7%	32.8%	5.0%	4.8%	0.2%
道路整備	59.7%	22.2%	37.5%	33.5%	6.8%	6.0%	0.7%
案内標識・看板	55.6%	21.5%	34.1%	34.9%	9.5%	8.7%	0.8%
公共交通の便	36.3%	14.1%	22.2%	33.2%	30.5%	20.9%	9.6%

※「わからない」及び不明を除く

※「山梨県全体の満足度」は平成23年8月の調査からの新規追加項目

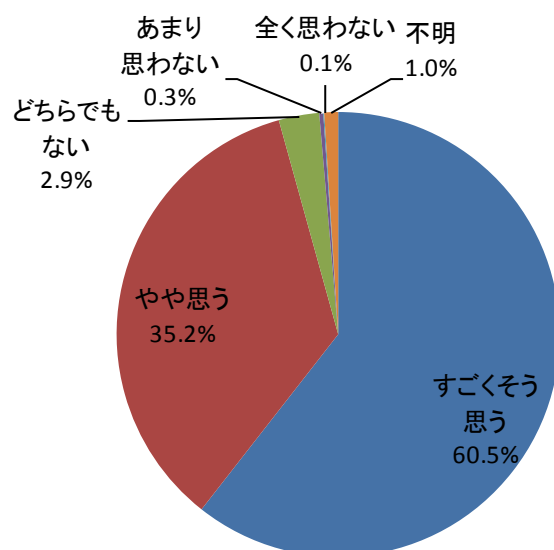
### 【前年対比】

カテゴリ	H23 (%ベース)	H22 (%ベース)	比較増減 (ポイント)
満足			
自然景観	91.0	89.4	1.6
温泉	85.1	86.2	△1.1
文化・歴史	64.5	68.3	△3.8
不満			
公共交通の便	30.5	36.7	△6.2
地元のおもてなし【バス】	16.0	12.2	3.8
案内標識・看板	9.5	11.7	△2.2



#### ⑭再訪希望

県外からの観光客に山梨再訪の意向についてたずねたところ、「すごくそう思う」(60.5%)、「やや思う」(35.2%) あわせて95.7%を占めている。



※山梨県への再訪希望に関する設問は、平成23年8月の調査からの新規追加項目

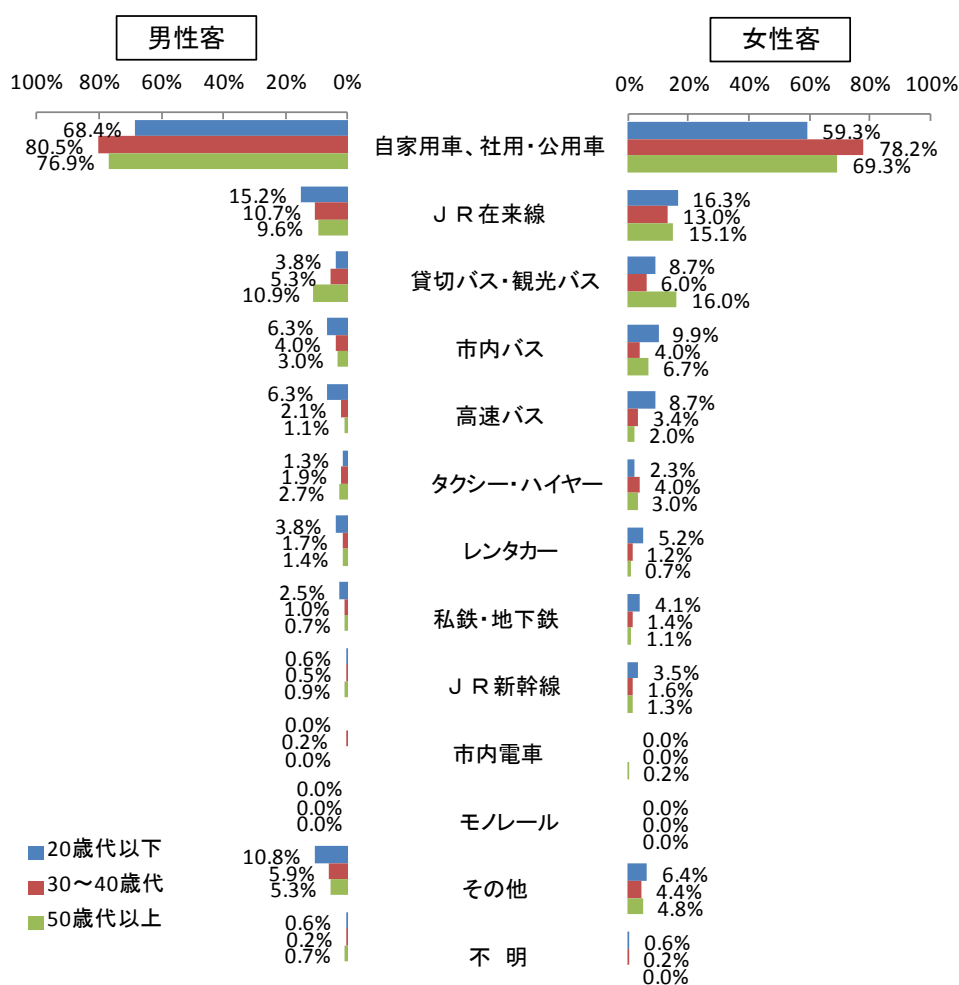
## (2) 属性（性別・年代）別の観光客の特徴

アンケート回答者の属性（性別及び年代）別に特徴を把握するため、次の項目について分析を行った。

- ①観光客の交通手段
- ②観光客の旅行目的
- ③旅行計画の参考資料
- ④宿泊の有無

### ①観光客の交通手段

交通手段は、性別・年代を問わず「自家用車、社用・公用車」が最も高くなっているが、20歳代以下では男女とも割合を下げている（平成22年調査結果：男性73.5%、女性60.2%）。その分、割合を上げたのは「JR在来線」だった（平成22年調査結果：男性9.7%、女性13.6%）。



\* 複数回答

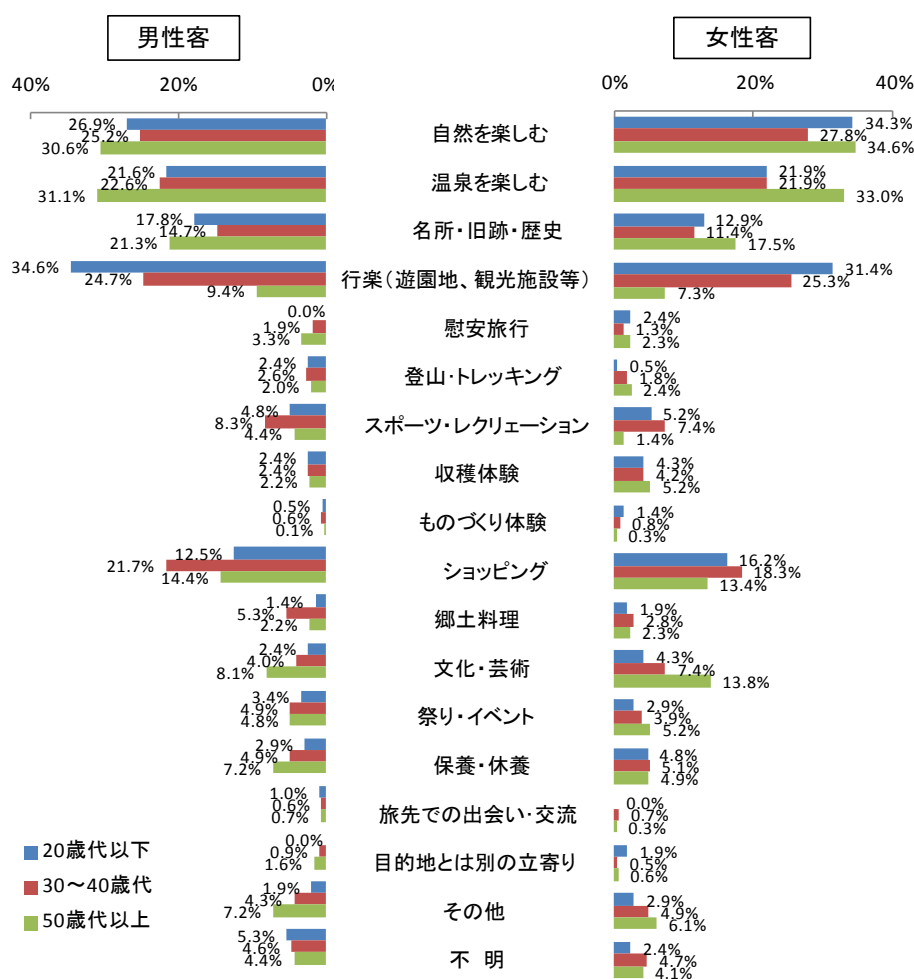
## ②観光客の旅行目的

旅行目的で最も割合が高いのは、20歳代以下では、男性が「行楽（遊園地、観光施設等）」で、34.6%、女性が「自然を楽しむ」で34.3%だった。男性の次点は「自然を楽しむ」、女性の次点は「行楽（遊園地、観光施設等）」となっている。

30～40歳代となると「自然を楽しむ」が男女ともに最も高くなっており、男性では25.2%、女性では27.8%だった。次点は男女とも「行楽（遊園地、観光施設等）」で拮抗している。

50歳代以上で最も多くの人を選択しているのは、男性が「温泉を楽しむ」で31.1%、女性が「自然を楽しむ」で34.6%だった。男性の次点は「自然を楽しむ」、女性の次点は「温泉を楽しむ」が拮抗している。

男女で大きな差はみられなかったが、「名所・旧跡・歴史」では男性が、「収穫体験」や「文化・芸術」では女性がやや多くなっている。

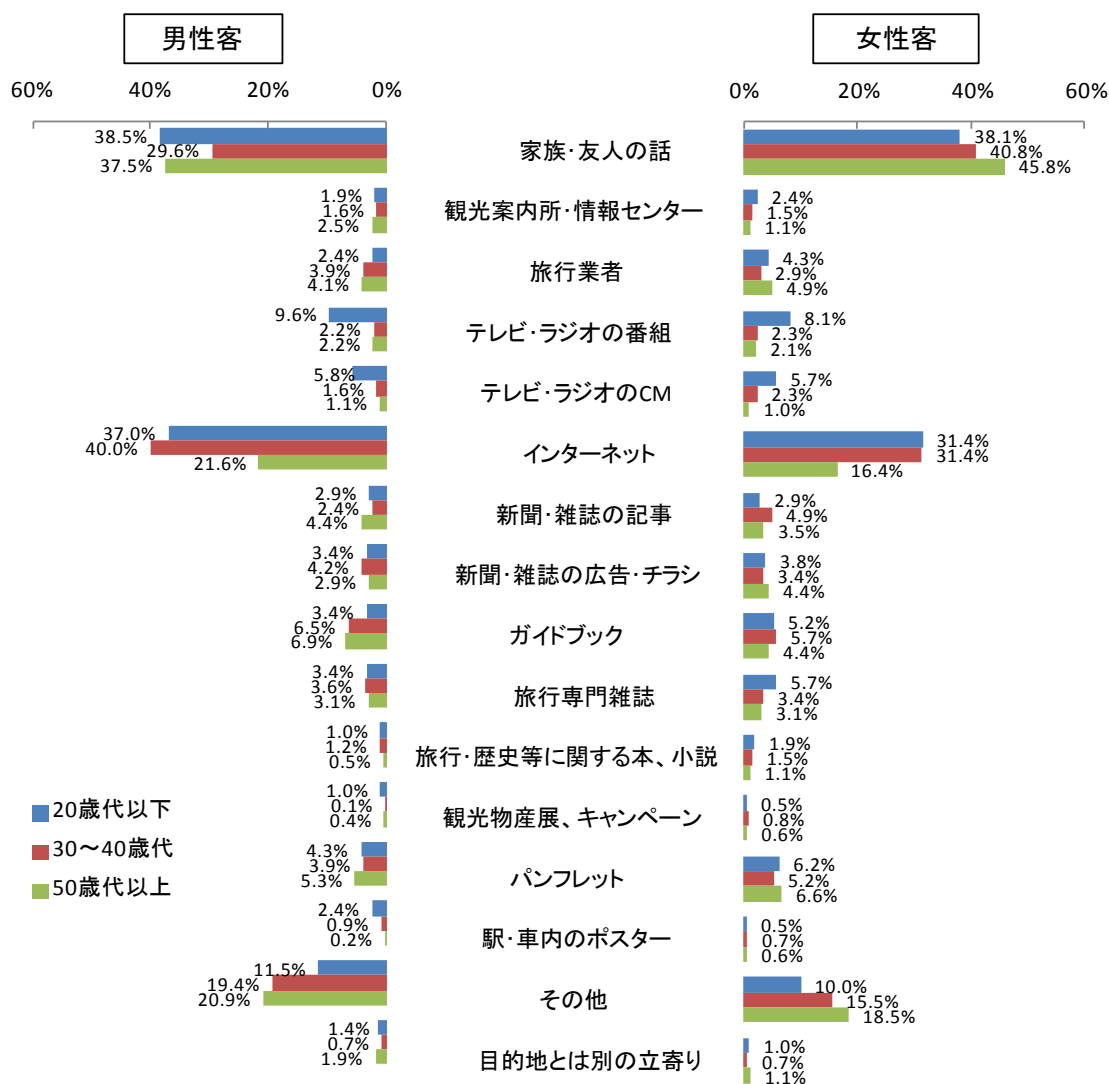


\*複数回答



### ③旅行計画の参考資料

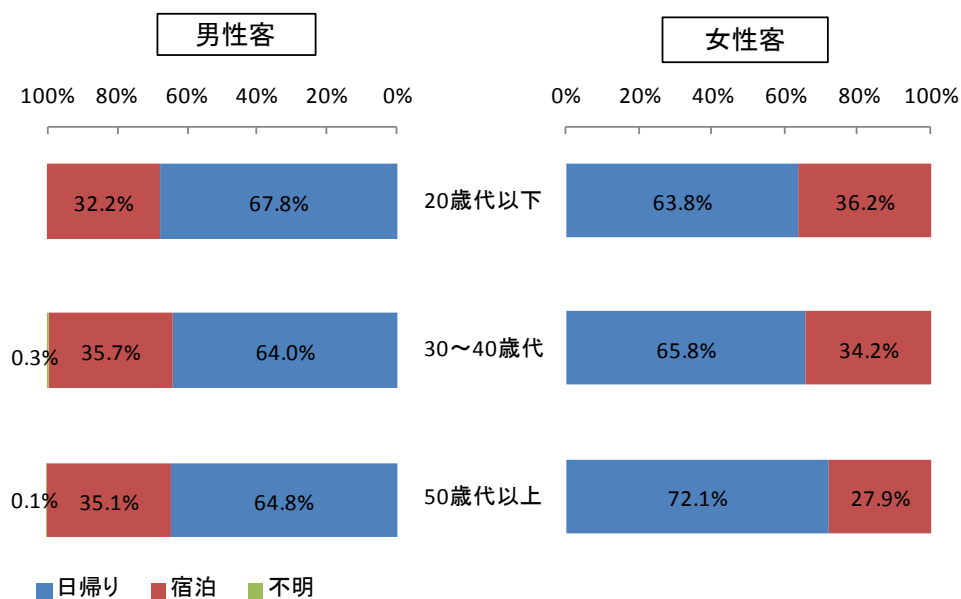
旅行の際に参考にする資料は、ほぼ全ての年代・性別で「家族・友人の話」が高い割合となったが、唯一、30～40歳代の男性では「インターネット」が最も高かった。40歳代までの年代では、「家族・友人の話」と「インターネット」は拮抗しつつある。



\* 複数回答

#### ④宿泊の有無

属性別に旅行形態（宿泊か日帰りか）を分析すると、男性客では年代間の差異があまりみられないのに対し、女性では、年齢層が高くなるにつれ日帰りの割合が高くなっている。



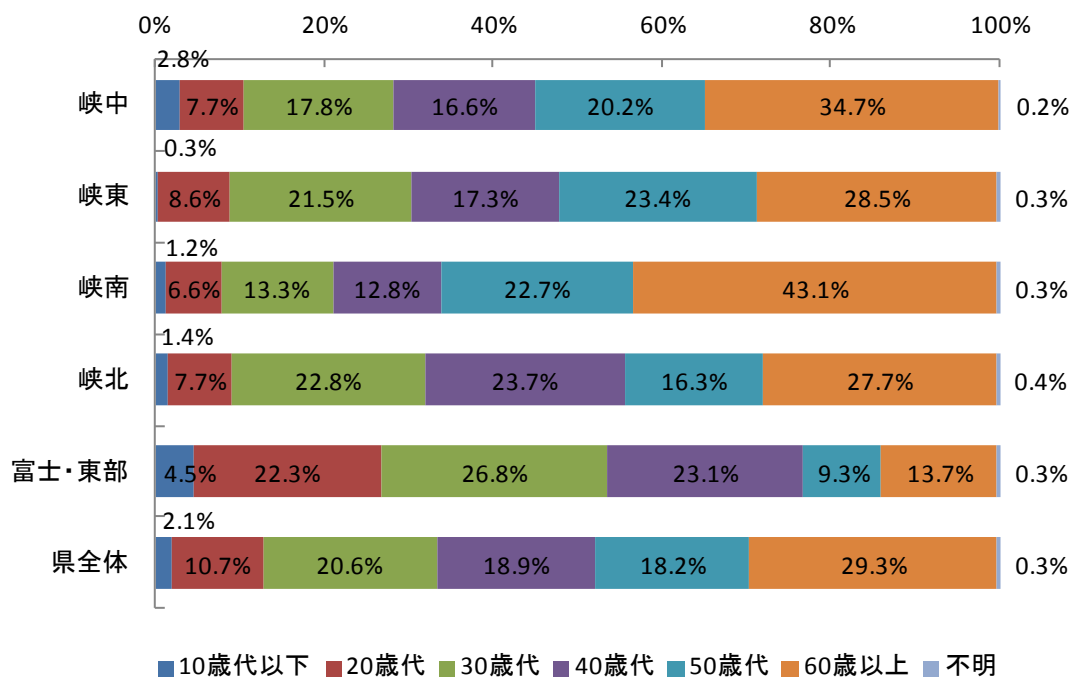
### (3) 圏域別の観光客の特徴

圏域別の観光客の特徴を把握するため、次の項目について分析を行った。

- ①アンケート回答者の属性
- ②観光客の同行人数
- ③観光客のグループ形態
- ④宿泊の有無
- ⑤観光客の満足度

#### ①アンケート回答者の属性

圏域別の年代構成をみると、「峡南」で50歳代以上がおよそ65.8%に達し、他の圏域よりも高齢者の割合が高くなっている。一方、「富士・東部」では40歳代以下が76.7%を占めている。

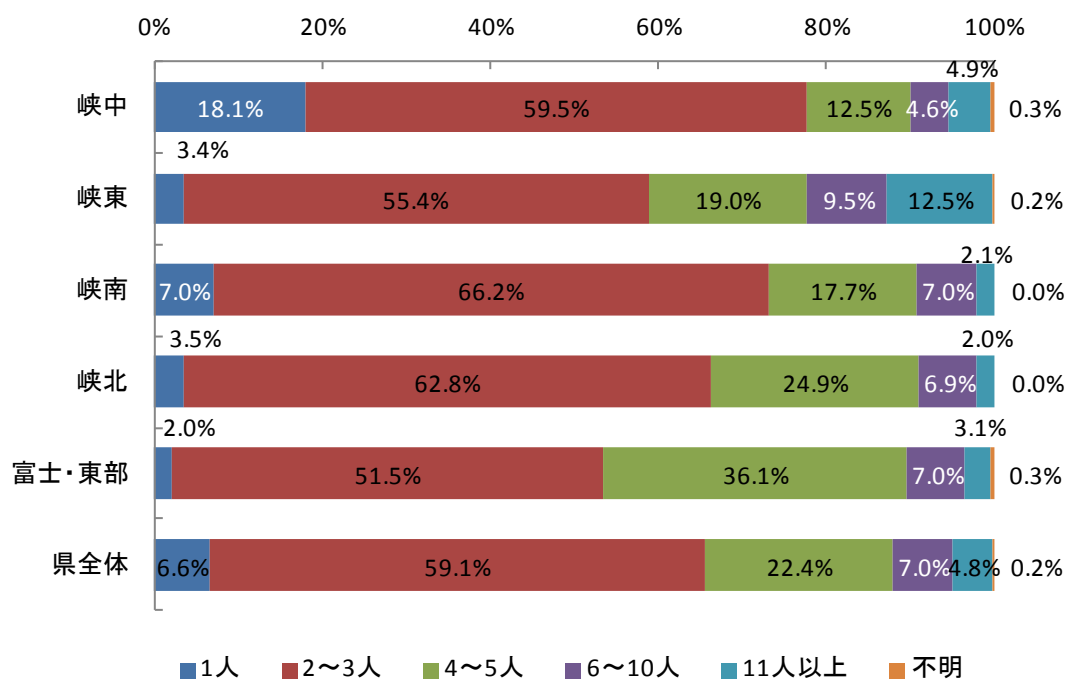


## ②観光客の同行人数

圏域別に旅行者の同行者数を比較すると、いずれの圏域においても「2～3人」の割合が最も高いが、「富士・東部」、「峡東」では、4人以上の割合が他の地域に比べて高くなっている。峡東では11人以上の割合が高いが、これは、調査地点を観光バス等を利用して訪れる人が多いという傾向を反映していると推測される。

このほか、「1人」が「峡中」で高い(18.1%)。

	峡中	峡東	峡南	峡北	富士・東部	県全体
1人	18.1%	3.4%	7.0%	3.5%	2.0%	6.6%
2～3人	59.5%	55.4%	66.2%	62.8%	51.5%	59.1%
4～5人	12.5%	19.0%	17.7%	24.9%	36.1%	22.4%
6～10人	4.6%	9.5%	7.0%	6.9%	7.0%	7.0%
11人以上	4.9%	12.5%	2.1%	2.0%	3.1%	4.8%
不明	0.3%	0.2%	0.0%	0.0%	0.3%	0.2%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



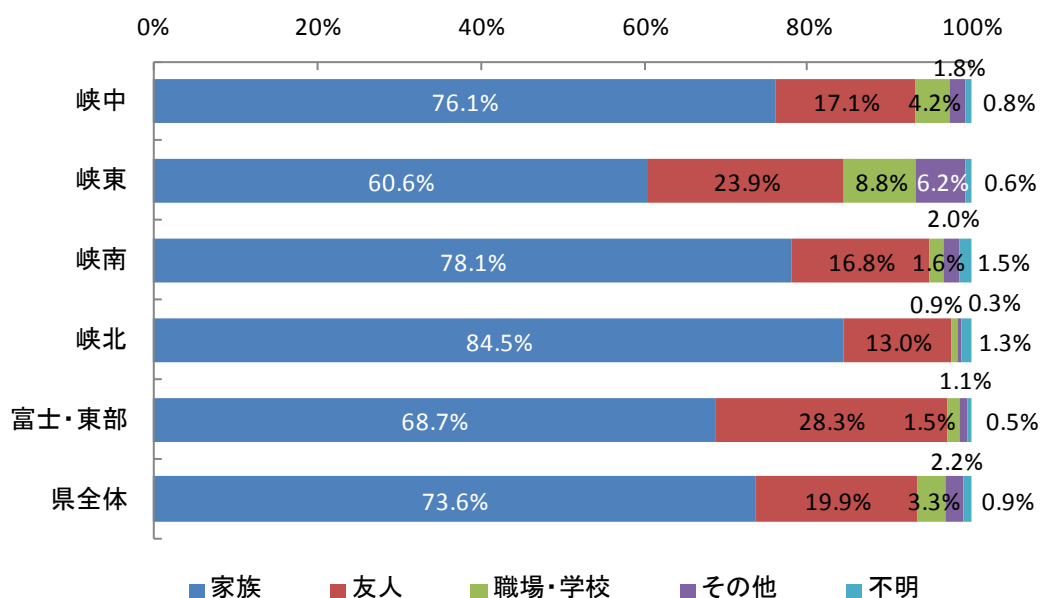
### ③観光客のグループ形態

圏域別のグループ形態では、いずれの圏域も「家族」での旅行が最も多く、特に「峡北」では84.5%と高い割合となっている。

「峡東」では、「家族」が他圏域に比べて低くなっている代わりに、「友人」(23.9%)や「職場・学校等の団体旅行」(8.8%)が高い。

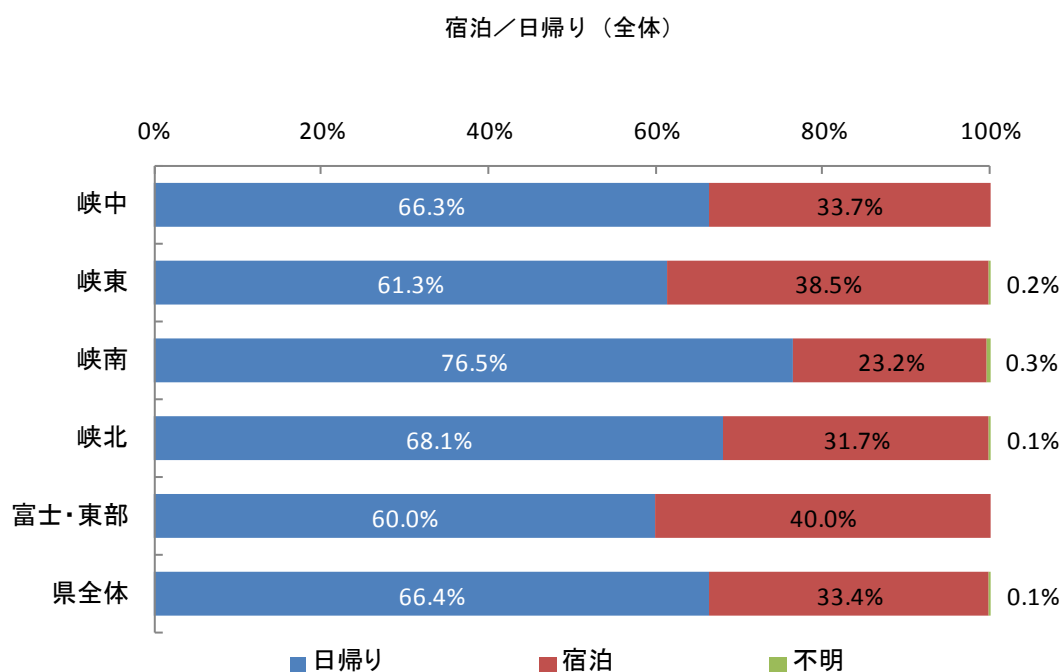
「友人」の割合が最も高かったのは「富士・東部」(28.3%)だった。

	峡中	峡東	峡南	峡北	富士・東部	県全体
家族	76.1%	60.6%	78.1%	84.5%	68.7%	73.6%
友人	17.1%	23.9%	16.8%	13.0%	28.3%	19.9%
職場・学校	4.2%	8.8%	1.6%	0.9%	1.5%	3.3%
その他	1.8%	6.2%	2.0%	0.3%	1.1%	2.2%
不明	0.8%	0.6%	1.5%	1.3%	0.5%	0.9%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



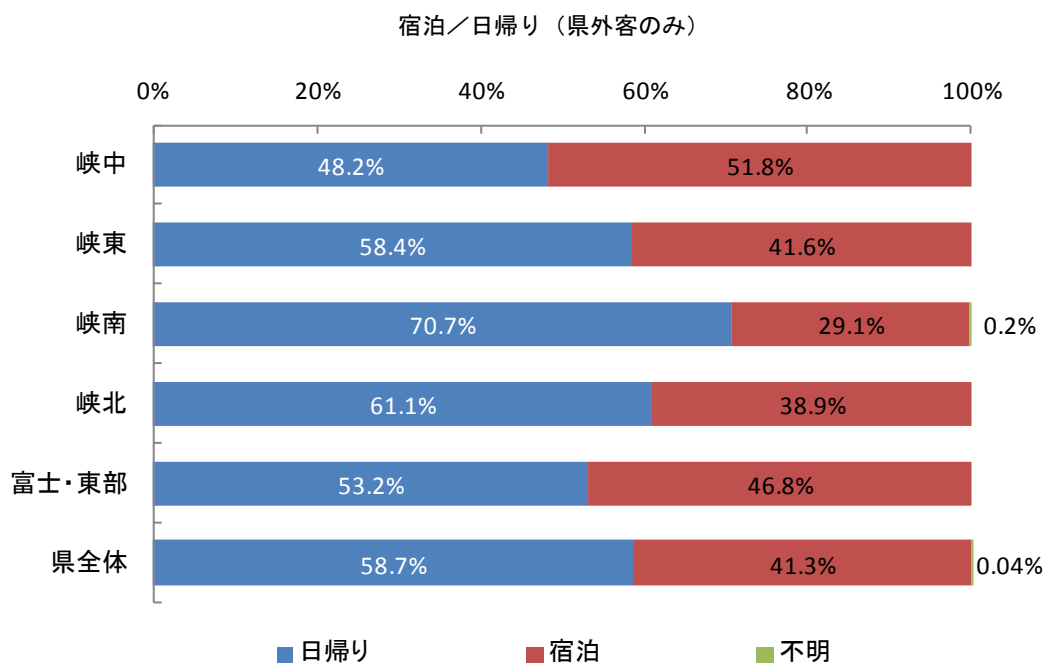
#### ④宿泊の有無

圏域別に旅行形態（宿泊か日帰りか）をみると、県外客と県内客を合わせた全体では「峡南」で「日帰り」の割合が76.5%となり、他圏域に比べ高くなっている。調査地の一つが県内客もよく利用する温泉施設であることが影響していると考えられる。「富士・東部」では、「宿泊」の割合が40.0%で他圏域に比べやや高く、次いで「峡東」が38.5%となっている。



県外からの観光客に限ってみると、全体では日帰り客が過半数を占めており、昨年の調査に比較しても増加している。

宿泊客が増加しているのは、「峡南」及び「富士・東部」のみであり、「峡北」、「峡中」では宿泊客の減少が大きくなっている。



【前年対比】

		H23 (%ベース)	H22 (%ベース)	比較増減 (ポイント)
峡中	日帰り	48.2	37.6	10.6
	宿泊	51.8	62.4	△10.6
峡東	日帰り	58.4	50.7	7.7
	宿泊	41.6	49.3	△7.7
峡南	日帰り	70.7	74.6	△3.9
	宿泊	29.1	25.4	3.7
峡北	日帰り	61.1	48.4	12.7
	宿泊	38.9	51.6	△12.7
富士・東部	日帰り	53.2	56.2	△3.0
	宿泊	46.8	43.6	3.2
県全体	日帰り	58.7	53.4	5.3
	宿泊	41.3	46.6	△5.3

## ⑤観光客の満足度

観光の分野別の満足度を、圏域別に比較した（ただし、「わからない」及び「不明」の回答は除く）。

### ◆峡中

「文化・歴史」に対する満足度（満足+やや満足）は県全体に比べて高くなっているが、「山梨県全体の満足度」は県全体を下回った。また、「公共交通の便」に対する満足度が、他の圏域と比較して最も低くなっている。

### ◆峡東

「県全体の満足度」及び「地元のおもてなし」のうちの「タクシー」に対する満足度が他の圏域と比較して最も高くなっている。

### ◆峡南

「温泉」に対する満足度が他の圏域に比較して最も高く9割をこえる。また、「道路整備」、「案内標識・看板」も最も高くなった。

### ◆峡北

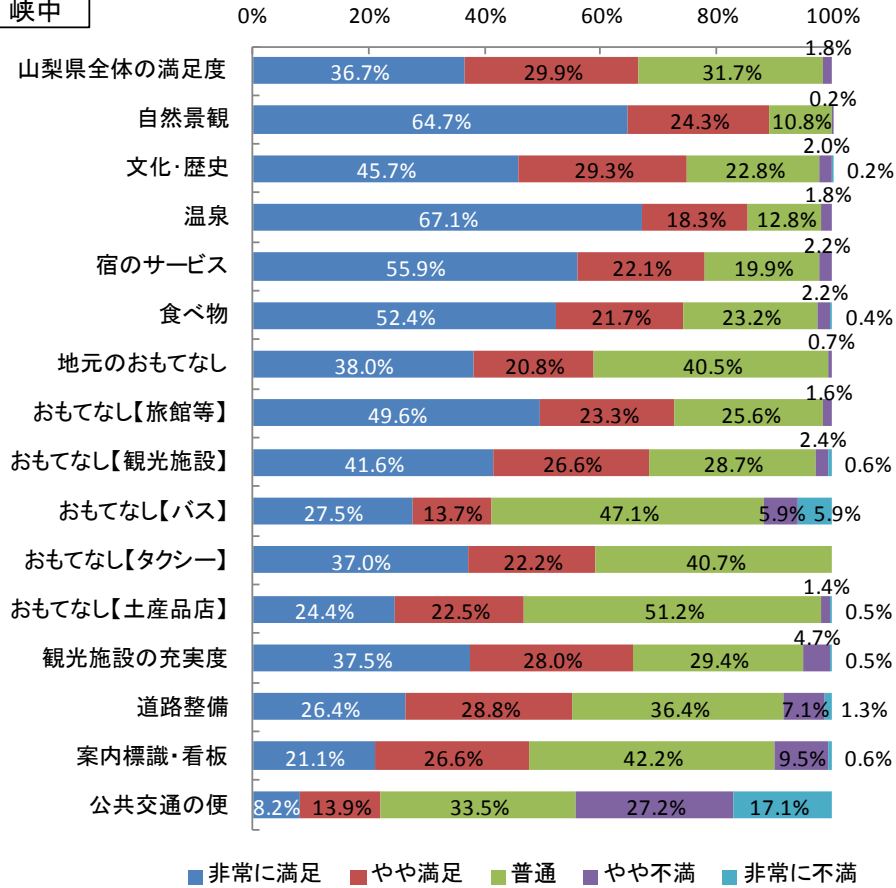
「地元のおもてなし」のうち、「バス」、「タクシー」及び「公共交通の便」に対する満足度が県全体に比べて低くなっており、中でも「タクシー」は低い結果となった。

### ◆富士・東部

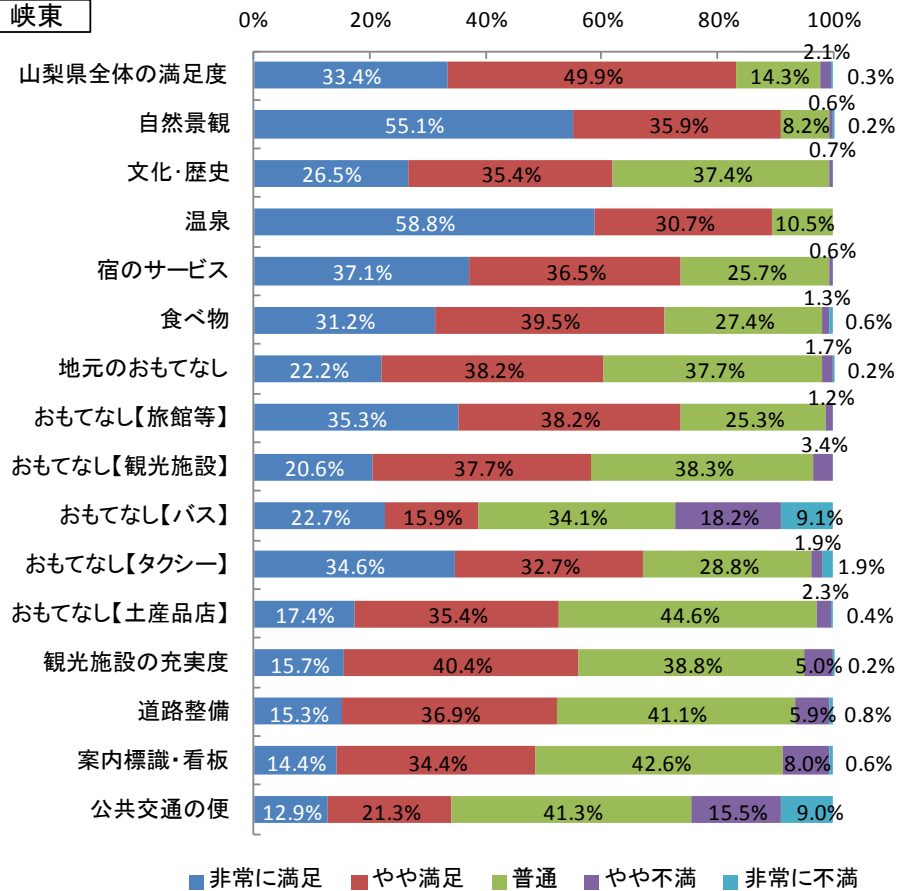
「自然景観」に対する満足度が他の圏域と比較して最も高かった一方で、「文化・歴史」は最も低くなっている。

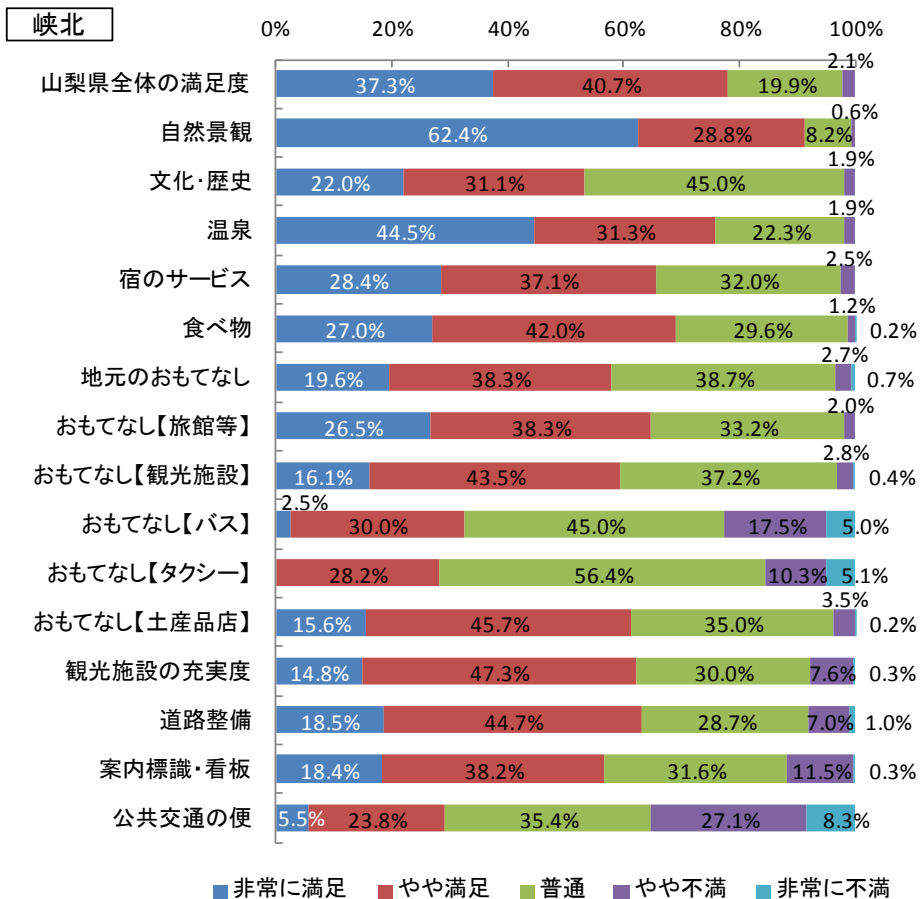
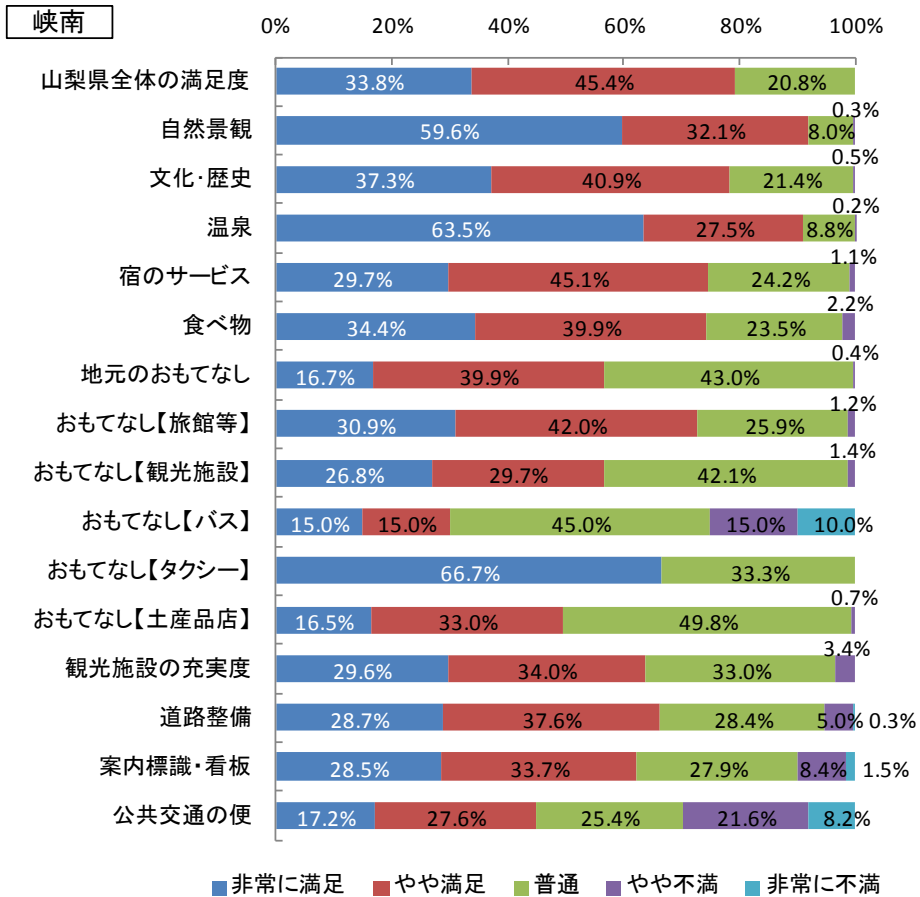


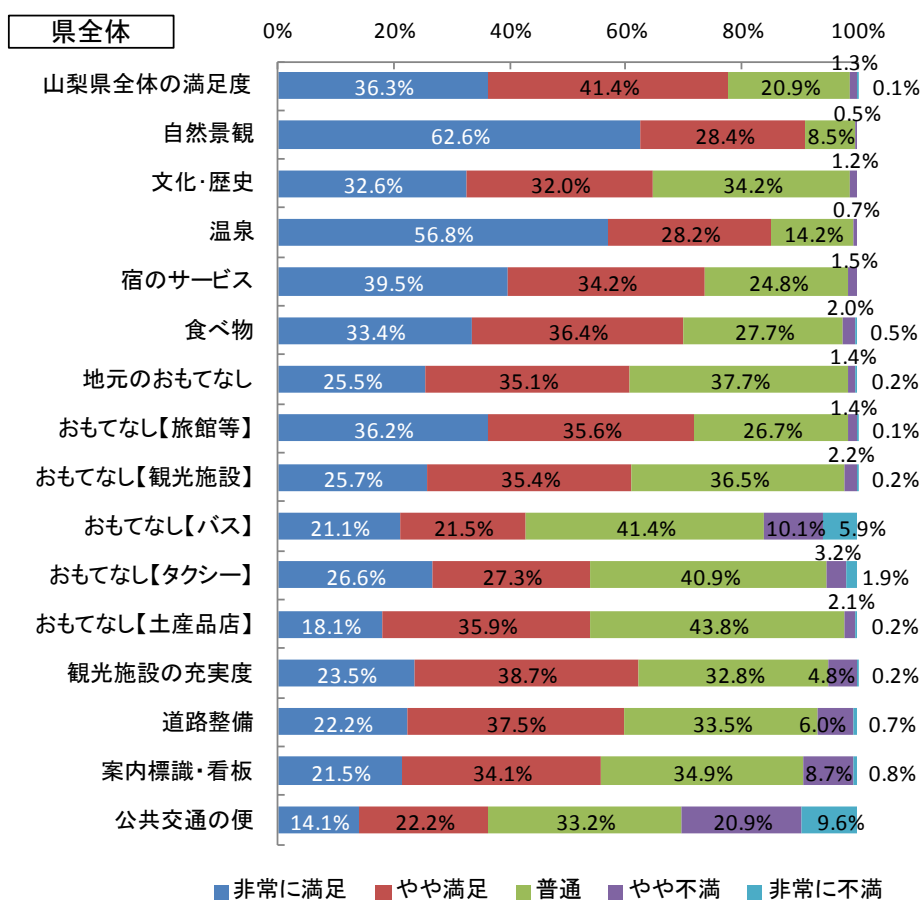
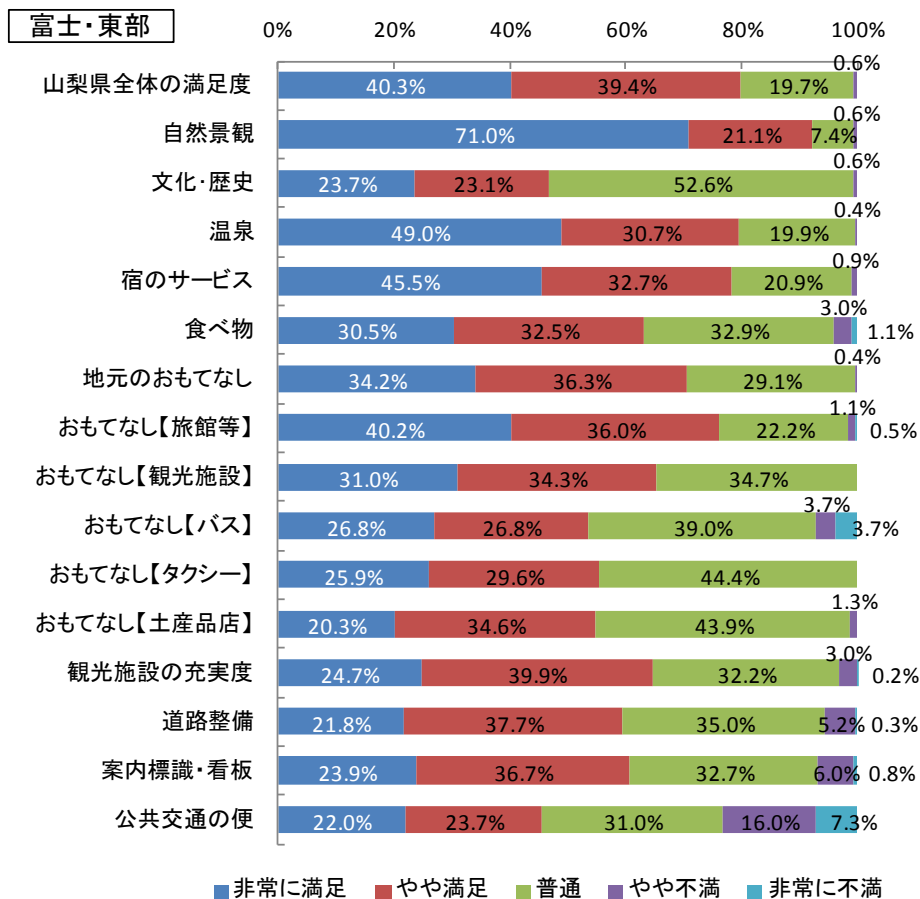
峡中



峡東







## <アンケート調査票>

Q1. あなたのお住まいはどこですか。国内にお住まいであれば都道府県名、海外であれば国名をご記入下さい。また、この調査実施県にお住まいの場合は市町村名をご記入下さい。

(都道府県名 : _____ )	海外の場合 (国名 : _____ )
↓ 山梨県内の場合 → (市町村名 _____ )	

Q2. あなたの性別、年齢を選んで下さい。※それぞれ1つだけ

性別	: 1. 男性	2. 女性							
年齢	: 1. 10歳未満	2. 10歳代	3. 20歳代	4. 30歳代	5. 40歳代	6. 50歳代	7. 60歳代	8. 70歳代	9. 80歳以上

Q3. 今回の旅行は日帰りですか、宿泊ですか。※1つだけ

宿泊であれば、何泊か、そのうち県内では何泊するか、いくつの施設に宿泊するかをご記入下さい。また、県内ではどのような施設に宿泊するかをご記入下さい。※いくつでも

1. 日帰り	2. 宿泊
	↓
→ 宿泊数 _____ 泊	→ そのうち県内 _____ 泊
	→ 県内宿泊施設数 _____ 施設

<県内宿泊施設>

- |              |                             |                 |             |            |
|--------------|-----------------------------|-----------------|-------------|------------|
| 1. 実家や知人・親戚宅 | 2. 旅館                       | 3. ホテル          | 4. ペンション・民宿 | 5. 保養所・研修所 |
| 6. キャンプ場     | 7. (キャンプ場以外の) 車中泊・交通機関内での宿泊 | 8. 別荘・リゾートマンション |             |            |
| 9. 会員制の宿泊施設  | 10. その他                     |                 |             |            |

Q4. 今回の旅行の主要な目的は何ですか。※1つだけ

また観光の場合、その目的はなんですか (複数回答可)。

1. ビジネス	2. 観光	3. 帰省	4. (1~3のどれでもない) その他
観光目的	{ 1.自然を楽しむ 2.温泉を楽しむ 3.名所、旧跡、歴史 4.行楽 (遊園地、観光施設等) 5.慰安旅行 6.登山、トレッキング 7.スポーツ、レクリエーション 8.収穫体験 9.ものづくり体験 10.ショッピング 11.郷土料理 12.文化、芸術 13.祭り、イベント 14.保養、休養 15.旅先での出会い・交流 16.目的地とは別の立ち寄り 17.その他		

Q5. あなたも含めて、何人での、どなたと一緒に旅行ですか。※子供や乳幼児も含む

( _____ ) 人
↓
2人以上の場合
→ 1. 家族      2. 友人      3. 職場・学校等の団体旅行      4. その他

Q6. ご一緒のみなさん全員の、今いる観光地の訪問が何回目かご存じですか。※回答の合計はQ5と一致

1. 知らない	2. 知っている → 1回目の人数 ( _____ ) 人、2回目の人数 ( _____ ) 人
	3回目の人数 ( _____ ) 人、4回目以上の人数 ( _____ ) 人

Q7. (県外にお住まいの方のみお答えください)

あなたの山梨県への訪問割合はどれくらいですか。

また、ご一緒のみなさん全員の、当県の訪問が何回目かご存じですか。※回答の合計はQ5と一致

訪問割合	1. 1年に1回以上	2. 2~3年に1回程度	3. 5年に1回程度
	4. 10年に1回程度	5. 今回の旅行が初めて	
1. 知らない	2. 知っている → 1回目の人数 ( _____ ) 人、2回目の人数 ( _____ ) 人		
	3回目の人数 ( _____ ) 人、4回目以上の人数 ( _____ ) 人		

Q8. 旅行を計画されるにあたって主に何を参考にされましたか。(複数回答可)

1. 家族・友人の話 2. 観光案内所・情報センター 3. 旅行者 4. テレビ・ラジオの番組  
 5. テレビ・ラジオのCM 6. インターネット 7. 新聞・雑誌の記事 8. 新聞・雑誌の広告・チラシ  
 9. ガイドブック 10. 旅行専門雑誌 11. 旅行・歴史等に関する本、小説  
 12. 観光物産展、キャンペーン 13. パンフレット 14. 駅・車内のポスター 15. その他 ( )

Q9. 今回の旅行で訪れた県内の観光地と移動に用いた交通機関をご記入下さい。これから訪問する観光地についても予定をご記入下さい。

また、当県に訪れる前・後に立ち寄った(立ち寄る予定の)都道府県があれば記入下さい。

	ここに来る前にいた場所		現在地		これから行く予定の場所	
居住地	→	→	調査地点	→	→	居住地
交通機関 ( )	交通機関 ( )	交通機関 ( )	交通機関 ( )	交通機関 ( )	交通機関 ( )	交通機関 ( )

【表】交通機関

① J R 新幹線	② J R 在来線	③ 私鉄・地下鉄	④ モノレール	⑤ 貸切バス・観光バス
⑥ 高速バス	⑦ 市内バス	⑧ 市内電車	⑨ タクシー・ハイヤー	
⑩ レンタカー	⑪ 自家用車、社用・公用車	⑫ その他		

当県以外に立ち寄り都道府県がある場合はご記入ください

	ここに来る前にいた県		現在地		これから行く予定の県	
居住地	→	→	当 県	→	→	居住地
交通機関 ( )	交通機関 ( )	交通機関 ( )		交通機関 ( )	交通機関 ( )	

※交通機関は上表から選択

Q10. 今回の旅行で、使う費用(これから使う予定も含めて)を教えてください。

1人当たりの費用を、下欄の項目別にご記入下さい。

- ※ 交通費は高速料金やガソリン代や駐車場代を含め、県外・県内分を分けて記入  
 ※ 今回の旅行がバック旅行である場合、費用が県内のみか、県外分を含むかを選択

	使用費用		使用費用	
① 交通費	(県内分) 円		(県外分) 円	
② 宿泊費	(県内分) 円			
③ 土産代	(県内分) 円			
④ 飲食費	(県内分) 円			
⑤ 入場料	(県内分) 円			
⑥ その他	(県内分) 円			
⑦ パック料金				円
			<input type="checkbox"/> 県内分のみ    もしくは <input type="checkbox"/> 県外分含む	

Q1 1. 今回の山梨県内の旅行での満足度をお答え下さい。(該当するもの○印をつけて下さい)

	非常に満足	やや満足	普通	やや不満	非常に不満	わからない
1. 山梨県全体の満足度	1	2	3	4	5	6
2. 自然景観	1	2	3	4	5	6
3. 文化・歴史	1	2	3	4	5	6
4. 温泉	1	2	3	4	5	6
5. 宿のサービス	1	2	3	4	5	6
6. 食べ物	1	2	3	4	5	6
7. 旅先でのおもてなし	1	2	3	4	5	6
①旅館等	1	2	3	4	5	6
②観光施設	1	2	3	4	5	6
③バス	1	2	3	4	5	6
④タクシー	1	2	3	4	5	6
⑤土産品店	1	2	3	4	5	6
8. 観光施設の充実度	1	2	3	4	5	6
9. 道路整備	1	2	3	4	5	6
10. 案内標識・看板	1	2	3	4	5	6
11. 公共交通の便	1	2	3	4	5	6

Q1 2. 県外又は外国にお住まいの方に伺います。また山梨に来てみたいと思いますか。

- |            |           |            |
|------------|-----------|------------|
| 1. すごく思う   | 2. やや思う   | 3. どちらでもない |
| 4. あまり思わない | 5. 全く思わない |            |

Q1 3. 山梨県では、皆さまに気軽に何度でも訪れていただける観光地づくりを目指しています。ご意見を自由にご記入下さい。

☆☆ 調査内容は以上です。ご協力、ありがとうございました。☆☆

※調査票コード

1. 観\_共通\_日

都道府県	調査地点ID	調査年月日	調査時刻	ID
			:	

調査員記入欄

調査地点名:	調査年月日:平成 年 月 日
調査員名:	調査時刻:( : )

※Q1 1の「1. 山梨県全体の満足度」及びQ1 2は、平成23年8月の調査からの新規追加項目